

防災ハザードマップ

Yokkaichi City BOSAI Hazard MAP



洪水



土砂災害



高潮



内水氾濫



地震



津波



四日市市

令和6年7月

自分の命を自分で守るために 知る。考える。備える。

いまからはじめる

Step1 知る

災害リスクを知る

四日市市には、風水害（洪水、土砂災害、高潮、内水氾濫）や、地震、津波等の災害のリスクがあります。



命を守るための対応や情報を知る

風水害（洪水、土砂災害、高潮、内水氾濫）や、地震、津波等の災害ごとに命を守るための対応が違います。



Step2 考える

あなたや家族の命を守る 対応を考える

風水害（洪水、土砂災害、高潮、内水氾濫）は、事前に情報を入手し、災害が発生する前に対応することができる災害です。

一方で、地震は突然起こります。

ハザードマップであなたや家族の命を守るための対応について考えましょう。



日ごろから

自分で、家族で、地域で
知る。考える。備える。

災害発生



災害から命を守るために、あなたのまわりで想定されている災害を知り、それぞれの状況に応じて必要な対応を考え、その対応ができるように日ごろから備えておくことが大切です。

Step3 備える

食料や必需品の備え

避難所の備蓄品には限りがあります。
また、災害時には、電気や水道、ガス等のライフラインが止まることも考えられます。



自宅の備え

自宅の危険な箇所や、洪水に備えてできることなどをチェックし、対策しておきましょう。



命を守る行動を実行



contents	page
Step 1 知る	3 ~ 4
気づきマップ	5 ~ 6
命を守る対応を知る	7 ~ 8
命を守るための情報	9 ~ 10
情報の入手方法	11 ~ 12
風水害の基礎知識	13 ~ 14
洪水を知る	15 ~ 16
土砂災害を知る	17 ~ 18
高潮を知る	19 ~ 20
内水氾濫を知る	21 ~ 22
地震・津波の基礎知識	23 ~ 24
地震を知る	25 ~ 26
津波を知る	27 ~ 28
Step 2 考える	29 ~ 30
マップの掲載ページ・索引図	31 ~ 32
逃げどきマップ (洪水・土砂災害)	33 ~ 34
逃げどきマップ 1 ~ 逃げどきマップ 14	35 ~ 62
洪水浸水想定区域図	63 ~ 64
高潮ハザードマップ	65 ~ 66
高潮マップ 1 ~ マップ 2	67 ~ 70
内水氾濫ハザードマップ	71 ~ 72
内水氾濫マップ 1 ~ マップ 2	73 ~ 76
地震ハザードマップ	77 ~ 78
液状化危険度マップ / 震度分布マップ	79 ~ 80
津波ハザードマップ	81 ~ 82
津波浸水深マップ 1 ~ マップ 2	83 ~ 86
津波到達時間マップ 1 ~ マップ 2	87 ~ 90
Step 3 備える	91 ~ 92
非常持出品・備蓄品	93 ~ 94
自助・共助・公助	95 ~ 96
指定緊急避難場所一覧	97 ~ 100
津波避難ビル一覧	101 ~ 102
家族の避難計画 (風水害)	103 ~ 104
家族の避難計画 (地震・津波)	105
家族の連絡先 / 避難のときの連絡先	106
逃げどきマップ判定フロー	107
災害時の連絡・問い合わせ先	108

Step
1

知る



Q 四日市市にはどんな災害リスクが想定されている？

四日市市にも、風水害（洪水、土砂災害、高潮、内水氾濫）や、地震、津波等の災害のリスクがあります。

気づきマップ → 5～6 ページ

Q いつ、どこへ避難したらいい？

適切な避難の方法は、災害の種類や、あなたや家族、自宅や周辺の状況によっても違います。

命を守る対応を知る → 7～8 ページ

Q 命を守るための情報にはどんなものがある？

避難を促す情報や気象情報、河川水位情報など、避難のきっかけとなる情報が各機関から発表されます。積極的に情報を集めて行動しましょう。

命を守るための情報 → 9～10 ページ

情報の入手方法 → 11～12 ページ

Q 風水害ってどんな災害？

風水害は、台風や大雨などを原因とする災害です。四日市市には、洪水、土砂災害、高潮、内水氾濫が想定されています。

風水害の基礎知識 → 13～14 ページ

Q 風水害から命を守るには？

風水害（洪水、土砂災害、高潮、内水氾濫）は、事前に情報を入手し、備えることができる災害です。自宅周辺の災害リスクを確認し、どこに避難するかやどのような情報で避難を始めるかを確認しましょう。

洪水を知る → 15～16 ページ

土砂災害を知る → 17～18 ページ

高潮を知る → 19～20 ページ

内水氾濫を知る → 21～22 ページ

Q 地震や津波から命を守るには？

地震の場合は、事前に情報を入手することができないため、揺れから身を守る方法を知っておきましょう。

地震・津波の基礎知識 → 23～24 ページ

地震を知る → 25～26 ページ

津波を知る → 27～28 ページ

地震の揺れに伴い、津波が発生することもあります。津波から命を守るための行動や発表される情報等を知っておきましょう。

気づき マップ

このマップは、四日市市に想定されている洪水浸水想定区域図、土砂災害警戒区域、津波浸水想定、高潮浸水想定区域図、ため池ハザードマップに基づいて、どのような災害の危険性があるかを示したものです。

お住いの地区では、どのような災害の影響を受けやすいのかを知っておきましょう。

! 災害では想定外がつきものです。このマップに掲載されている災害だけではなく、大雨で排水できず水がたまるなど、色が塗られていないところでも危険があります。

**想定にとらわれず、危険を感じたら
ご自身の判断で行動してください。**

この色の地域は…
土砂災害 のおそれがある地域

この色の地域は…
ため池 の氾濫による浸水
のおそれがある地域

地震 市内には最大で震度
5強～7が想定されて
います

この線より海側の地域は…
高潮 によって浸水する
おそれがある地域



四日市市には多くの河川があり、
河川ごとに浸水する範囲が異なります。

この色の地域は…

洪水のおそれがある地域



朝明川水系

朝明川・田光川・杉谷川・
田口川浸水域

三滝川水系・海蔵川水系

三滝川・^{かんたに}金溪川・矢合川・
三滝新川・海蔵川・竹谷川・
赤川浸水域

天白川水系

天白川・鹿化川浸水域

鈴鹿川水系

鈴鹿川・鈴鹿川派川・
内部川・鎌谷川・足見川・
春雨川・小池川・谷川
浸水域

この線より海側の地域は…

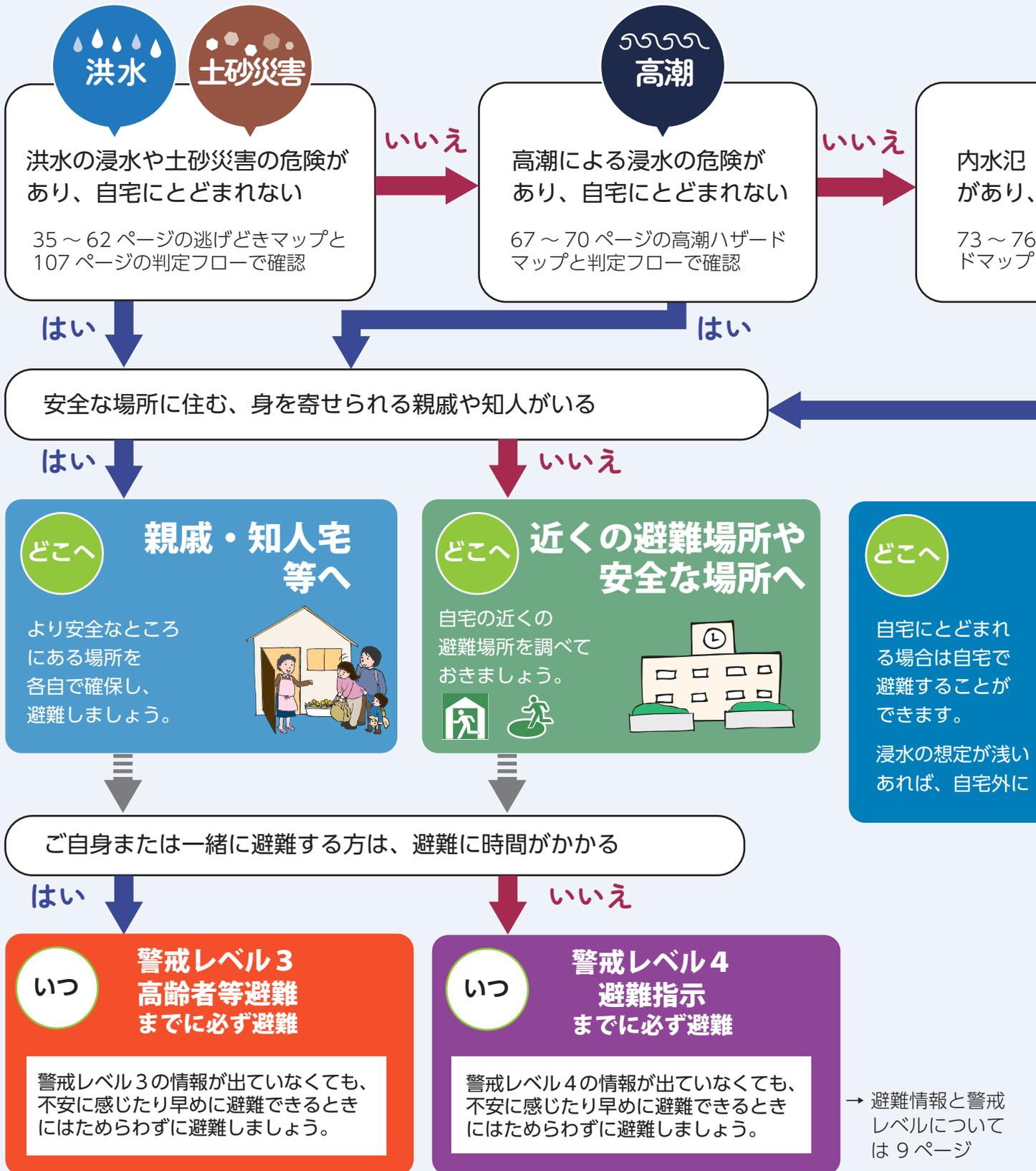
津波によって浸水する
おそれがある地域

避難はいつ？
どこへ？

命を守る対応を知る

台風や大雨により、風水害のおそれがあるとき

洪水、土砂災害、高潮、内水氾濫のおそれがあるところに住んでいる人は、台風や大雨のときに



避難のタイミングや避難先は、災害の状況によっても違います。
ハザードマップをみて、あなたの避難対応を確認しておきましょう。

は、避難が必要です。

内水氾濫

氾濫による浸水の危険
自宅にとどまれない
ページの内水氾濫ハザード
と判定フローで確認

はい いいえ

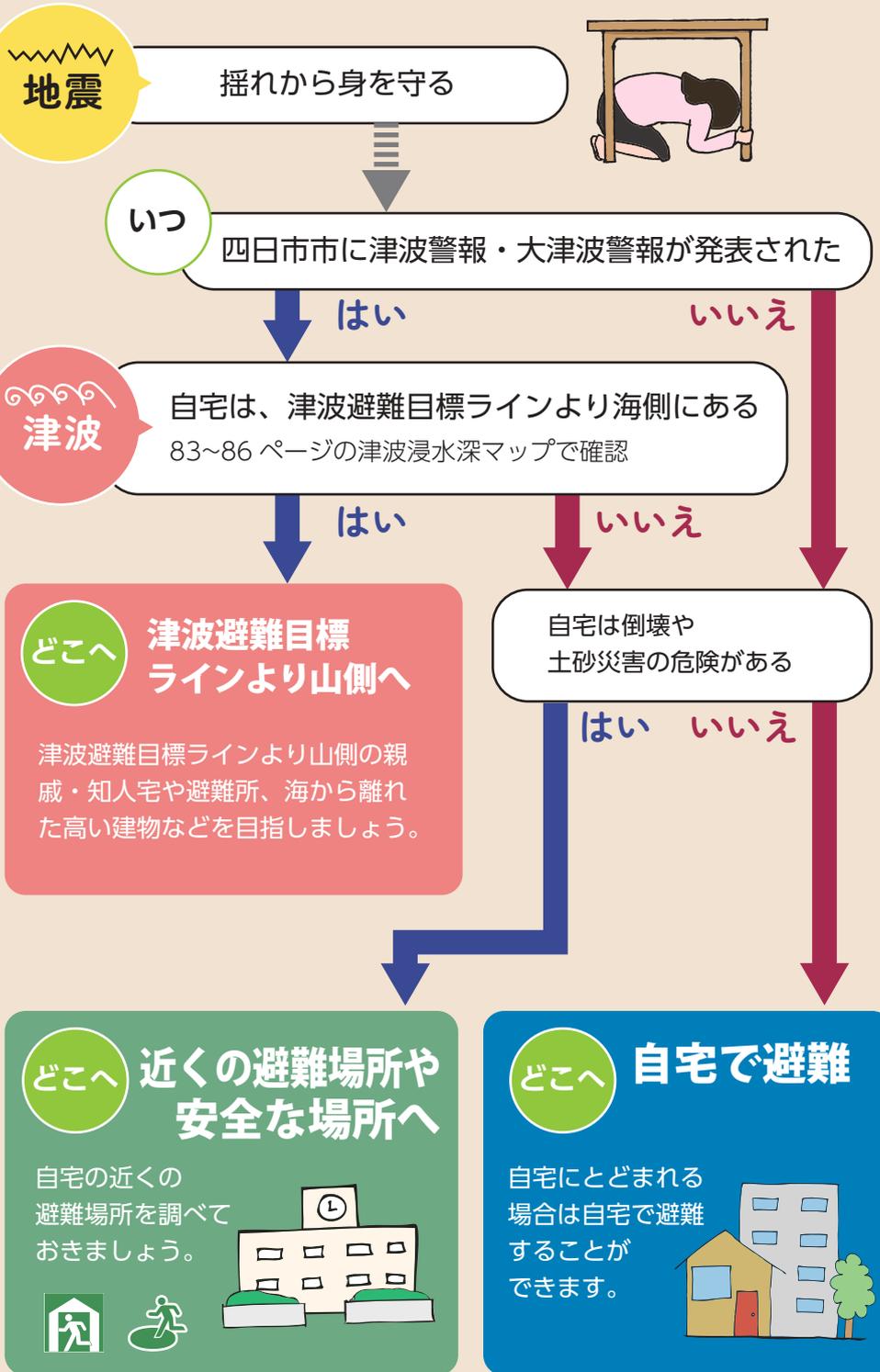
自宅で避難



場合でも、可能で
避難しましょう。

地震が発生したとき

地震発生時は津波や自宅の被害状況に応じた対応が必要です。



命を守るための情報

災害の種類と防災情報

災害の種類



情報

大雨警報・注意報／洪水警報・注意報

大雨により、災害が起こるおそれがある場合、警報や注意報などの防災気象情報が気象庁から発表されます。

大雨注意報・洪水注意報	災害が起こるおそれがあるとき
大雨警報 (土砂災害・浸水害)・洪水警報	重大な災害が起こるおそれがあるとき
大雨特別警報 (土砂災害・浸水害)	重大な災害がすでに発生している可能性が極めて高い

河川水位情報
川の水位の状況や今後の見込みを伝える洪水予報

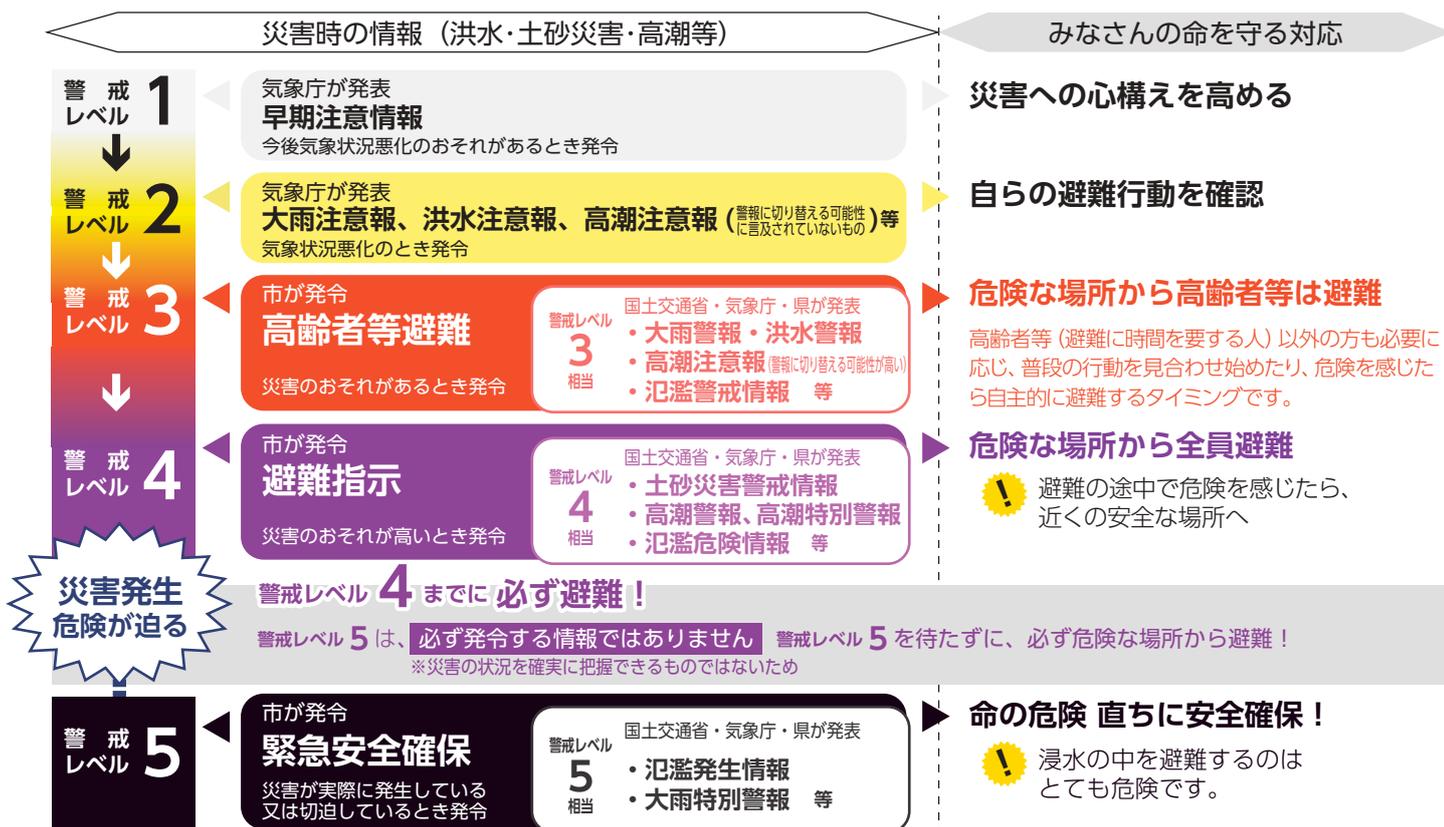
土砂災害警戒情報
大雨警報 (土砂災害) の発表後、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、警戒を呼びかける情報

避難情報

避難が必要なときは、市から避難情報を発令します。

情報を受け取るための四日市市 S アラートや、四日市市安全安心防災メールは、事前に登録しておきましょう。

→ 登録方法は 11 ページ



高潮

高潮警報・注意報

台風によって海面が上昇し、沿岸で災害が起こるおそれがある場合、気象庁から発表されます。

高潮注意報 警報に切り替える可能性に言及されていないもの	災害が起こるおそれがあるとき
高潮注意報 警報に切り替える可能性に言及されているもの	災害が起こるおそれがあるとき
高潮警報	重大な災害が起こるおそれがあるとき
高潮特別警報	重大な災害がすでに発生している可能性が極めて高い

潮位観測情報

全国の潮位観測地点の6日前～最新の実況及び明日までの予想を即時的に表示した情報

地震

緊急地震速報

地震の発生直後に各地での強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り素早く知らせる情報

津波

津波の情報

地震発生後、津波による災害の発生が予想される場合には、警報・注意報等を発表します。

<みなさんの対応>

津波注意報	海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れる。
津波警報	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難。
大津波警報(特別警報)	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難。

→ 情報の入手方法は 11 ~ 12 ページ

河川水位・雨量・潮位の情報

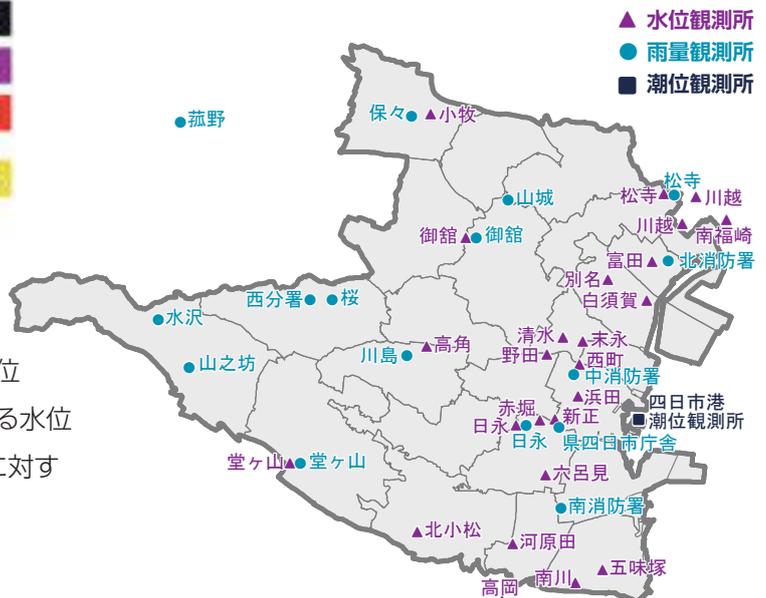
四日市市内では、河川水位、雨量、潮位を観測しています。

河川の洪水・氾濫が起きる可能性が高いときは、河川の水位などを確認しましょう。

→ 確認方法は 12 ページ



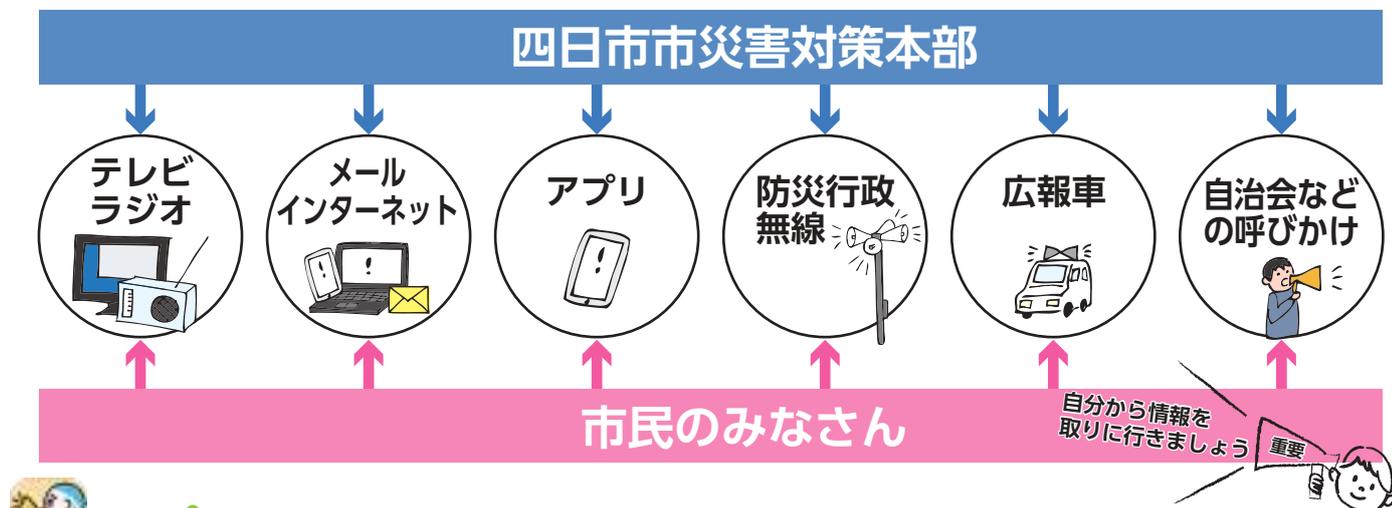
- 氾濫危険水位: 「避難指示」の発令判断の目安となる水位
- 避難判断水位: 「高齢者等避難」の発令判断の目安となる水位
- 氾濫注意水位: 水防団が出動に備え準備を行い、氾濫に対する注意喚起を行う水位
- 水防団待機水位: 水防団が自宅での準備を行う水位



情報の入手方法

情報の伝わり方

避難や災害に関する情報は、多くの方法により入手することができます。自ら積極的に情報を入手しましょう。



アプリで受け取る

四日市市 S アラート

QRコードでアプリをダウンロード

四日市市が発信する避難情報等入手できます。



iPhone, iPad



Android



メールで受け取る

四日市市安全安心防災メール

事前登録をしましょう

四日市市が発信する防災情報等入手できます。

右の QR コードを読み取り、「空メールを送信する」をクリックして、折り返し届いたメールに記載の手順に従って登録してください。



スマートフォン、PC

フューチャーフォン

URL <https://plus.sugumail.com/usr/yokkaichi/home>
(フューチャーフォン (ガラケー) の方はこちらから)

URL <https://m.sugumail.com/m/yokkaichi/home>



電話で調べる

防災サイレン・音声放送確認ダイヤル

自動電話応答で、サイレンや音声放送の内容を確認することができます。

TEL 059-351-4004

緊急速報メール(エリアメール)

登録不要

避難指示などの情報は、「緊急速報メール(エリアメール)」により、対応した携帯電話に配信しています。

※一部対応していない機種もあります。詳しくは各携帯電話会社にお問合わせください。



テレビ・ラジオで調べる

テレビ

地デジ NHK 3ch ケーブルテレビ CTY ※要加入
テレビの **d** ボタン (データ放送)

ラジオ

AM FM
NHK 名古屋第1 729kHz CTY-FM 76.8MHz
NHK-津 FM 81.8MHz
レディオキューブ FM 三重 78.9MHz



インターネットで調べる

四日市市防災情報

四日市市が発信する防災情報を見ることができます。



URL <https://bousai2.city.yokkaichi.mie.jp/>



インターネットで調べる

気象情報、雨量・河川水位・潮位情報

四日市市防災気象情報

四日市市内の天気・各種注意報・警報の発表状況、雨量、河川の水位観測データなど。

URL <https://yokkaichi-city.bosai.info/>



国土交通省 川の防災情報

気象の注意報・警報、台風情報、地震・津波情報など。

URL <https://www.river.go.jp>



防災みえ.jp

三重県内の天気、各種注意報・警報の発表状況、雨量、河川の水位観測データなど。

URL <https://www.bosaimie.jp>

川の水位情報(危機管理型水位計)
(一般財団法人河川情報センター)

危機管理型水位計の観測値など。

URL <https://k.river.go.jp>



CTY-NET Online

三滝川、海蔵川、鹿化川等のライブカメラ映像(1分ごとに更新)

URL <https://www.cty-net.ne.jp/> ※スマートフォンはアプリが必要です。
QRコードでアプリをダウンロード



四日市港の環境(四日市港管理組合)

四日市港の現在の潮位など。

URL <http://www.yokkaichi-port.or.jp/yp-environment/index.html>



気象庁

気象の注意報・警報、台風情報、地震・津波情報など。

URL <https://www.jma.go.jp>



キキクル(危険度分布)で周辺の雨や危険度を調べる

警報が発表されたときに、どこで土砂災害や浸水害、洪水災害の危険度が高まっているかを確認することができます。



公開型 GIS (防災情報)

デジタル化した様々な地図情報を視覚的に分かりやすく提供することができるシステムです。

URL <https://bousai2.city.yokkaichi.mie.jp/hazard-map/hm-03/>



避難所混雑情報サイト「VACAN」

各指定避難所の空き・混雑状況を確認できます。

URL <https://vacan.com/area/yokkaichi-city-evacuation/evacuation-center/11>



四日市市地域防災計画【資料集】

指定緊急避難場所などの一覧表や、風水害等の浸水想定区域内の要配慮者利用施設や地下街等を確認できます。

URL <https://bousai2.city.yokkaichi.mie.jp/plan-document/local-disaster-prevention-plan/etc-04/>



アプリで調べる

四日市市 AR 防災学習アプリ「ARLook」(あるっく) QRコードでアプリをダウンロード

スマホなどのカメラをかざして、地域を「歩いて」「見る」ことで、AR技術により表示される近くの避難所や現在地の浸水深などを見ることができます。



iPhone、iPad

Android

風水害の基礎知識

近年、全国各地でこれまでに経験したことがないような台風や大雨による災害が頻発しています。こうした状況は、地球の温暖化等により、今後さらに増加すると考えられています。



1959年（昭和34年）伊勢湾台風
風と高潮で破壊された富田一色の海岸地帯



1974年（昭和49年）7月集中豪雨
日永一・二丁目付近

台風や大雨はどうして起こる？

台風や前線を伴った低気圧が日本付近を通過したり、前線が停滞したりするときは広い範囲に大雨を降らせることがあります。また、台風は、雨だけでなく強い風や高潮にも注意が必要です。

台風

海面水温が高い熱帯の海上では上昇気流が発生しやすく、この気流によって次々と発生した積乱雲が多数まとまって渦を形成するようになり、発達したものを台風と呼びます。台風は赤道付近の海上で多く発生します。

前線による大雨

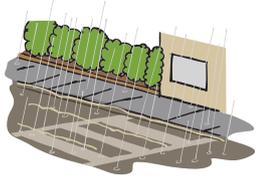
暖かい空気と冷たい空気がぶつかる場所を前線と呼びます。前線では、温度差の影響による上昇気流で、雲が発生するため、前線付近では雨が降りやすくなります。梅雨の時期などでは暖かい空気と冷たい空気の勢力が同じ程度になり、同じ位置に停滞することから、長雨が降りやすくなります。

風水害の種類（台風や大雨により発生する災害）



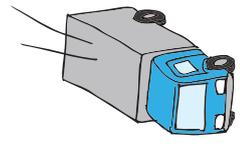
雨の強さと降り方

(予報用語)
雨の強さ

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
時間雨量 (mm/時間) 10~20mm 未満	時間雨量 (mm/時間) 20~30mm 未満	時間雨量 (mm/時間) 30~50mm 未満	時間雨量 (mm/時間) 50~80mm 未満	時間雨量 (mm/時間) 80mm 以上
				
<ul style="list-style-type: none"> ●地面一面に水たまりができる 	<ul style="list-style-type: none"> ●傘をさしていても濡れる ●ワイパーを速くしても見づらい 	<ul style="list-style-type: none"> ●道路が川のようになる ●バケツをひっくり返したような雨 	<ul style="list-style-type: none"> ●傘はまったく役に立たない ●車の運転は危険 ●滝のように降る 	<ul style="list-style-type: none"> ●息苦しくなるような圧迫感や恐怖を感じる

風の強さ

(予報用語)
風の強さ

やや強い風	強い風	非常に強い風	非常に強い風	猛烈な風
平均風速 (m/s) 10m~15m 未満	平均風速 (m/s) 15m~20m 未満	平均風速 (m/s) 20m~25m 未満	平均風速 (m/s) 25m~30m 未満	平均風速 (m/s) 30m 以上
				
<ul style="list-style-type: none"> ●風に向かって歩きにくくなる ●高速運転中では横風に流される感覚を受ける 	<ul style="list-style-type: none"> ●風に向かって歩けなくなり転倒する人もいる ●高速道路での運転が困難 	<ul style="list-style-type: none"> ●何かにつかまっていなくて立ってられない ●飛来物によって負傷するおそれがある ●通常ので速度で運転するのが困難になる 	<ul style="list-style-type: none"> ●屋外での行動は極めて危険 ●走行中のトラックが横転する 	<ul style="list-style-type: none"> ●多くの樹木が倒れる ●ブロック塀や住家が倒壊を始める



洪水を知る

洪水って？

台風や前線の停滞により、たくさんの雨が降り、河川の堤防が壊れたり、河川から水があふれたりすること



四日市市を流れる川

四日市市には、朝明川、海蔵川、三滝川、鹿化川、天白川、内部川、鈴鹿川など多くの河川があります。

過去には、台風や大雨による河川の氾濫など、多くの水害に見舞われてきました。

今後も気候変動の影響などにより、河川が氾濫する恐れがあるため、市内の多くの河川を対象とした洪水浸水想定区域図が公表されています。



命を守る行動

早めの避難

警戒レベル3 高齢者等避難

や

警戒レベル4

避難指示

で

危険な場所から必ず逃げる！

台風の接近や低気圧などによる大雨が予測される場合には、危険な場所に近づかず、浸水のおそれが少ない地域へ早めに避難しましょう。親戚や知人宅などへの避難も選択肢の1つです。



避難先として

浸水域外の親戚・知人宅や避難所 など

を探しましょう。

気心の知れた
親戚・知人宅へ

近所の方に
避難の声掛け

高齢者の方、
避難に時間のかかる方は、

警戒レベル3 高齢者等避難

で避難を開始

一緒に避難

避難のポイント

余裕を持って早めに避難しましょう

夜間は視界も悪く、音も聞こえづらいため、危険です。台風の接近や、大雨が降り続く予想の場合は、暗くなる前に早めに避難しましょう。



避難所以外へ避難する分散避難も考えておきましょう

避難所で収容できる人数は限られます。感染症対策の観点からも各自で浸水のおそれの低い地域の親戚・知人宅や民間の宿泊施設などを避難先として確保しましょう。



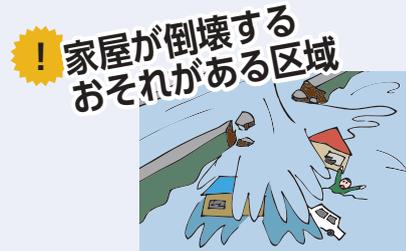
避難のときに注意すること



水が濁って足元が見えにくくなります。フタが外れたマンホールや側溝などに転落して危険です。



アンダーパスなど、周囲より低く冠水しやすい道路の通行は避けましょう。



氾濫した水の流れて、建物が壊れたり、流されたりするおそれがある区域にお住まいの方は、避難情報を聞いたなら直ちに避難しましょう。

命を守る行動

逃げ遅れてしまったら...

浸水後もとどまれる 高くて丈夫な建物 へ

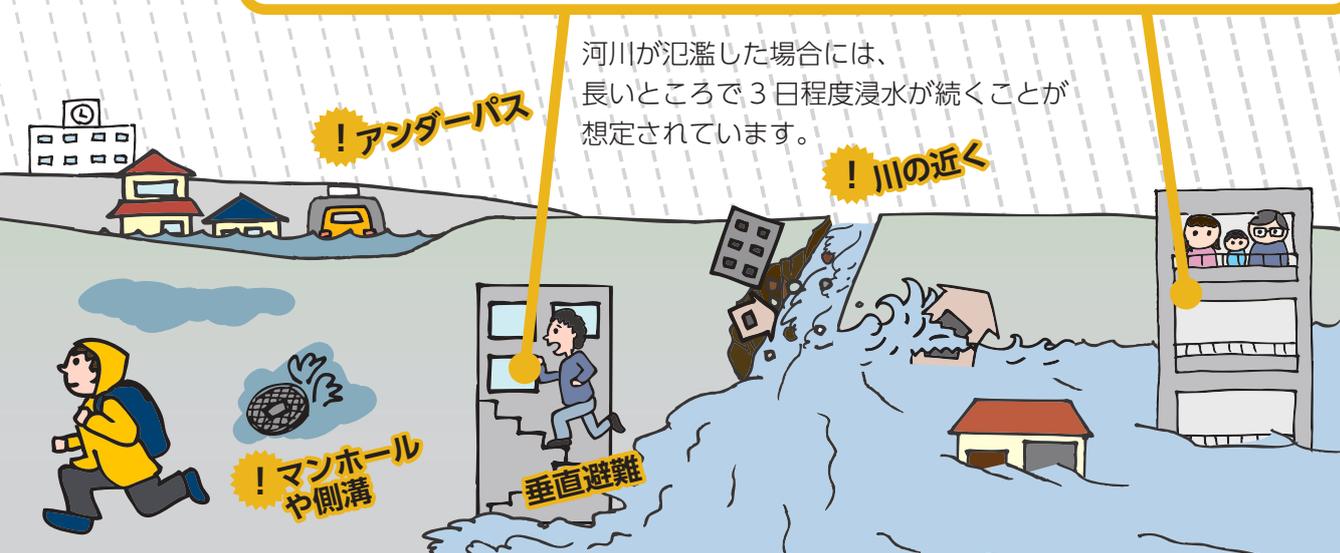
浸水の中を歩くことは危険です。逃げ遅れてしまったら、その場その時の状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。



避難先として、**高い建物、高い場所、自宅の高いところ、近くの安全なところ** を探しましょう。

33～62ページの逃げどきマップで判定しましょう。

河川が氾濫した場合には、長いところで3日程度浸水が続くことが想定されています。



土砂災害を知る

土砂災害って？

大雨や地震などが引き金となって、山やがけが崩れたり、水とまじりあった土や石が川から流れ出たりする災害



土砂災害の種類

土砂災害には3種類あります。発生前に見られる前兆現象が見られた場合は、早めに安全な場所に避難することが大切です。

がけ崩れ (急傾斜地の崩壊)

地面にしみ込んだ水が斜面をゆるめ、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちること



前兆現象

- がけから水が湧き出ている
- がけから小石がばらばら落ちてくる
- がけに割れ目が見える



土石流

山腹や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されること



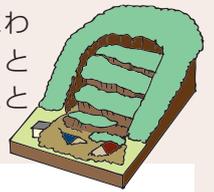
前兆現象

- 雨が降り続けているが川の水位が下がる
- 山鳴りがする
- 急に川が濁り流木が混ざっている



地すべり

地下水などの影響により、地面が広い範囲にわたってゆっくりとすべり落ちること



前兆現象

- 沢や井戸の水が濁る
- 地面にひび割れができる
- 斜面から水が噴き出す



命を守る行動

早めの避難

警戒レベル3 高齢者等避難

や

警戒レベル4

避難指示

で

危険な場所から必ず逃げる！

土砂災害は、避難情報を発令することが非常に難しい現象です。

雨や前兆現象に注意し、情報が無くても自主的に避難するきっかけをつかみましょう。



避難先として

洪水・土砂災害のおそれの低い地域の親戚・知人宅や避難所 など

を探しましょう。



避難のポイント

地域・家族で避難ルールを決めておく

土砂災害の前兆現象を発見したら、周囲で情報共有して、避難を始めることが大切です。日頃から避難先や情報共有の方法を決めておきましょう。



雨がやんだあとも注意が必要です

これまでに降った雨が土の中に残っています。雨がやんでも大雨警報が発表されている間は、土砂災害が発生するおそれがあるため警戒しましょう。



土砂災害警戒区域と土砂災害特別警戒区域

土砂災害が発生するおそれのある区域として、危険度に応じて、土砂災害警戒区域と土砂災害特別警戒区域が、三重県により指定されています。なお、区域指定は順次行われています。

土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

土砂災害のおそれがある区域で、土砂災害が発生した場合に、住民等の生命または身体に危険が生じるおそれがあると認められる区域です。

土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）

土砂災害のおそれがある区域で、土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域です。

命を守る
行動

逃げ遅れてしまったら...

丈夫な建物や2階以上の斜面から離れた場所へ

逃げ遅れてしまったら、その場そのときの状況にあわせて最も安全と思われる場所で身を守りましょう。



避難先として、**高い建物、高い場所、自宅の高いところ、近くの安全なところ**を探しましょう。

33～62ページの逃げどきマップで判定しましょう。

みんなで逃げる



高潮を知る

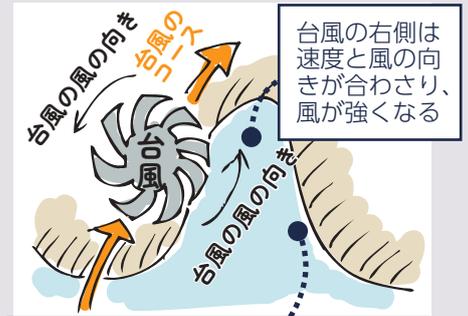
高潮って？

台風や低気圧などにより海面が上昇し、押し寄せる現象のこと



台風の規模と高潮への影響

台風が接近して気圧が低くなると、気圧低下 1hPa につき海面が約 1cm 上昇します。例えば、台風の接近により気圧が 1000hPa から 950hPa になることで海面は 50cm 上昇します。特に、南に開いた湾の西側を台風が北上する場合、南寄りの強風が吹くため、大きな高潮被害が発生することがあります。(hPa: ヘクトパスカル)



南向きの湾や、湾の奥まったところで高潮の高波が押し寄せやすい

台風の強さ

台風の強さは最大風速で区分しています

階級	最大風速
強い	33m/秒～44m/秒
非常に強い	44m/秒～54m/秒
猛烈な	54m/秒～

台風の大きさ

台風の大きさは風速 15m/秒以上の半径で区分しています

階級	風速 15m/秒以上の半径
大型 (大きい)	500km～800km 未満
超大型 (非常に大きい)	800km 以上

命を守る行動

早めの避難

台風が近づいて **風が強くなる前** に

警戒レベル 3 高齢者等避難

や

警戒レベル 4

避難指示

で

危険な場所から必ず逃げる！

台風の強風で屋外に出ることは大変危険になります。風が強くなる前に早めの避難をしましょう。



避難先として **親戚・知人宅、避難所、海から離れた高い建物** などを探しましょう。



避難のポイント

むやみに海岸や河口付近に近づかない

高潮で潮位が高くなっているときは普段は波が来ないようなところまで波が押し寄せることがあります。また、河川の水位も高くなることがあります。



風や雨が強くなる前に避難しましょう

潮位が上昇する前に暴風が予想される場合もあります。暴風が吹き始めてからでは屋外での行動は命に危険が及ぶこともあります。



高潮発生のおしくみ

①気圧による海面上昇（吸い上げ）

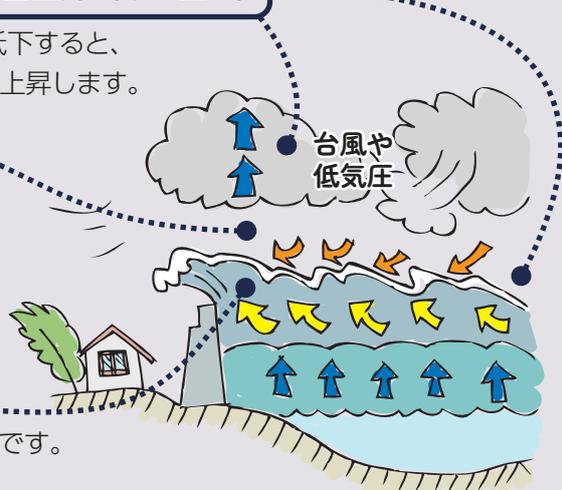
気圧が1hPa低下すると、約1cm海面が上昇します。

②風で押し寄せる波（吹き寄せ）

台風による強い風で海水が海岸に吹き寄せられて、海面が上昇します。押し寄せた波が、沖に戻れずに海岸付近にたまるようになり、海面が上昇します。

③満潮時間との重なり

夏から秋にかけては、一年のうちで潮位が最も高い時期です。台風の接近時には満潮時間にも注意しましょう。



命を守る
行動

逃げ遅れてしまったら...

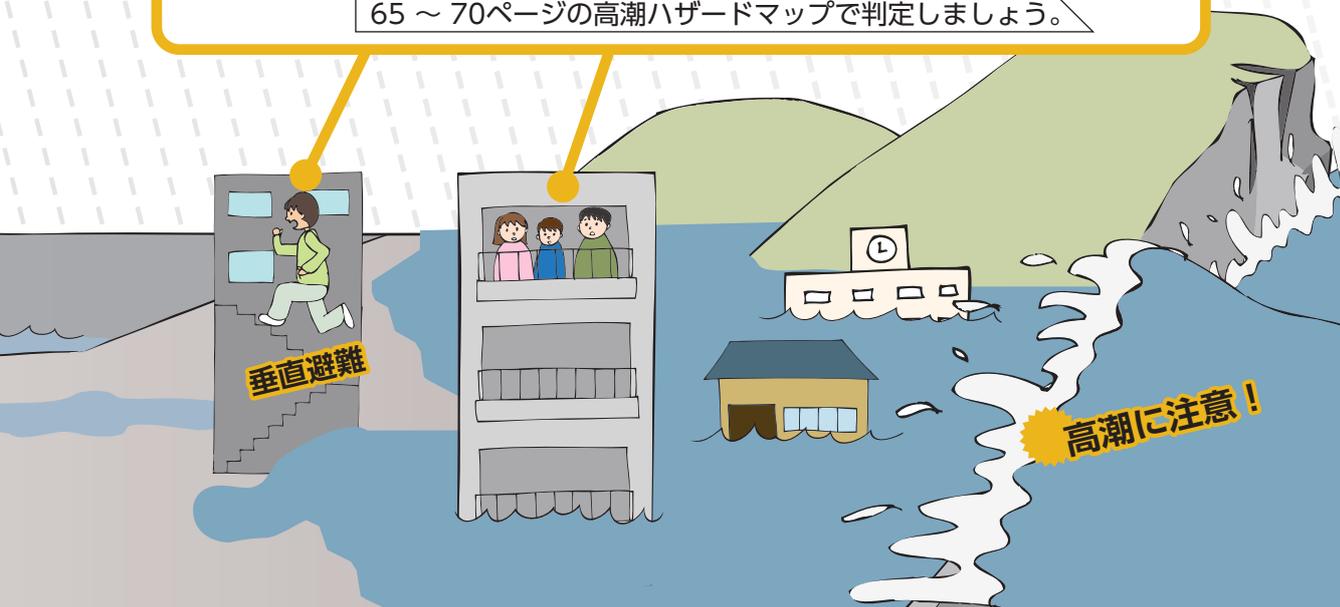
風が強くなった後や浸水した後は **高くて丈夫な建物** へ

逃げ遅れてしまったら、その場そのときの状況にあわせて最も安全と思われる場所で身を守りましょう。



避難先として、**高い建物、高い場所、自宅の高いところ、近くの安全なところ** を探しましょう。

65～70ページの高潮ハザードマップで判定しましょう。



内水氾濫を知る

内水氾濫って？

市内や周辺にたくさんの雨が降り、川へ排水できず、低いところに水がたまること



浸水害の種類

浸水害には「外水氾濫」と「内水氾濫」があります。大規模な水害につながるのは河川の外水氾濫ですが、内水氾濫は集中豪雨や局地豪雨でも発生するため注意が必要です。

内水氾濫

集中豪雨など短時間で局地的な大雨が降ることで、排水路や下水道が雨水を流しきれなくなり、溢れ出した雨水が街の中などに溢れて浸水すること。



一般に河川氾濫に比べてそれほど流速は速くはありませんが、局所的な低地や急こう配な場所などでは流速が速くなるおそれがあり、浸水深が浅くても危険な場合があります。

外水氾濫（河川洪水）

台風や集中豪雨による大雨で河川の水位が上昇し、堤防が決壊したり、堤防を越えたりして河川が氾濫すること。



外水氾濫（河川洪水）については
→15～16ページ

避難のポイント

自ら積極的に情報収集しましょう

避難情報や気象状況に注意し、河川氾濫のおそれがなく、自宅の2階以上などで安全を確保できるのであれば、無理に外出や移動はせずに、とどまりましょう。



浸水が浅くても歩くのは危険です

浸水が浅くても流れが早い場合は、歩くのは危険です。
くるぶし程度の水位でも足がとられることがあります。



浸水被害を軽減する方法

普段から

できることから始めましょう

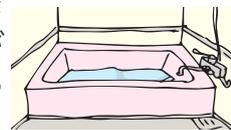
側溝や排水溝の清掃

雨水がスムーズに流れなくなると、雨水がたまり、浸水が発生します。普段から側溝や排水溝の掃除をして、水はけを良くしておきましょう。



生活水の確保

浴槽の水は流さずに溜めておきましょう。下水の逆流を防ぐことができ、生活用水としても利用することができます。



大雨が予想される段階

氾濫発生の3日～1日半前までに、出来る限りの対策をしましょう

屋外の作業は大雨が降る前に

家のまわりの確認

窓や屋根の補強などは早めに！

物干しざおは寝かせ、風で飛ばされそうな植木鉢やゴミ箱などは、室内に入れておきましょう。



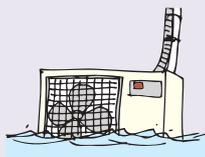
自家用車の移動

自家用車を早めに安全な場所へ移動しておきましょう。



ブレーカーを落とす

浸水が予想されるときは、エアコンの室外機や配線類から漏電の危険性があります。ブレーカーを落としておきましょう。



浄化槽の確認

浄化槽に土砂や泥が浸入しないように、浄化槽のフタがしっかりと閉まっているか確認しましょう。また、ブローア（浄化槽ポンプ）の電源を切り、高い場所に移動しておきましょう。



思わぬところからの浸水を防ぎましょう

水の吹き上がり防止

下水が逆流し、トイレから水が噴き上がることがあります。

水を入れたビニール袋などで重しをしましょう。



床下浸水により、床下収納のふたが開いて水が入ってくる場合があります。

重しをして浸水を防ぎましょう。



大切なものを高いところへ

家財や家族の思い出の品などは、浸水しない高い場所に移動しておきましょう。

通帳・印鑑など 当面の衣類など



家電製品



アルバムなど思い出の品



簡易水防工法で浸水を防ぎましょう

簡易水防工法は、家庭にあるものを使って家屋への浸水や流入を防ぐ方法です。水深が浅い段階では有効です。玄関などの出入口だけでなく、床下への浸水の防止も重要です。

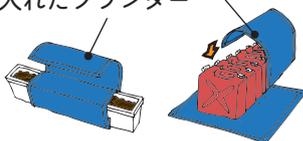
家庭にある物を使った簡易水のう

ゴミ袋を二重にして、中に半分程度の水を入れる



ダンボール箱に入れ、連結して使用

水を入れたポリタンクや土を入れたプランター



レジャーシートで巻き込む

止水板

出入口に板などを設置し、浸水を防ぎます。



地震・津波の基礎知識

四日市市に想定される地震

南海トラフの巨大地震

駿河湾から愛知県沿岸にのびる駿河トラフ、四国や紀伊半島などの沿岸部の南海トラフと呼ばれる付近では、過去 100 ~ 150 年の間隔で巨大地震が発生しています。

過去の地震・津波

M: マグニチュード



中央防災会議資料 (平成 13 年 6 月 28 日) に加筆

活断層による地震

四日市市周辺には、活断層が多数存在し、歴史的に見ても、伊賀上野地震 (1854 年)、濃尾地震 (1891 年) などが発生し、多くの被害が生じています。

伊勢湾にも、伊勢湾断層帯があり、津波の発生源となる可能性があります。



三重の活断層 (平成 24 年 3 月改訂) をもとに作成

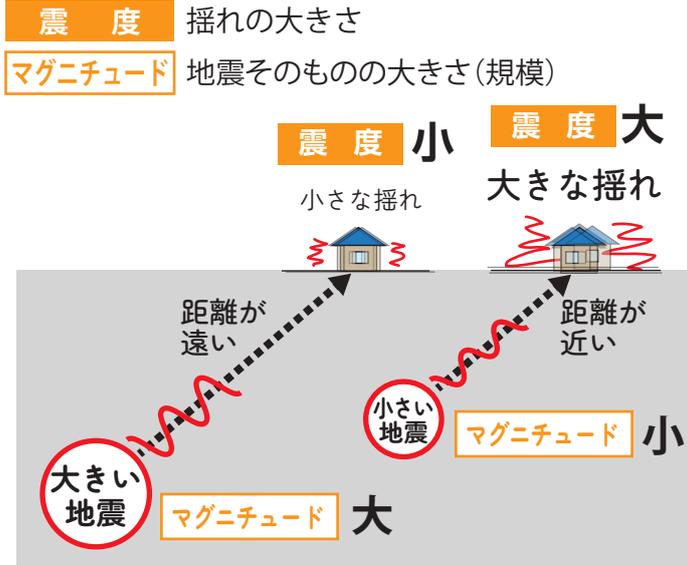
三重県内活断層図 (北勢地域)

https://www.bosaimie.jp/static/X_MIE_mhc00



震度とマグニチュード

震度は揺れの大きさを表し、マグニチュードは地震そのものの大きさ（規模）を表しています。地震の波が地中を伝わり地面が揺れるため、大きな地震でも距離が遠ければ、揺れは小さくなり、逆に小さな地震でも距離が近ければ、揺れは大きくなります。



過去にどんな地震が？

1944年（昭和19年）12月、昭和東南海地震が、2年後の1946年（昭和21年）には昭和南海地震が発生しました。四日市地域では、全半壊の建物1,263戸、死者22人の被害が記録されています。当時世界一を誇った、石原産業株式会社四日市工場の大煙突は1/3が倒壊しました。



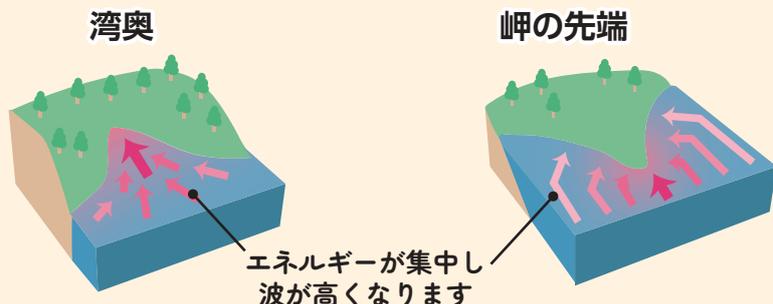
写真提供：石原産業株式会社四日市工場

津波の特徴

津波はその大きさに関わらず、大きな破壊力があります。その特徴を通常の波との違いから理解しておきましょう。



湾奥や岬の先端などでは波が集中し、高い波となるため、特に注意が必要です



地震を知る

地震って？

地下の岩盤が周囲から押されたり、引っ張られることによって、岩盤が急激にずれ、地表が揺れること



揺れから身を守るための対策

アンテナなどはしっかり固定

屋根の軽量化

柱・梁を補強

厚手のカーテン

通電火災を防ぐため、地震を感知して電気をストップする、感震ブレーカーの設置も有効

ブロック塀ではなく生け垣など

基礎・土台を補強

扉に留め具

火元に消火器

揺れるものはひもで固定

寝室の家具の配置を考える

近くの窓にはカーテンか飛散防止フィルムを



家具の転倒のおそれのある場所には寝ない

枕元に靴と懐中電灯

家具の転倒を防ぐ

常時水を貯める

子ども部屋、居間、ダイニングの窓や食器棚などのガラスには飛散防止のフィルムを貼る

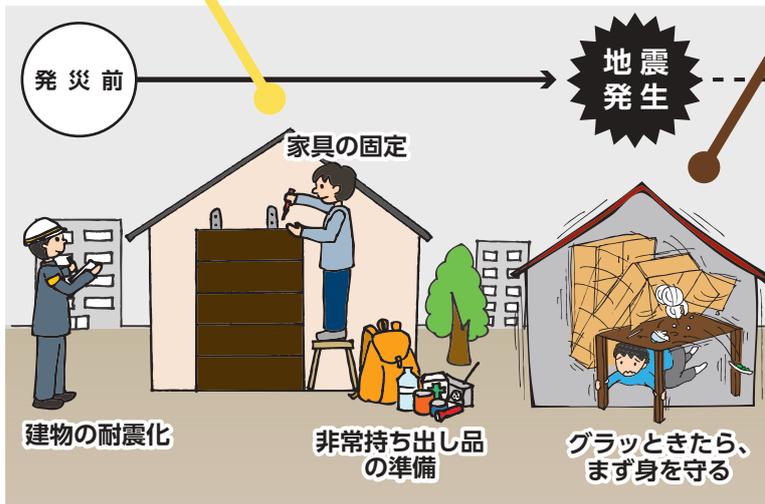


ガラスでのけがを防ぐ

命を守る行動

建物の耐震化や家具の固定をしておきましょう

地震の被害は一瞬のため、起こる前の備えが第一です。特に昭和 56 年以前に建てられた木造住宅の場合は、必要に応じて耐震補強しましょう。



職場での地震対策



- オフィス家具の転倒防止
書棚などを壁や床に固定する。
OA 機器も固定する。
- 避難経路の確保
出入口付近に大型の家具を
置かない。
通路を 120cm 以上あける。
- 物の落下防止
棚の上に備品を置かない。
揺れで飛び出す危険のあるものは、扉のついた棚にしまう。

□ 家具を固定

平成 7 年の阪神・淡路大震災では犠牲者の約 8 割が建物の倒壊や家具の転倒で命を落としています。

※L型金具やヒートンの固定は壁の下地のあるところや横木に

※固定用の針金は太さ1ミリ以上のもの

※ピアノの固定方法はメーカーや購入店に相談しましょう

※横揺れには弱いため、外れることがあります

命を守る行動

グラツときたら、まず身を守る

揺れを感じたら、丈夫なテーブルや机などの下に身を隠し、頭を保護するようにしましょう。屋外にいるときは、頭上からの落下物や、倒れてくる壁などに注意しましょう。

緊急地震速報は唯一の事前情報



緊急地震速報を見聞きしたら強い揺れが来るまでの短い間に落ちてくるものや倒れてくるものを避け、あわてずに身の安全を確保しましょう。

※速報が間に合わない場合もあります。地震の揺れを感じたときは身を守る行動をとりましょう。

発災後

！ 余震・火災に注意！



揺れたらすぐに身を守る行動を

緊急地震速報を見聞きしたり、地震の揺れを感じたら、すぐに身を守りましょう。

屋内にいるとき

机やテーブルの下に入るなどして頭を守り、揺れがおさまるのを待ちましょう。



- 耐震性の低い建物にいる場合は、ドアなどを開けて避難路を確保し、外に出ましょう。
- 揺れがおさまってから、落ち着いて火を消しましょう。

屋外にいるとき

建物、木、電柱から離れ、かばんなどで頭を守り、小さくなって揺れがおさまるのを待ちましょう。



津波を知る

津波って？

主に海底で起こった地震によって海水が陸地に押し寄せる非常に大きな波のこと



最大津波高と浸水深はちがいます

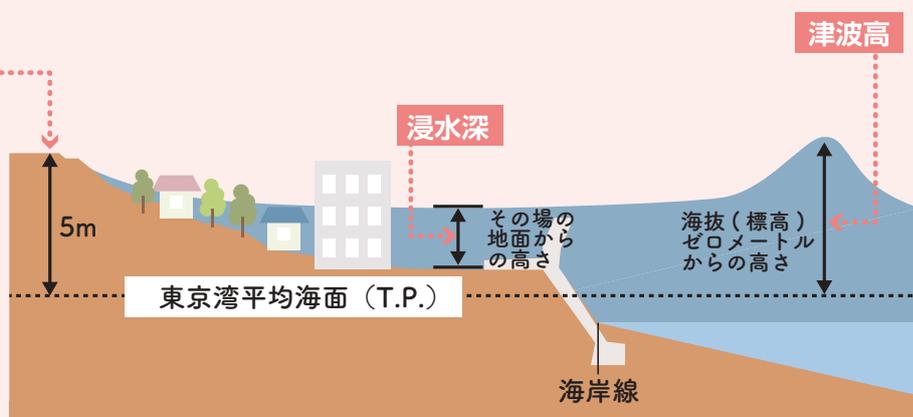
最大津波高と浸水深は異なります。津波高は沖合での海拔（標高）ゼロメートルからの高さで、浸水深とは地面から浸水面の高さです。そのため、場所によって浸水深は異なります。

津波避難目標ライン

内陸部の海拔 5m地点を結んだライン

津波の際は、このラインよりも山側に避難

→ 津波ハザードマップ 81～90 ページで確認



命を守る
行動

早めの避難

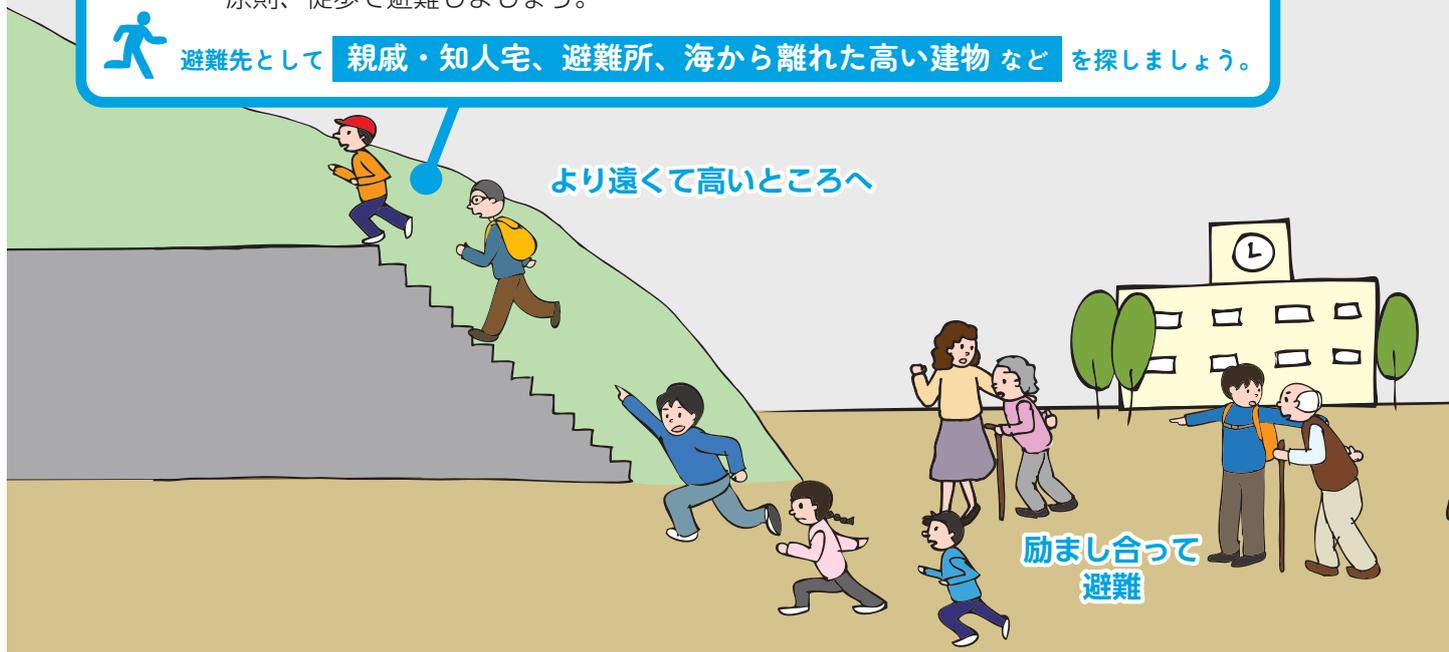
大きな揺れや長く続く揺れを感じたらできるだけ早く
津波避難目標ラインより山側の遠くて高い場所へ！

津波の注意報や警報が出ている間は避難を続けましょう。
車で避難する場合、混雑により渋滞が発生することが考えられます。
原則、徒歩で避難しましょう。



避難先として 親戚・知人宅、避難所、海から離れた高い建物などを探しましょう。

より遠くて高いところへ



津波避難のポイント

最善をつくす

津波から避難するときには、あわてずに、声を掛け合い、みんなで避難しましょう。なお、避難する場所は、津波避難ビルでなくても構いません。命を守るために最善をつくすことが重要です。

→ 津波避難ビルは、101～102ページで確認



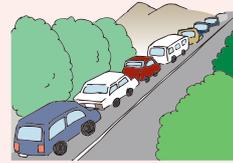
率先して声かけ、避難

いざというときに適切な行動をとることは難しいものです。まず、あなたが率先して行動することで、その姿を見た周辺の人にも避難するようになり、結果的に多くの人を助けることになります。



徒歩で避難

車で避難した場合、道路が揺れや液状化による被害で通行できなかつたり、混雑により渋滞が発生することが考えられます。原則、徒歩で避難しましょう。



避難することを習慣に

まわりの大人が避難の呼びかけに応じなかつたら、子どもは避難しないことを当然と考えたまま成長してしまいます。何度空振りしても、避難することを習慣とすることが、家庭でできる津波防災教育の一つです。



命を守る
行動

逃げ遅れてしまったら...

遠くに避難できない場合は **近くの高い場所** へ

逃げ遅れてしまったら、その場そのときの状況にあわせて最も安全と思われる場所で身を守りましょう。



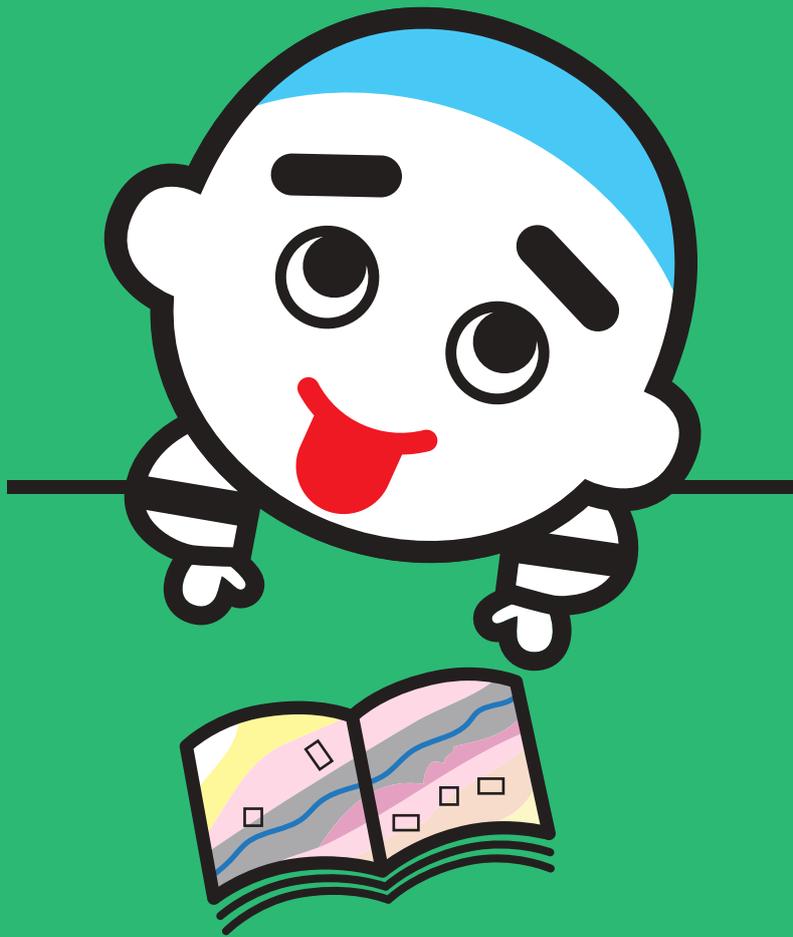
避難先として、**近くの津波避難ビル、高い建物、高い場所** を探しましょう。

81～90ページの津波ハザードマップで判定しましょう。



Step
2

考える



ハザードマップを見て、 家族で話し合きましょう。



お住まいの地区のマップを開く

マップの掲載ページ・索引図 →31～32ページ

各マップのフローで自宅にとどまれるかを判定し、避難先を考える



逃げどきマップ

→33～62ページ
→(判定フロー) 107ページ

高潮ハザードマップ

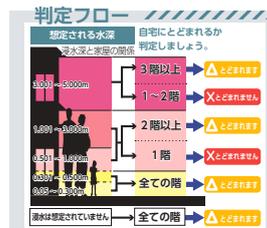
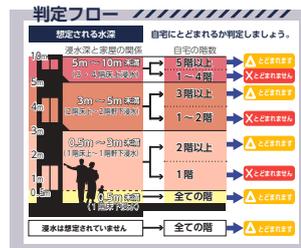
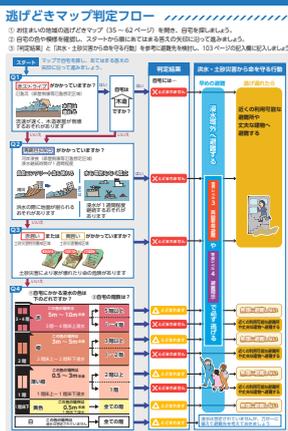
→65～70ページ

内水氾濫ハザードマップ

→71～76ページ

津波ハザードマップ

→81～90ページ



マップを見て考えましょう

どこへ避難する？

原則は速くて高いところへ

早めの避難先
津波避難目標ラインより
山側の避難場所や高いところ

**逃げ遅れてしまった
ときの避難先**
最寄りの津波避難ビルや高い建物

マップを見て考えましょう

いつ避難する？

万全を期して早めの避難

早めの避難先まで

マップで測って 分

実際に歩いて 分

**逃げ遅れてしまった
ときの避難先まで**

マップで測って 分

実際に歩いて 分

考える

判定結果をもとに、あなたや家族の避難行動を確認し、 「家族の避難計画」に書き込む

家族の避難計画 (風水害)

→103～104ページ

家族の避難計画 (地震・津波)

→105ページ

家族の連絡先

→106ページ

記入欄に家族の連絡先を
記入しておきましょう

マップの掲載ページ・索引図

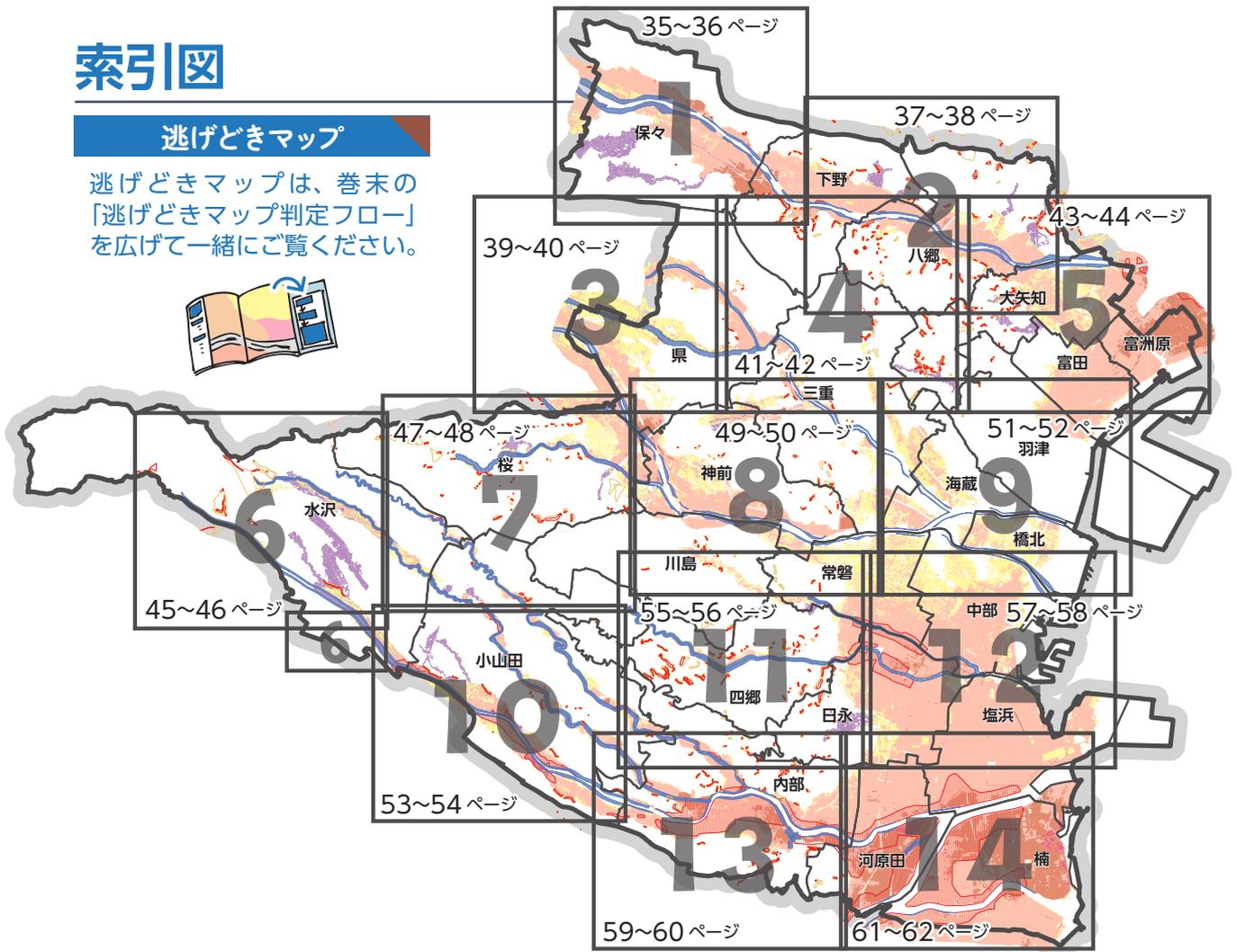


	逃げどきマップ (洪水・土砂災害)		高潮 ハザードマップ		内水氾濫 ハザードマップ		津波ハザードマップ			
	マップ	掲載ページ	マップ	掲載ページ	マップ	掲載ページ	浸水深		到達時間	
ちゅうぶ 中部地区	マップ 9・12	掲載ページ 51～52、57～58	マップ 1・2	掲載ページ 67～70	マップ 1・2	掲載ページ 73～76	マップ 1・2	掲載ページ 83～86	マップ 1・2	掲載ページ 87～90
とみすはら 富洲原地区	マップ 5	掲載ページ 43～44	マップ 1	掲載ページ 67～68	マップ 1	掲載ページ 73～74	マップ 1	掲載ページ 83～84	マップ 1	掲載ページ 87～88
とみだ 富田地区	マップ 5・9	掲載ページ 43～44、51～52	マップ 1	掲載ページ 67～68	マップ 1	掲載ページ 73～74	マップ 1	掲載ページ 83～84	マップ 1	掲載ページ 87～88
はつ 羽津地区	マップ 5・9	掲載ページ 43～44、51～52	マップ 1	掲載ページ 67～68	マップ 1	掲載ページ 73～74	マップ 1	掲載ページ 83～84	マップ 1	掲載ページ 87～88
ときわ 常磐地区	マップ 8・9・ 11・12	掲載ページ 49～52、55～58	マップ 1・2	掲載ページ 67～70	マップ 1・2	掲載ページ 73～76	マップ 2	掲載ページ 85～86	マップ 2	掲載ページ 89～90
ひなが 日永地区	マップ 11・12・ 13・14	掲載ページ 55～62	マップ 2	掲載ページ 69～70	マップ 2	掲載ページ 75～76	マップ 2	掲載ページ 85～86	マップ 2	掲載ページ 89～90
よごう 四郷地区	マップ 10・11	掲載ページ 53～56	マップ 2	掲載ページ 69～70	マップ 2	掲載ページ 75～76				
うつべ 内部地区	マップ 11・13・ 14	掲載ページ 55～56、59～62			マップ 2	掲載ページ 75～76				
しおはま 塩浜地区	マップ 12・14	掲載ページ 57～58、61～62	マップ 2	掲載ページ 69～70	マップ 2	掲載ページ 75～76	マップ 2	掲載ページ 85～86	マップ 2	掲載ページ 89～90
おやまだ 小山田地区	マップ 7・10・ 11・13	掲載ページ 47～48、53～56、59～60								
かわしま 川島地区	マップ 7・8・ 11	掲載ページ 47～50、55～56								
かんざき 神前地区	マップ 8	掲載ページ 49～50								
さくら 桜地区	マップ 6・7・8	掲載ページ 45～50								
みえ 三重地区	マップ 2・4・ 8・9	掲載ページ 37～38、41～42、49～52			マップ 1	掲載ページ 73～74				
あがた 県地区	マップ 3・4・8	掲載ページ 39～42、49～50								
やさと 八郷地区	マップ 2・4・5	掲載ページ 37～38、41～44			マップ 1	掲載ページ 73～74				
しもの 下野地区	マップ 1・2・4	掲載ページ 35～38、41～42								
おおやち 大矢知地区	マップ 2・4・ 5・9	掲載ページ 37～38、41～44、51～52	マップ 1	掲載ページ 67～68	マップ 1	掲載ページ 73～74				
かわらだ 河原田地区	マップ 13・14	掲載ページ 59～62	マップ 2	掲載ページ 69～70	マップ 2	掲載ページ 75～76				
すいざわ 水沢地区	マップ 6・7・ 10	掲載ページ 45～48、53～54								
ほほ 保々地区	マップ 1	掲載ページ 35～36								
かいぞう 海蔵地区	マップ 9	掲載ページ 51～52	マップ 1	掲載ページ 67～68	マップ 1	掲載ページ 73～74				
きょうほく 橋北地区	マップ 9・12	掲載ページ 51～52、57～58	マップ 1・2	掲載ページ 67～70	マップ 1	掲載ページ 73～74	マップ 1	掲載ページ 83～84	マップ 1	掲載ページ 87～88
くす 楠地区	マップ 14	掲載ページ 61～62	マップ 2	掲載ページ 69～70	マップ 2	掲載ページ 75～76	マップ 2	掲載ページ 85～86	マップ 2	掲載ページ 89～90

索引図

逃げどきマップ

逃げどきマップは、巻末の「逃げどきマップ判定フロー」を広げて一緒にご覧ください。



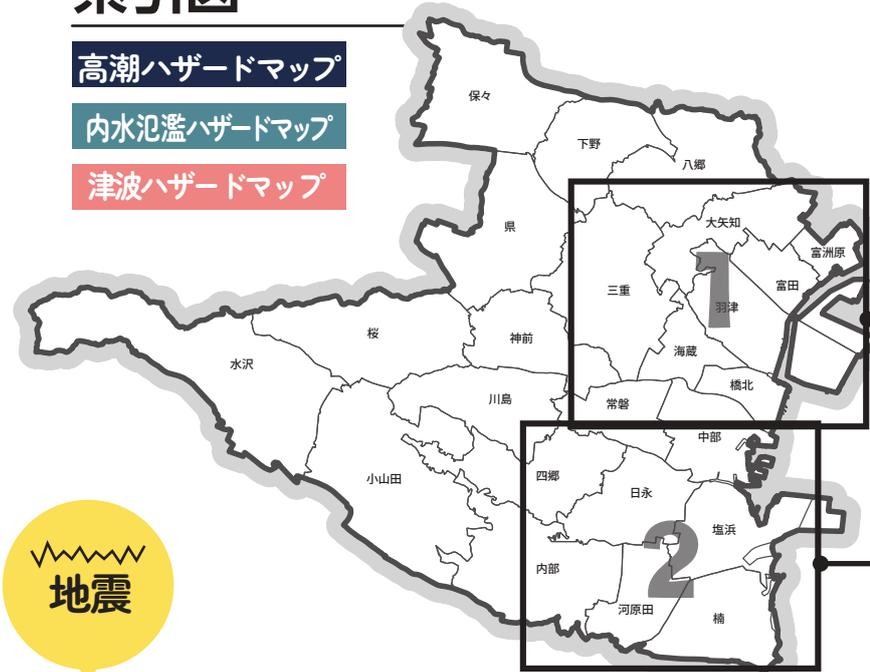
考える

索引図

高潮ハザードマップ

内水氾濫ハザードマップ

津波ハザードマップ



高潮ハザードマップ 67~68 ページ

内水氾濫ハザードマップ 73~74 ページ

津波ハザードマップ(浸水深) 83~84 ページ

津波ハザードマップ(到達時間) 87~88 ページ

高潮ハザードマップ 69~70 ページ

内水氾濫ハザードマップ 75~76 ページ

津波ハザードマップ(浸水深) 85~86 ページ

津波ハザードマップ(到達時間) 89~90 ページ



地震ハザードマップ 市全域 79~80 ページ

逃げどきマシンプ (洪水・土砂災害)



マップを見て自宅に想定される災害の状況や避難先について検討し、103~104 ページの家族の避難計画（風水害）に記入しましょう。



記入例



5~6ページの「気づきマップ」を確認

自宅はどの河川の浸水の影響があるか

鈴鹿川 内部川 三滝川 海蔵川 朝明川 天白川 鹿化川



35~62ページの「逃げどきマップ」と巻末の判定フローを確認

逃げどきマップ判定フロー（巻末）の判定結果 自宅にとどまれる 自宅にとどまれない

自宅にとどまれない理由

- 木造家屋で倒壊するおそれがある
- 洪水時に地面が削られるおそれがある
- 土砂災害のおそれがある
- 居住する階まで浸水するおそれがある



判定フローの「判定結果」と「洪水・土砂災害から命を守る行動」を参考に、避難先を検討
避難先を決めておきましょう（高潮の浸水想定も考慮して考えてみましょう）

命を守る
行動

早めの避難

避難情報や雨・風が強まる前に避難するところ

浸水や土砂災害が想定されていない地域の親戚・知人家や避難所など

高台のおばさんの家

命を守る
行動

逃げ遅れてしまったら...

遠くへの避難や外出が危険なときに避難するところ

浸水後もとどまれる高くて丈夫な建物や自宅の高いところで斜面から離れた場所など

〇〇小学校

逃げどきマップに使用した被害想定

洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

※詳細については、63~64ページの洪水浸水想定区域図をご確認ください。

- 対象河川 鈴鹿川水系（鈴鹿川・鈴鹿川派川・内部川・鎌谷川・足見川・春雨川・小池川・谷川）
天白川水系（天白川・鹿化川）、朝明川水系（朝明川・田光川・杉谷川・田口川）
三滝川水系（三滝川・金溪川・矢合川・三滝新川・赤川）、海蔵川水系（海蔵川・竹谷川）

土砂災害（特別）警戒区域

- 作成主体：三重県
- 公表年月：令和2年3月
- https://www.pref.mie.lg.jp/HOZEN/HP/06770006284_00003.htm



ため池ハザードマップ

※逃げどきマップには、浸水範囲のみ掲載

- 掲載情報：ため池の堤体が決壊した場合の浸水深、到達時間
- 作成主体：四日市市
- 公表年月：令和4年9月
- <https://www.city.yokkaichi.lg.jp/www/contents/1661993893908/index.html>



巻末の「逃げどきマップ判定フロー」を広げて、逃げどきマップを見てみましょう



索引図



107ページの「逃げどきマップ判定フロー」を広げて一緒にご覧ください。

凡例

洪水・土砂災害の避難施設

- 指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所 (利用条件あり)
- 指定避難所
(※災害の状況により市が開設を判断します)
→ 指定緊急避難場所 (指定避難所) 一覧は 97～100 ページ
- 福祉避難所 (2次避難所)
- 緊急避難所
- 緊急避難所 (利用条件あり)

- 官公庁
- 防災倉庫
- 消防署
- 水防倉庫
- 警察署
- 水位観測所
- アンダーパス
- 雨量観測所
- 防災行政無線
- 郵便局
- 逃げる方向

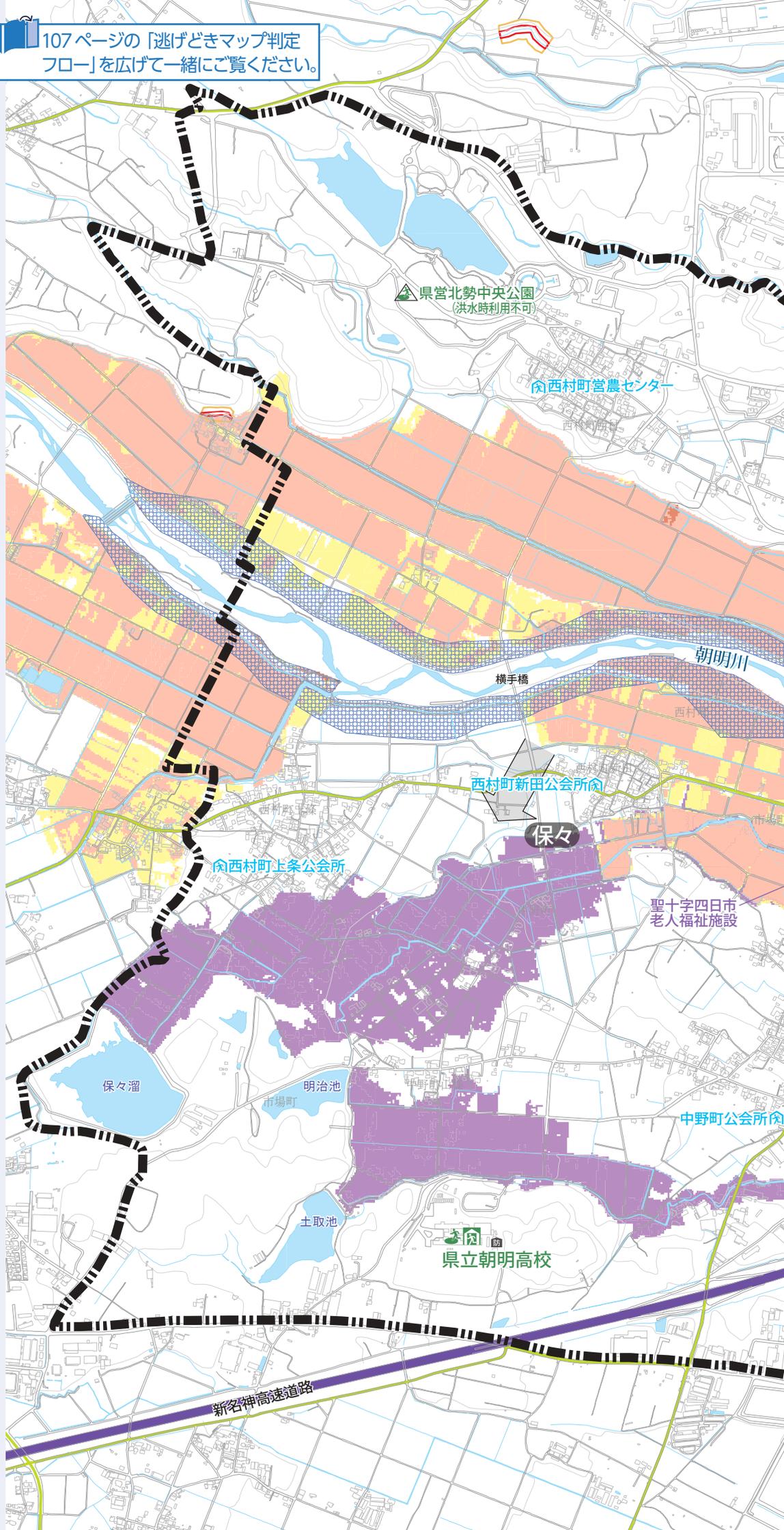
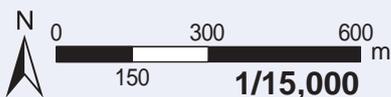
想定される水深

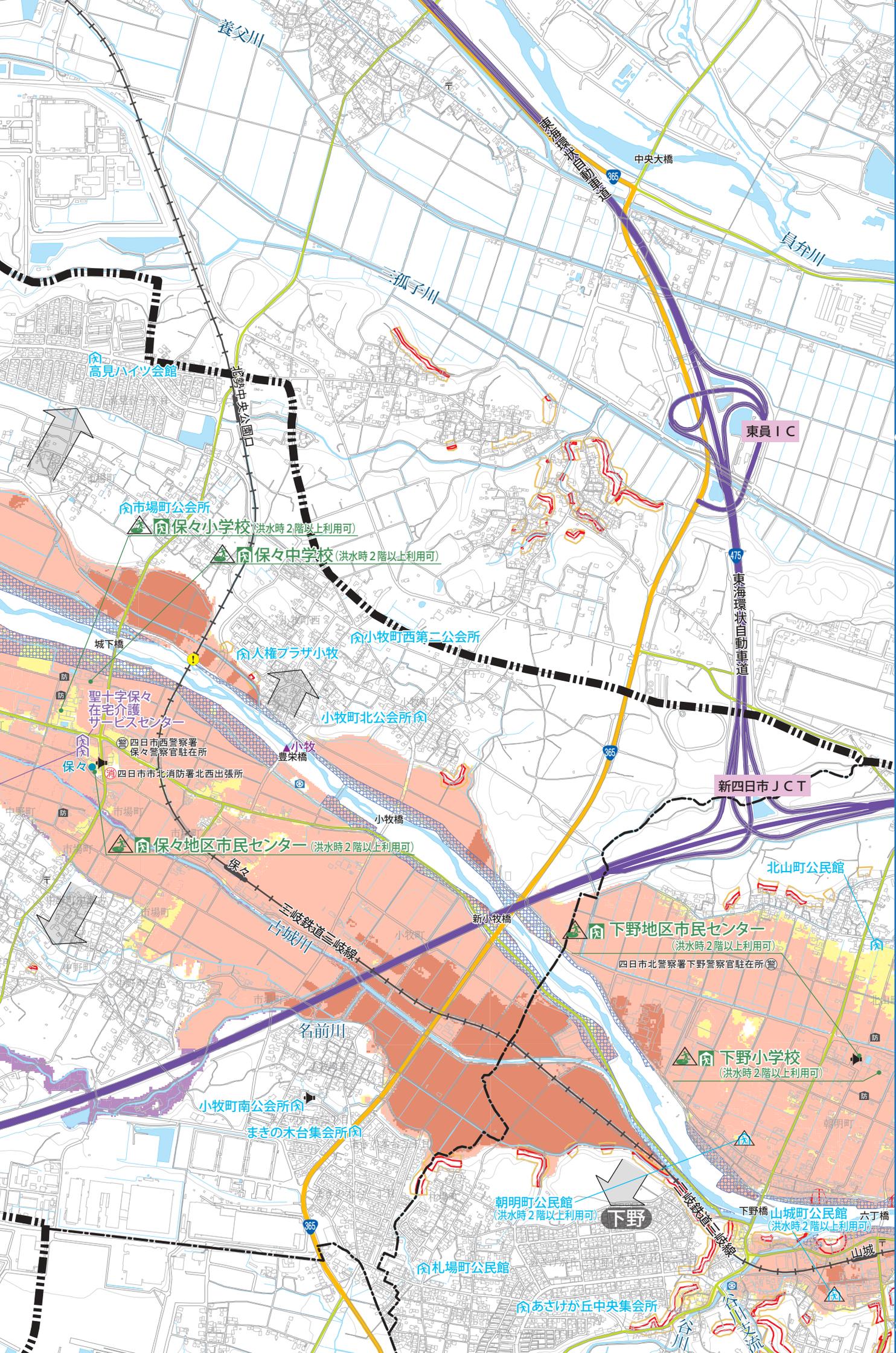
- 5m～10m 未満 (3・4階床上浸水)
- 3m～5m 未満 (2階床上～2階軒下浸水)
- 0.5m～3m 未満 (1階床上～1階軒下浸水)
- 0.5m 未満 (1階床下浸水)

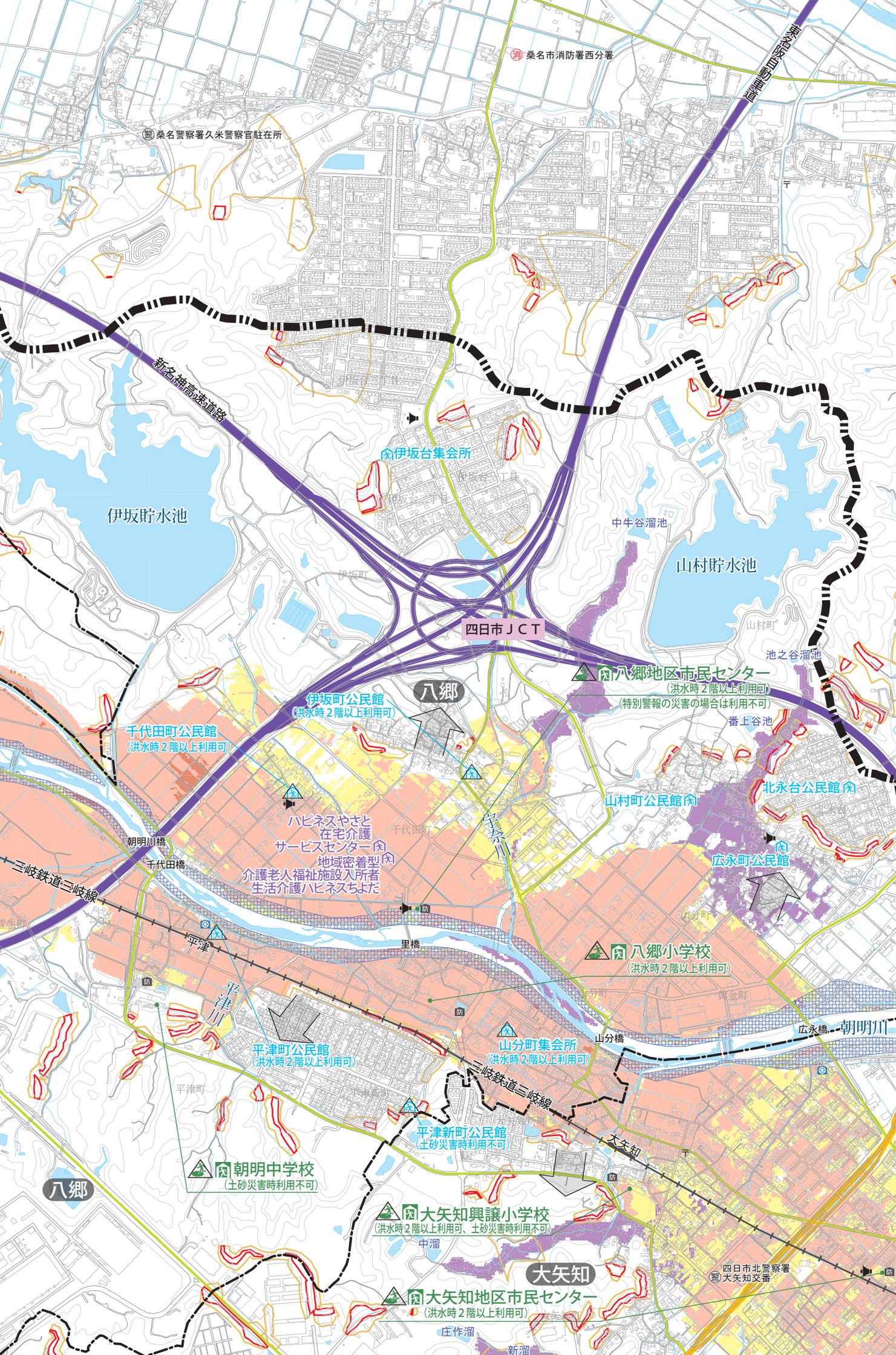
- 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域
- 洪水の際に地面が削られるおそれがある区域
— または —
浸水が1週間程度継続するおそれがある区域

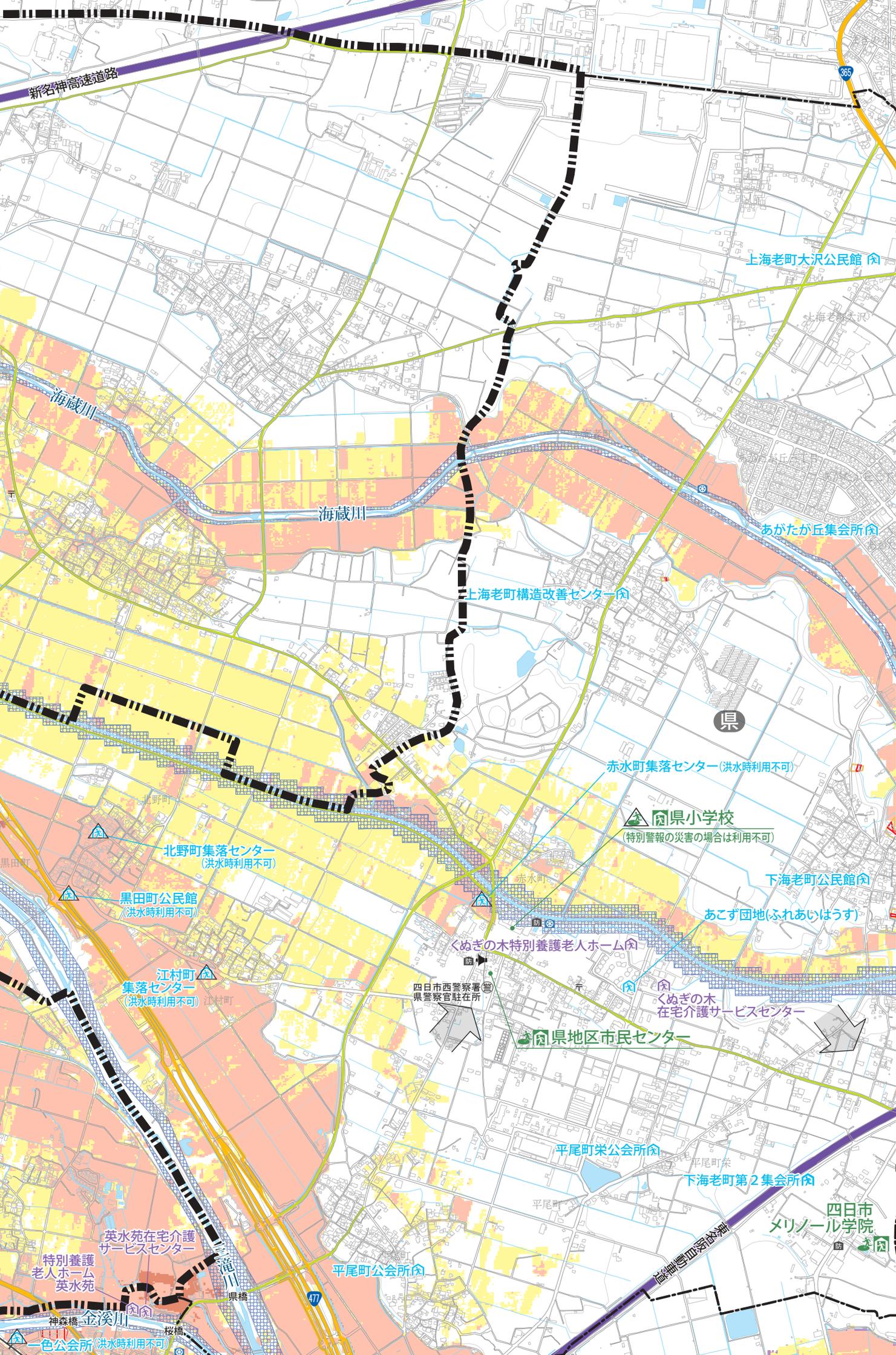
- 土砂災害のおそれがある区域
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

- ため池決壊の浸水範囲
- ため池決壊時の浸水範囲









新名神高速道路

365

上海老町大沢公民館 ㊦

上海老町大沢

あがたが丘集会所 ㊦

上海老町構造改善センター ㊦

県

赤水町集落センター (洪水時利用不可)

㊦ 県小学校
(特別警報の災害の場合は利用不可)

下海老町公民館 ㊦

あこず団地(ふれあいハウス)

北野町集落センター
(洪水時利用不可)

黒田町公民館
(洪水時利用不可)

江村町
集落センター
(洪水時利用不可)

四日市西警察署
県警察官駐在所

くぬぎの木特別養護老人ホーム ㊦

くぬぎの木
在宅介護サービスセンター

㊦ 県地区市民センター

平尾町栄公会所 ㊦

下海老町第2集会所

四日市
メリノール学院

英水苑在宅介護
サービスセンター

特別養護
老人ホーム
英水苑

平尾町公会所 ㊦

金沢川

477

神森橋 一色公会所 (洪水時利用不可)

索引図



凡例

洪水 土砂災害 の避難施設

- 指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所 (利用条件あり)
- 指定避難所
(※災害の状況により市が開設を判断します)
→指定緊急避難場所(指定避難所)
—覧は97~100ページ
- 福祉避難所(2次避難所)
- 緊急避難所
- 緊急避難所 (利用条件あり)
- 官公庁
- 防災倉庫
- 消防署
- 水防倉庫
- 警察署
- 水位観測所
- アンダーパス
- 雨量観測所
- 防災行政無線
- 郵便局
- 逃げる方向

想定される水深

- 5m~10m 未満
(3・4階床上浸水)
- 3m~5m 未満
(2階床上~2階軒下浸水)
- 0.5m~3m 未満
(1階床上~1階軒下浸水)
- 0.5m 未満
(1階床下浸水)

- 流速が速く、木造家が倒壊するおそれがある区域
- 洪水の際に地面が削られるおそれがある区域
—または—
浸水が1週間程度継続するおそれがある区域

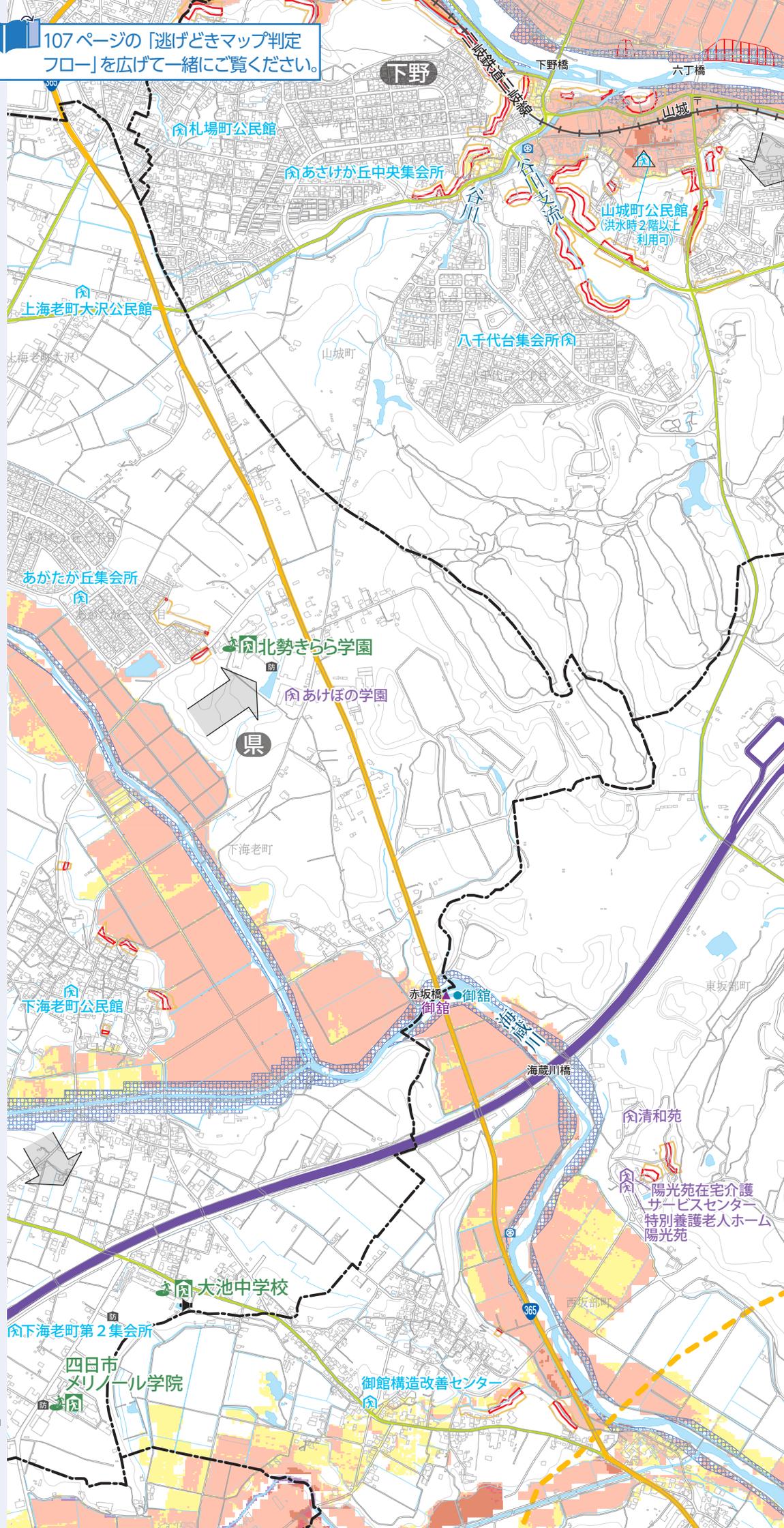
土砂災害のおそれがある区域

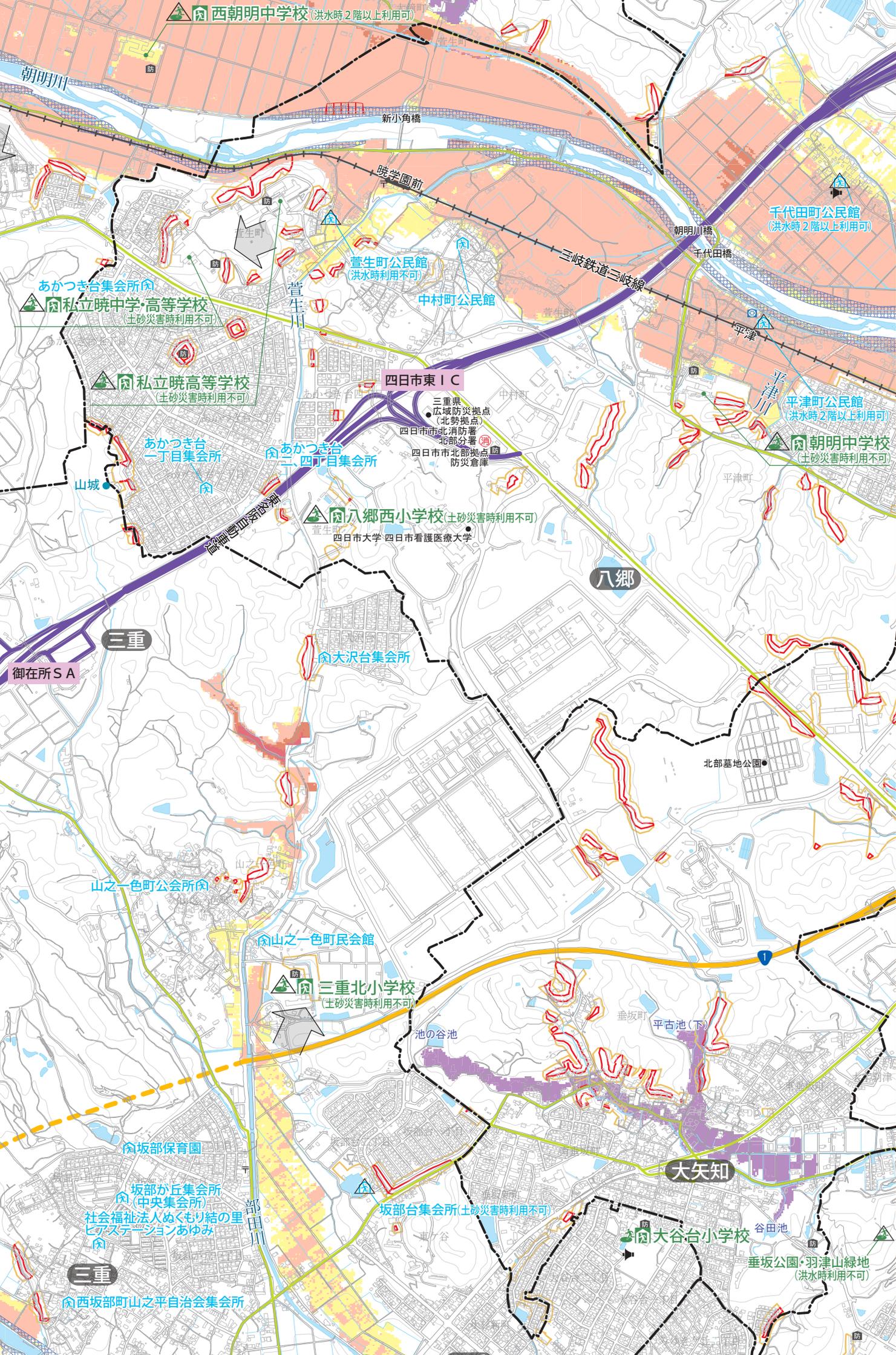
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

ため池決壊の浸水範囲

- ため池決壊時の浸水範囲

107ページの「逃げどきマップ判定フロー」を広げて一緒にご覧ください。





索引図



凡例

洪水 土砂災害 の避難施設

- 指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所 (利用条件あり)
- 指定避難所
(※災害の状況により市が開閉を判断します)
→指定緊急避難場所(指定避難所)
—覧は 97～100 ページ
- 福祉避難所(2次避難所)
- 緊急避難所
- 緊急避難所 (利用条件あり)
- 官公庁
- 防災倉庫
- 消防署
- 水防倉庫
- 警察署
- 水位観測所
- アンダーパス
- 雨量観測所
- 防災行政無線
- 郵便局
- 逃げる方向

想定される水深

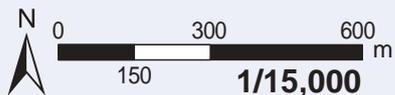
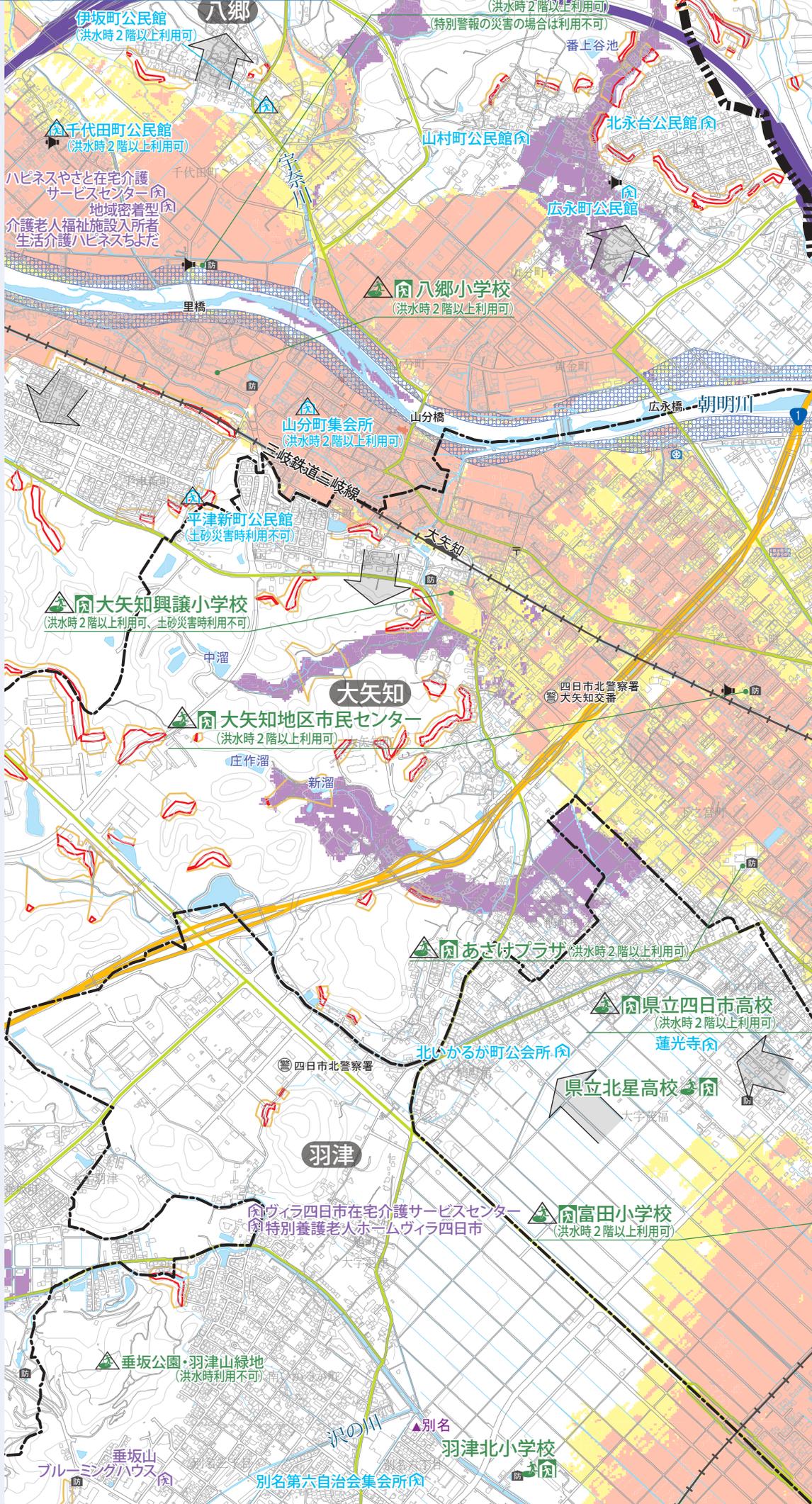
- 5m～10m 未満
(3・4階床上浸水)
- 3m～5m 未満
(2階床上～2階軒下浸水)
- 0.5m～3m 未満
(1階床上～1階軒下浸水)
- 0.5m 未満
(1階床下浸水)

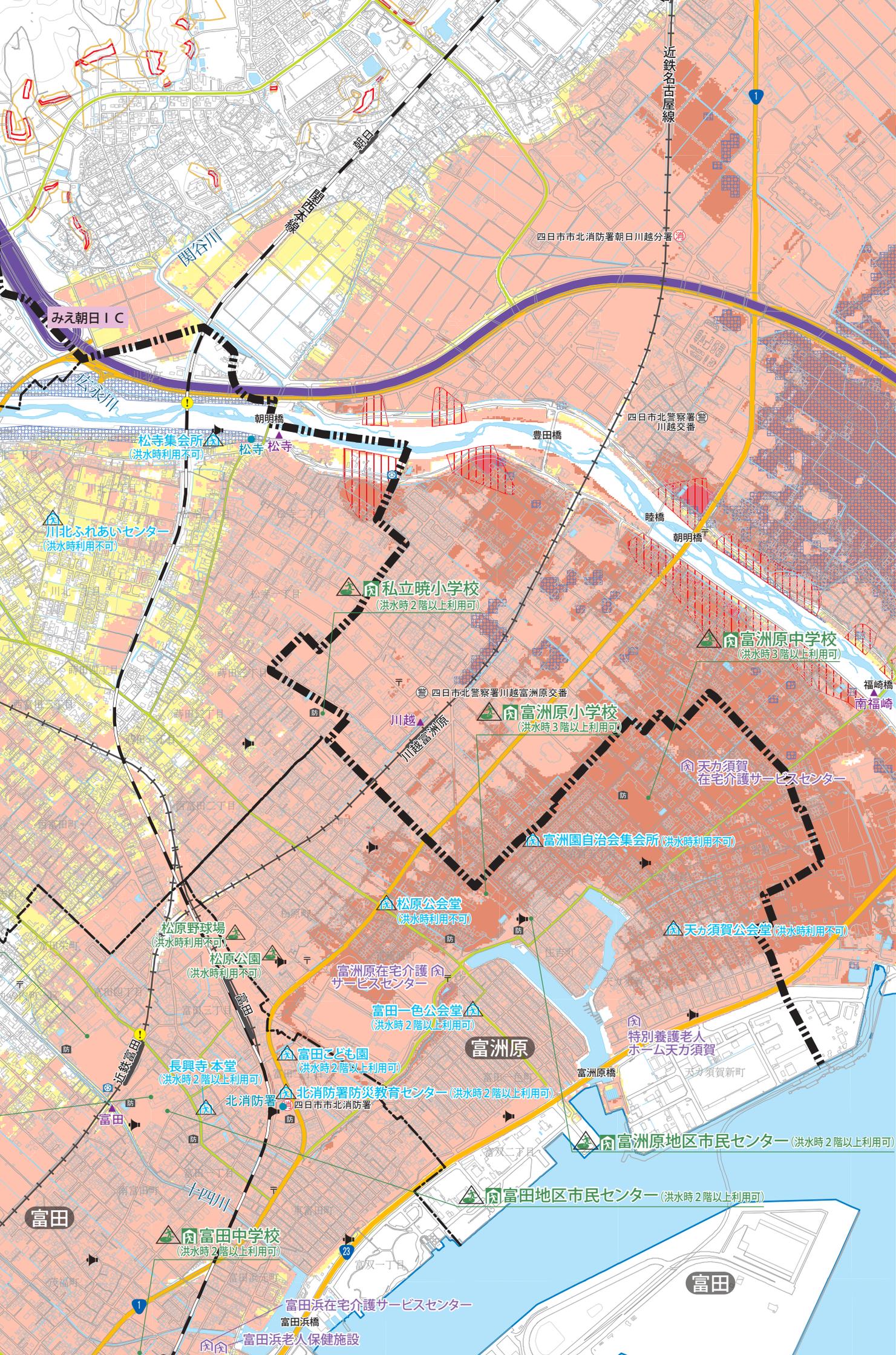
- 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域
- 洪水の際に地面が削られるおそれがある区域
—または—
浸水が1週間程度継続するおそれがある区域

- 土砂災害のおそれがある区域
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

- ため池決壊の浸水範囲
- ため池決壊時の浸水範囲

107ページの「逃げどきマップ判定フロー」を広げて一緒にご覧ください。





索引図



107ページの「逃げどきマップ判定フロー」を広げて一緒にご覧ください。

凡例

洪水 土砂災害 の避難施設

- 指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所 (利用条件あり)
- 指定避難所
(※災害の状況により市が開設を判断します)
→指定緊急避難場所(指定避難所)
一覧は 97～100 ページ
- 福祉避難所(2次避難所)
- 緊急避難所
- 緊急避難所 (利用条件あり)

- 官公庁
- 防災倉庫
- 消防署
- 水防倉庫
- 警察署
- 水位観測所
- アンダーパス
- 雨量観測所
- 防災行政無線
- 郵便局
- 逃げる方向

想定される水深

- 5m～10m未満
(3・4階床上浸水)
- 3m～5m未満
(2階床上～2階軒下浸水)
- 0.5m～3m未満
(1階床上～1階軒下浸水)
- 0.5m未満
(1階床下浸水)

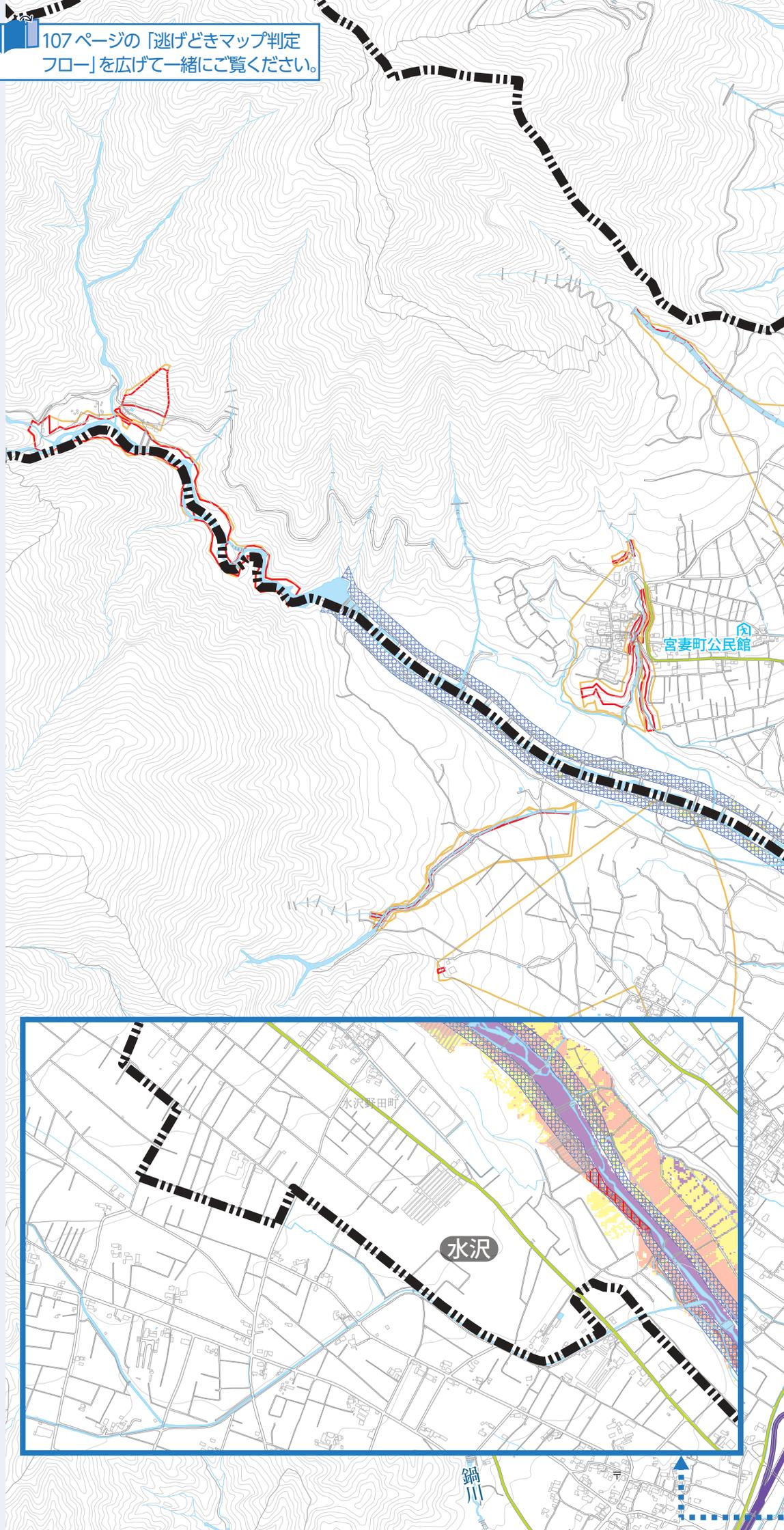
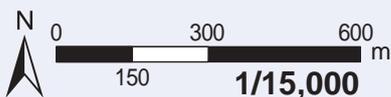
- 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域
- 洪水の際に地面が削られるおそれがある区域
—または—
浸水が1週間程度継続するおそれがある区域

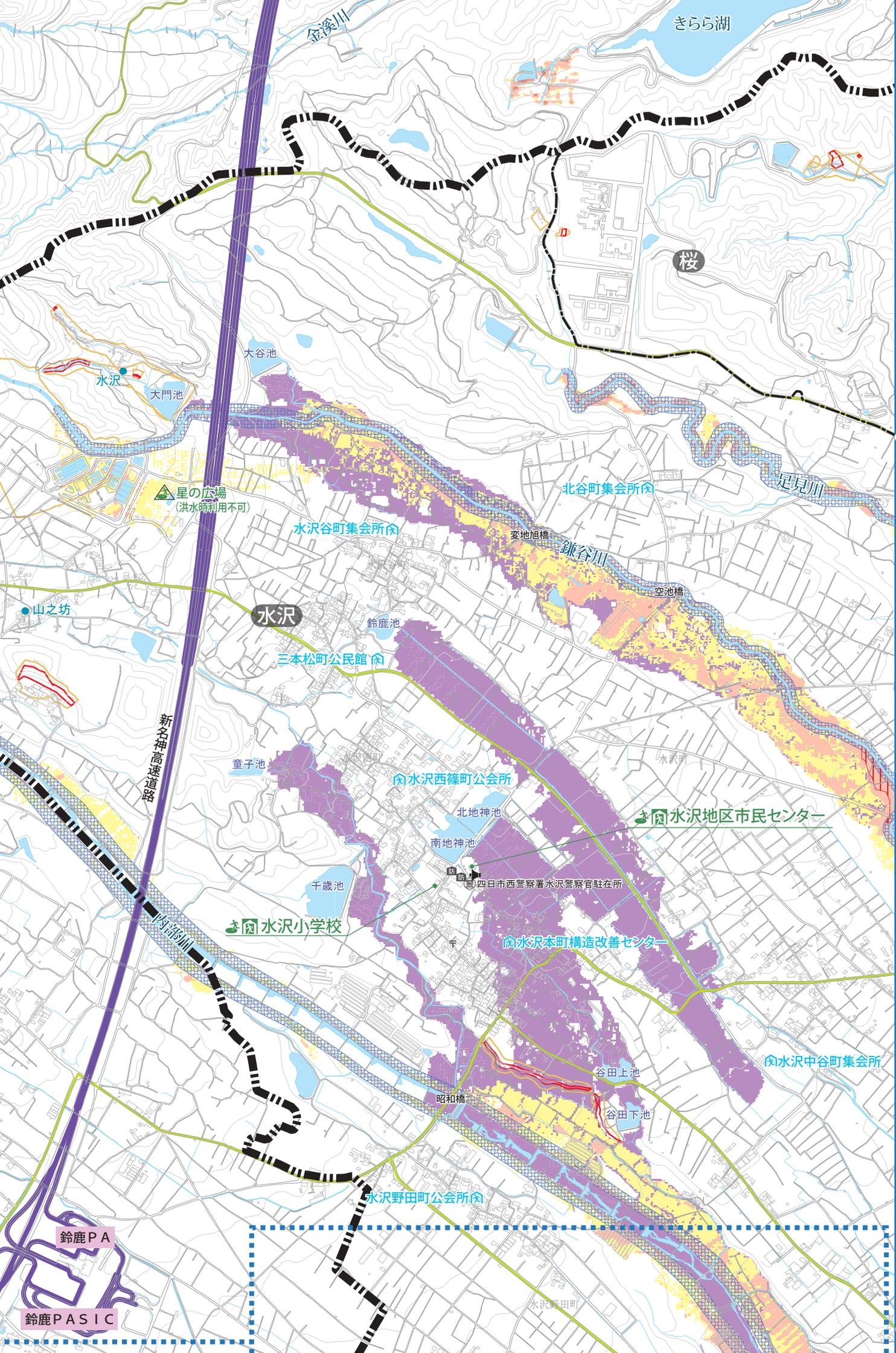
土砂災害のおそれがある区域

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

ため池決壊の浸水範囲

- ため池決壊時の浸水範囲





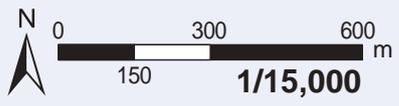
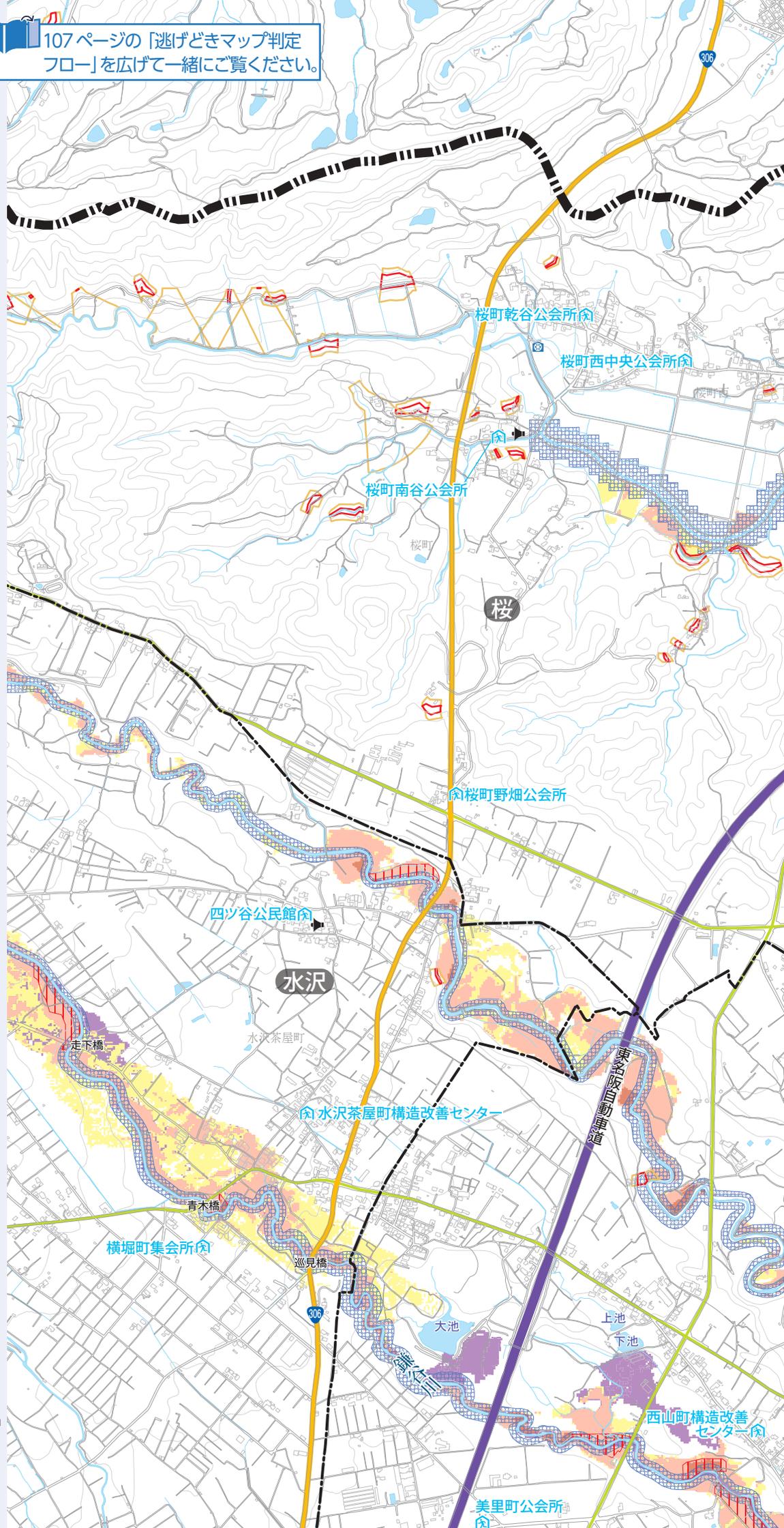
107ページの「逃げどきマップ判定フロー」を広げて一緒にご覧ください。

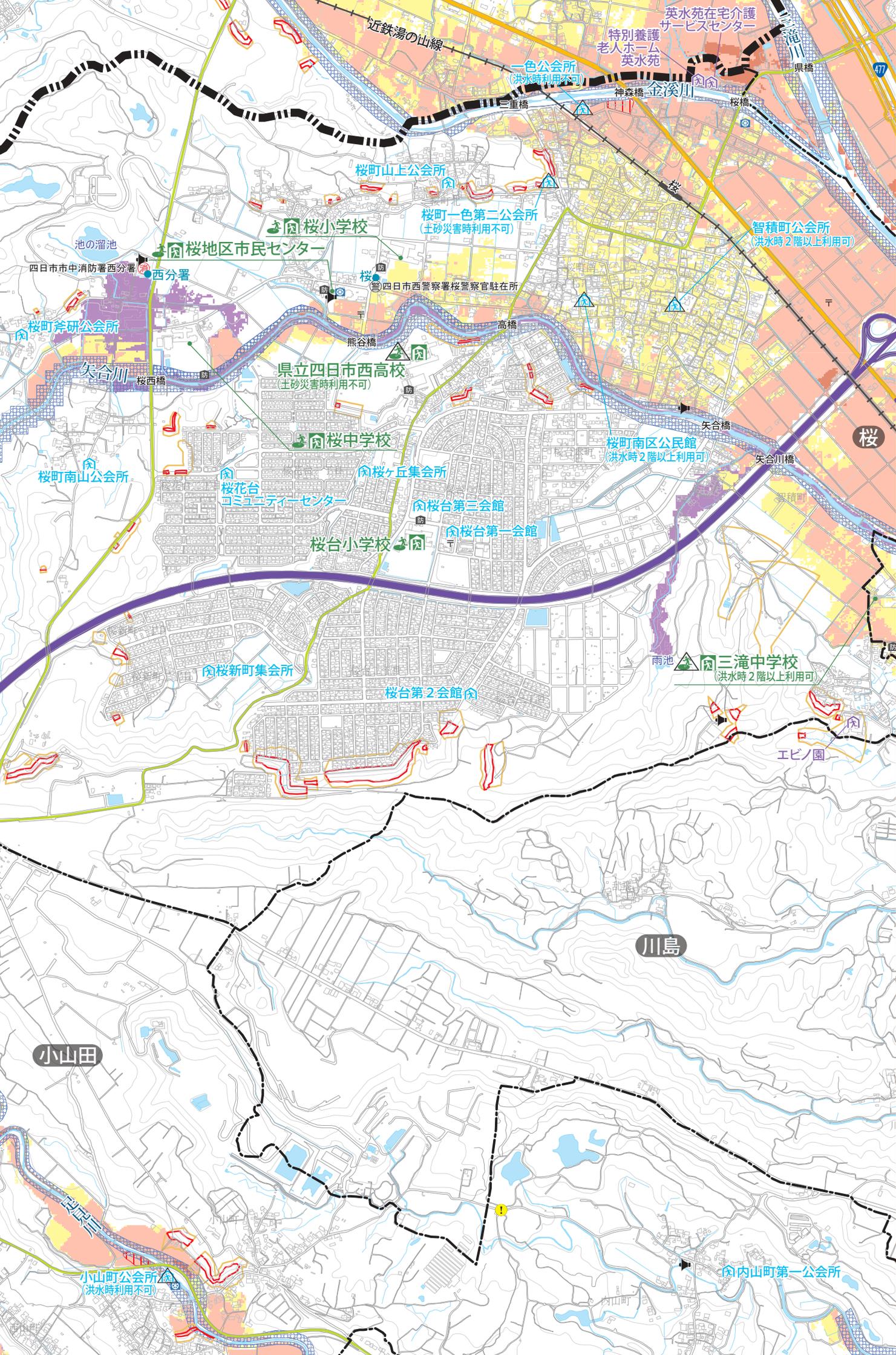
索引図



凡例

- 洪水 土砂災害 の避難施設**
 - 指定緊急避難場所
 - 指定緊急避難場所 (利用条件あり)
 - 指定避難所
(※災害の状況により市が開設を判断します)
→指定緊急避難場所(指定避難所)
一覧は97～100ページ
 - 福祉避難所(2次避難所)
 - 緊急避難所
 - 緊急避難所 (利用条件あり)
 - 官公庁
 - 消防署
 - 警察署
 - アンダーパス
 - 防災行政無線
 - 郵便局
 - 逃げる方向
 - 防災倉庫
 - 水防倉庫
 - 水位観測所
 - 雨量観測所
- 想定される水深**
- 5m～10m未満 (3・4階床上浸水)
 - 3m～5m未満 (2階床上～2階軒下浸水)
 - 0.5m～3m未満 (1階床上～1階軒下浸水)
 - 0.5m未満 (1階床下浸水)
- 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域
- 洪水の際に地面が削られるおそれがある区域
—または—
浸水が1週間程度継続するおそれがある区域
- 土砂災害のおそれがある区域**
- 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
- ため池決壊の浸水範囲**
- ため池決壊時の浸水範囲





索引図



凡例

洪水 土砂災害 の避難施設

- 指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所 (利用条件あり)
- 指定避難所
(※災害の状況により市が開閉を判断します)
→指定緊急避難場所(指定避難所)
一覧は97~100ページ
- 福祉避難所(2次避難所)
- 緊急避難所
- 緊急避難所 (利用条件あり)

- 官公庁
- 防災倉庫
- 消防署
- 水防倉庫
- 警察署
- 水位観測所
- アンダーパス
- 雨量観測所
- 防災行政無線
- 郵便局
- 逃げる方向

想定される水深

- 5m~10m 未満
(3・4階床上浸水)
- 3m~5m 未満
(2階床上~2階軒下浸水)
- 0.5m~3m 未満
(1階床上~1階軒下浸水)
- 0.5m 未満
(1階床下浸水)

- 流速が速く、木造家が倒壊するおそれがある区域
- 洪水の際に地面が削られるおそれがある区域
—または—
浸水が1週間程度継続するおそれがある区域

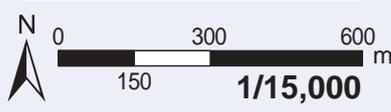
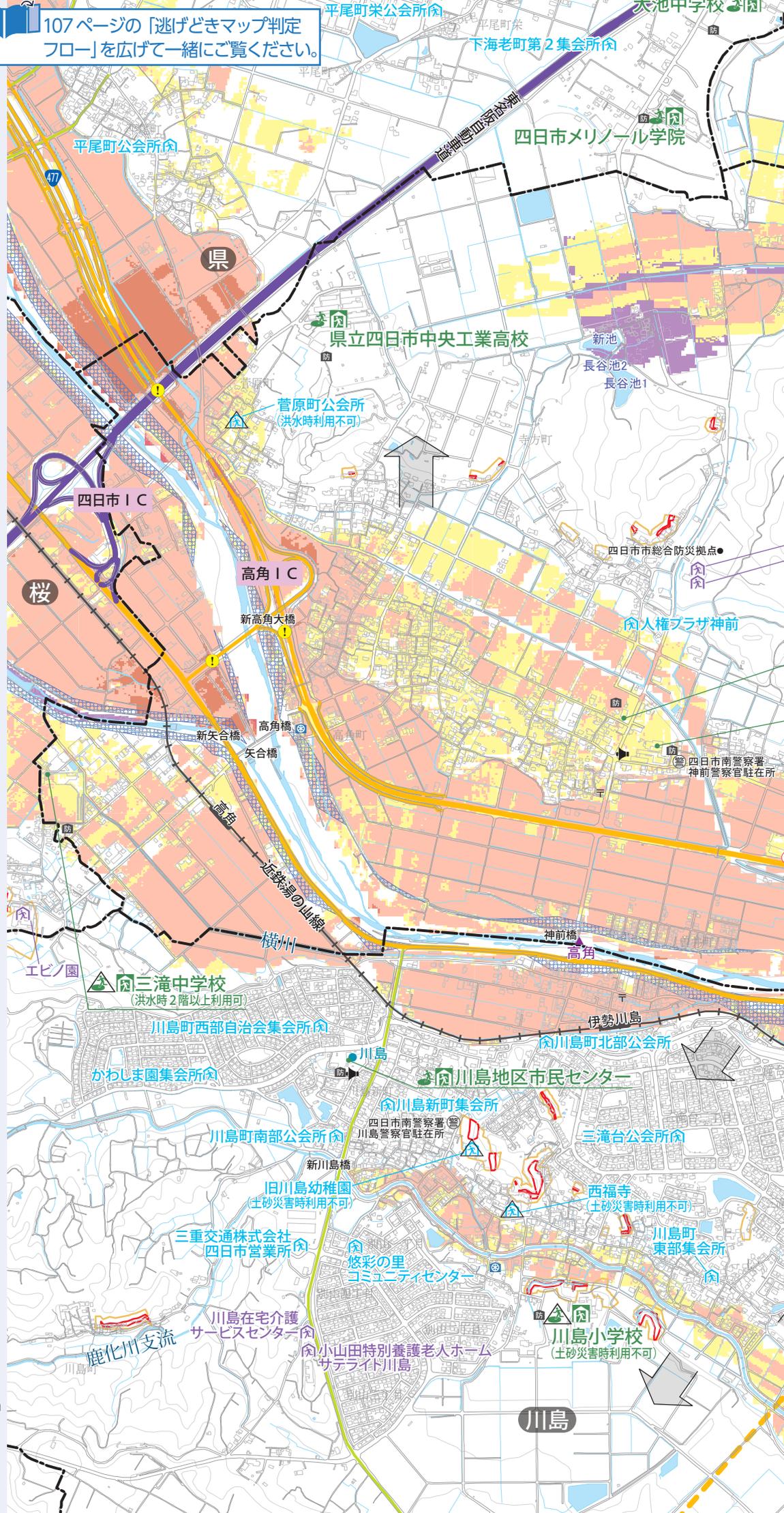
土砂災害のおそれがある区域

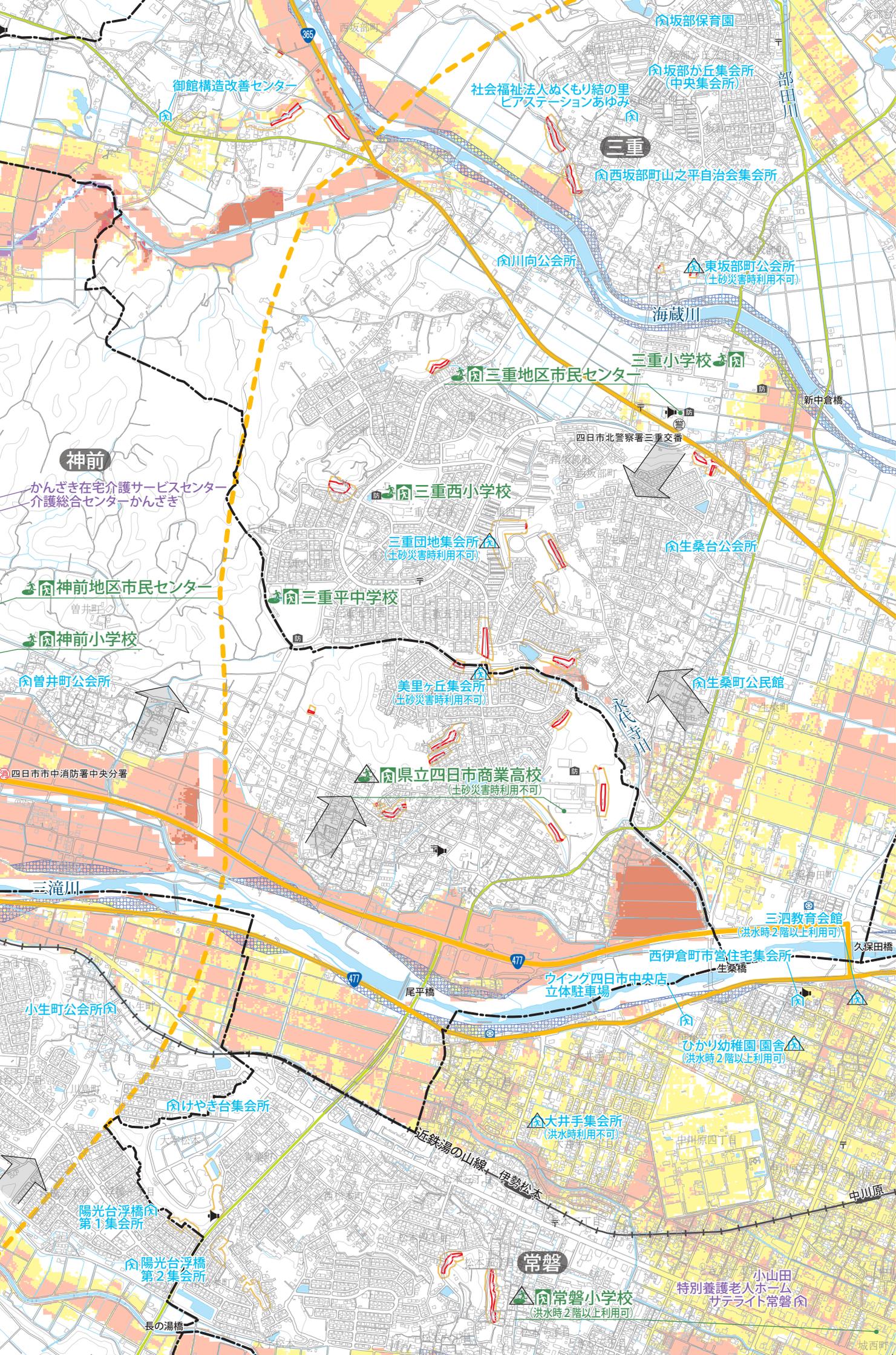
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

ため池決壊の浸水範囲

- ため池決壊時の浸水範囲

107ページの「逃げどきマップ判定フロー」を広げて一緒にご覧ください。





索引図



凡例

洪水 土砂災害 の避難施設

- 指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所 (利用条件あり)
- 指定避難所
(※災害の状況により市が開設を判断します)
→指定緊急避難場所(指定避難所)
—覧は97~100ページ
- 福祉避難所(2次避難所)
- 緊急避難所
- 緊急避難所 (利用条件あり)

- 官公庁
- 防災倉庫
- 消防署
- 水防倉庫
- 警察署
- 水位観測所
- アンダーパス
- 雨量観測所
- 防災行政無線
- 郵便局
- 逃げる方向

想定される水深

- 5m~10m 未満
(3・4階床上浸水)
- 3m~5m 未満
(2階床上~2階軒下浸水)
- 0.5m~3m 未満
(1階床上~1階軒下浸水)
- 0.5m 未満
(1階床下浸水)

- 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域
- 洪水の際に地面が削られるおそれがある区域
—または—
浸水が1週間程度継続するおそれがある区域

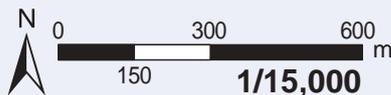
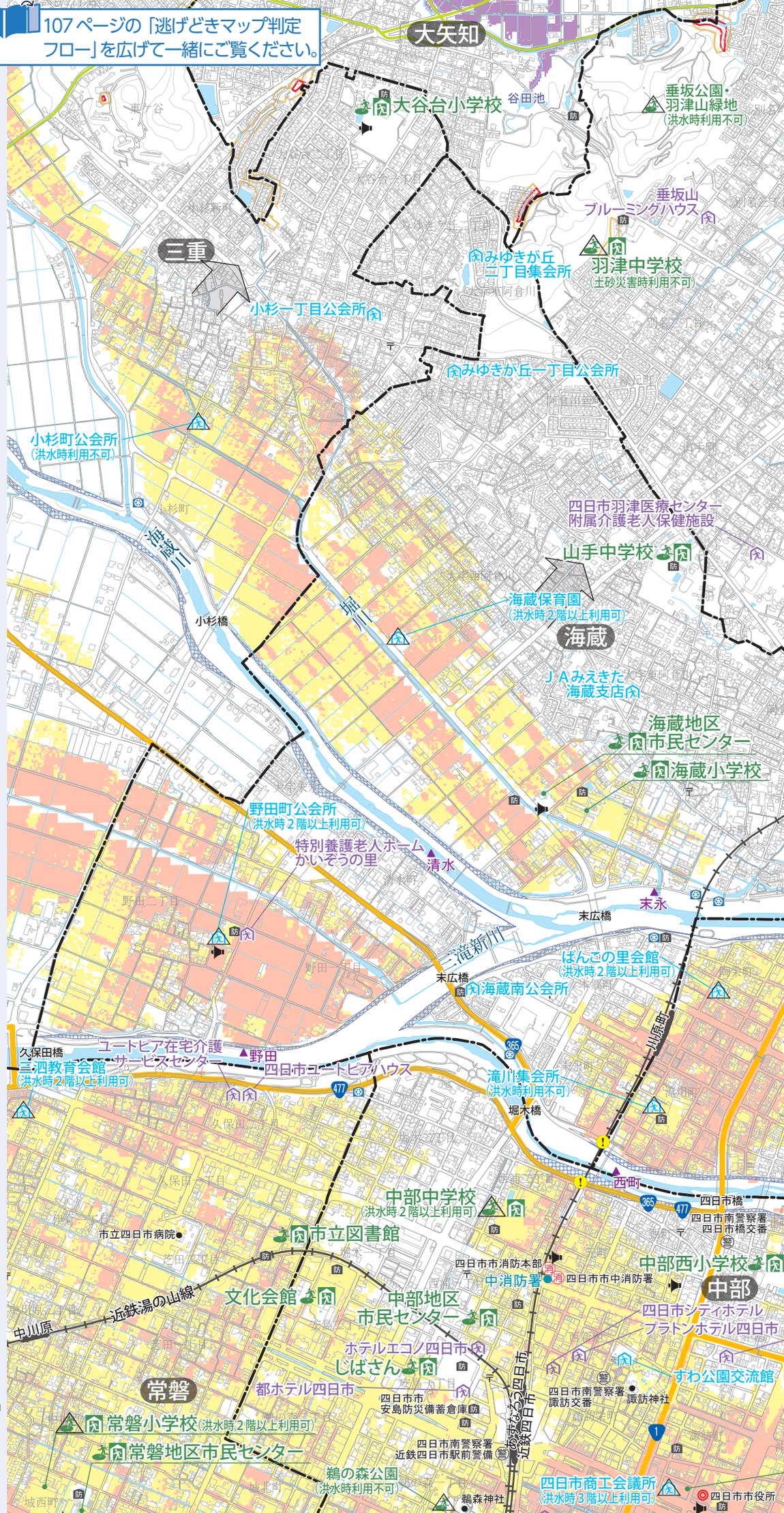
土砂災害のおそれがある区域

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

ため池決壊の浸水範囲

- ため池決壊時の浸水範囲

107ページの「逃げどきマップ判定フロー」を広げて一緒にご覧ください。





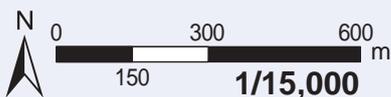
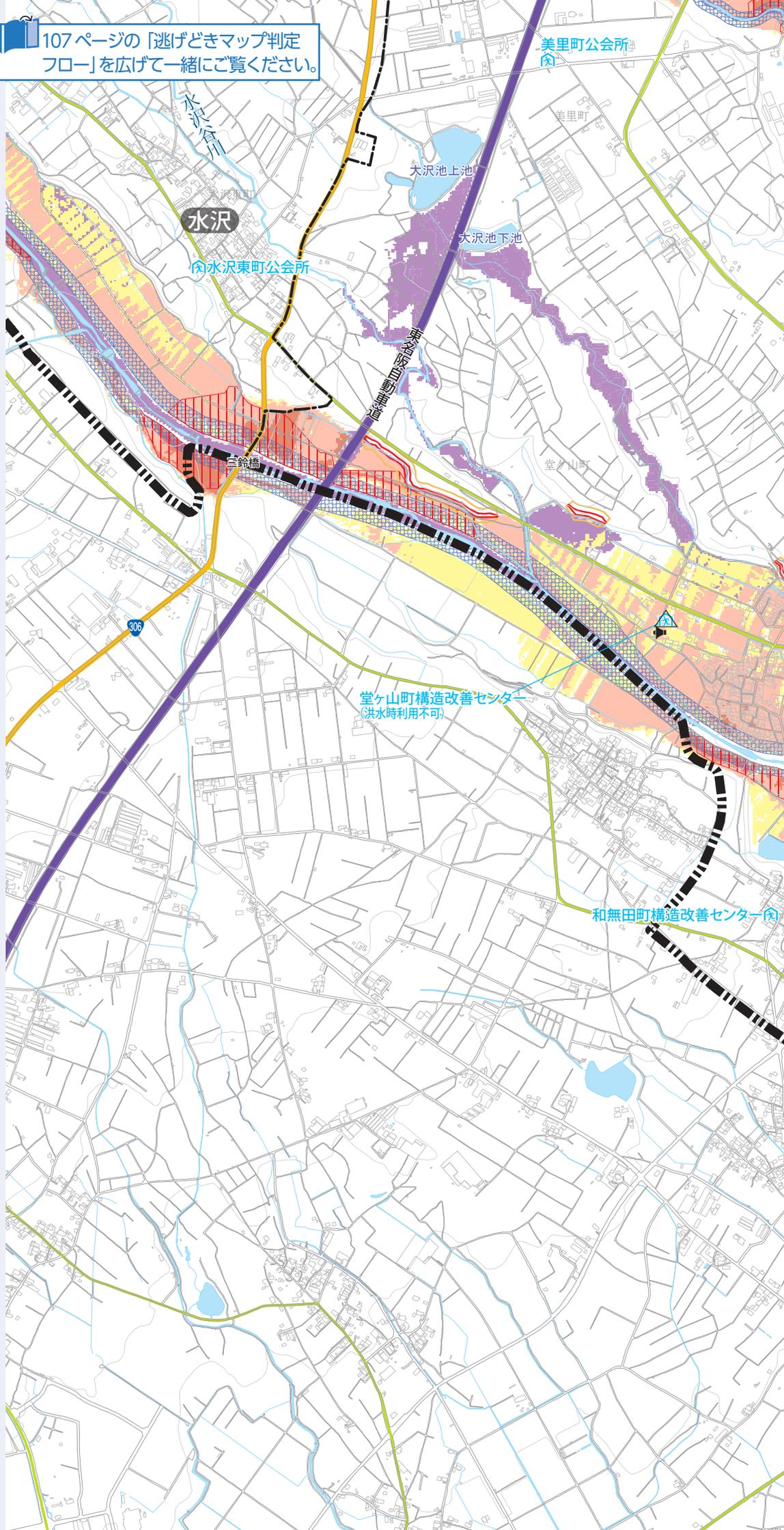
107ページの「逃げどきマップ判定フロー」を広げて一緒にご覧ください。

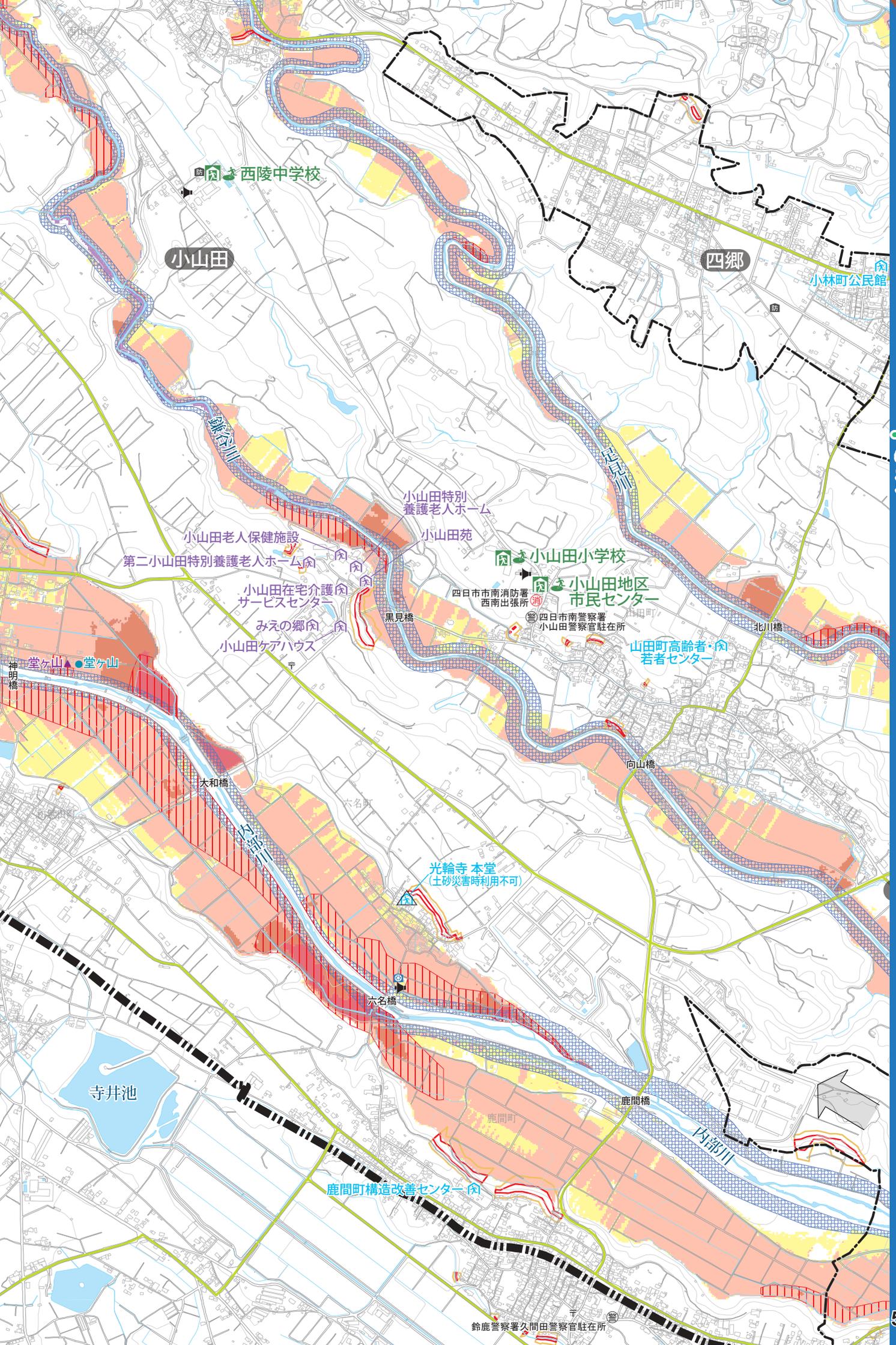
索引図



凡例

- 洪水・土砂災害の避難施設**
- 指定緊急避難場所
 - 指定緊急避難場所 (利用条件あり)
 - 指定避難所 (※災害の状況により市が開設を判断します) → 指定緊急避難場所 (指定避難所) 一覧は 97～100 ページ
 - 福祉避難所 (2次避難所)
 - 緊急避難所
 - 緊急避難所 (利用条件あり)
- 官公庁** **防** 防災倉庫
- 消** 消防署 **水** 水防倉庫
- 警** 警察署 **▲** 水位観測所
- !** アンダーパス **●** 雨量観測所
- ▶** 防災行政無線 **〒** 郵便局
- 逃げる方向
- 想定される水深**
- 5m～10m 未満** (3・4階床上浸水)
 - 3m～5m 未満** (2階床上～2階軒下浸水)
 - 0.5m～3m 未満** (1階床上～1階軒下浸水)
 - 0.5m 未満** (1階床下浸水)
- 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域**
- 洪水の際に地面が削られるおそれがある区域**
—または—
浸水が1週間程度継続するおそれがある区域
- 土砂災害のおそれがある区域**
- 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
- ため池決壊の浸水範囲**
- ため池決壊時の浸水範囲





107ページの「逃げどきマップ判定フロー」を広げて一緒にご覧ください。

索引図



凡例

洪水 土砂災害 の避難施設

- 指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所 (利用条件あり)
- 指定避難所
(※災害の状況により市が開設を判断します)
→指定緊急避難場所(指定避難所)
一覧は97～100ページ
- 福祉避難所(2次避難所)
- 緊急避難所
- 緊急避難所 (利用条件あり)

- 官公庁
- 防災倉庫
- 消防署
- 水防倉庫
- 警察署
- 水位観測所
- アンダーパス
- 雨量観測所
- 防災行政無線
- 郵便局
- 逃げる方向

想定される水深

- 5m～10m未満 (3・4階床上浸水)
- 3m～5m未満 (2階床上～2階軒下浸水)
- 0.5m～3m未満 (1階床上～1階軒下浸水)
- 0.5m未満 (1階床下浸水)

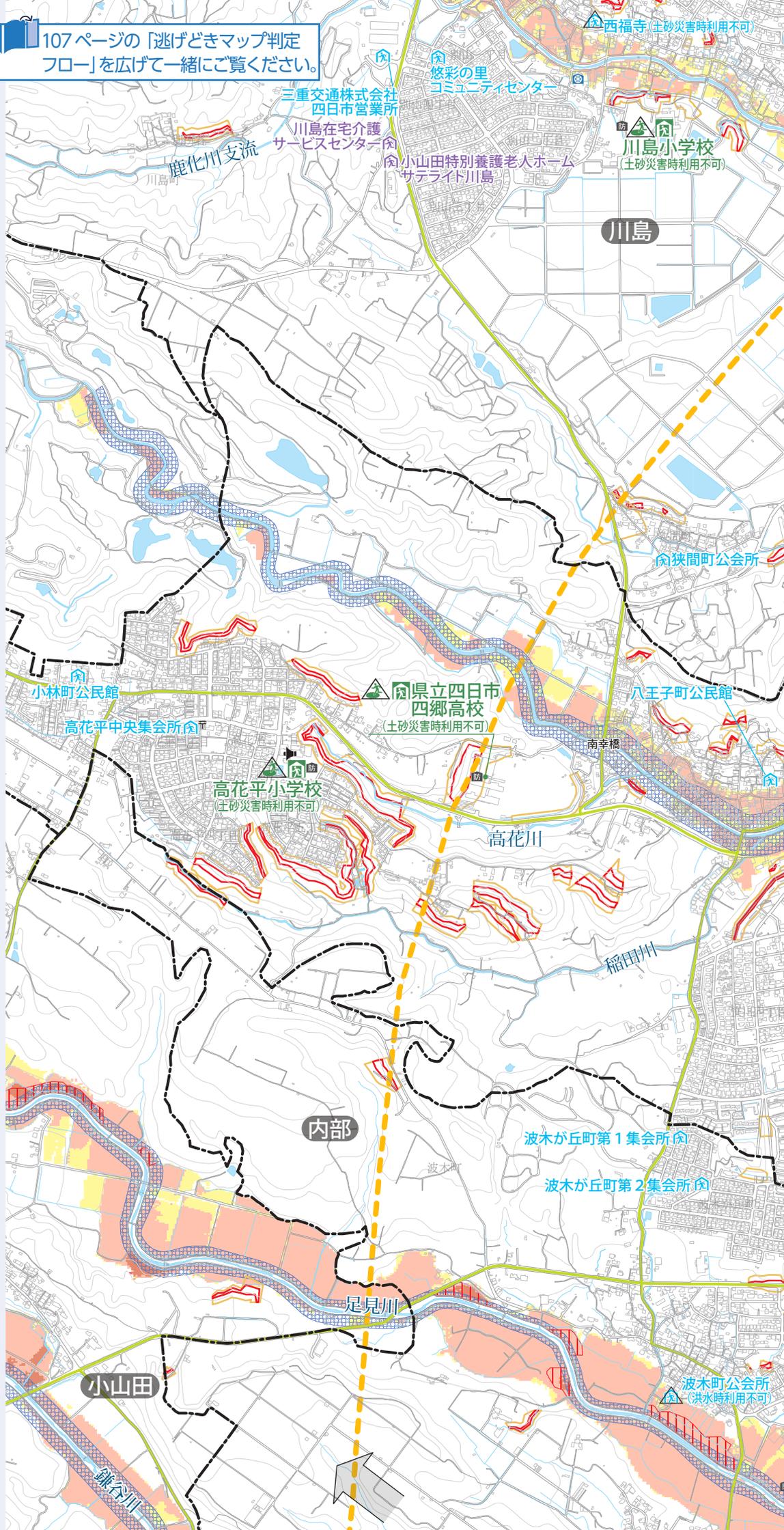
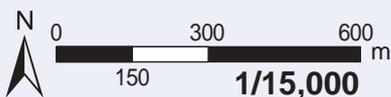
- 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域
- 洪水の際に地面が削られるおそれがある区域
—または—
浸水が1週間程度継続するおそれがある区域

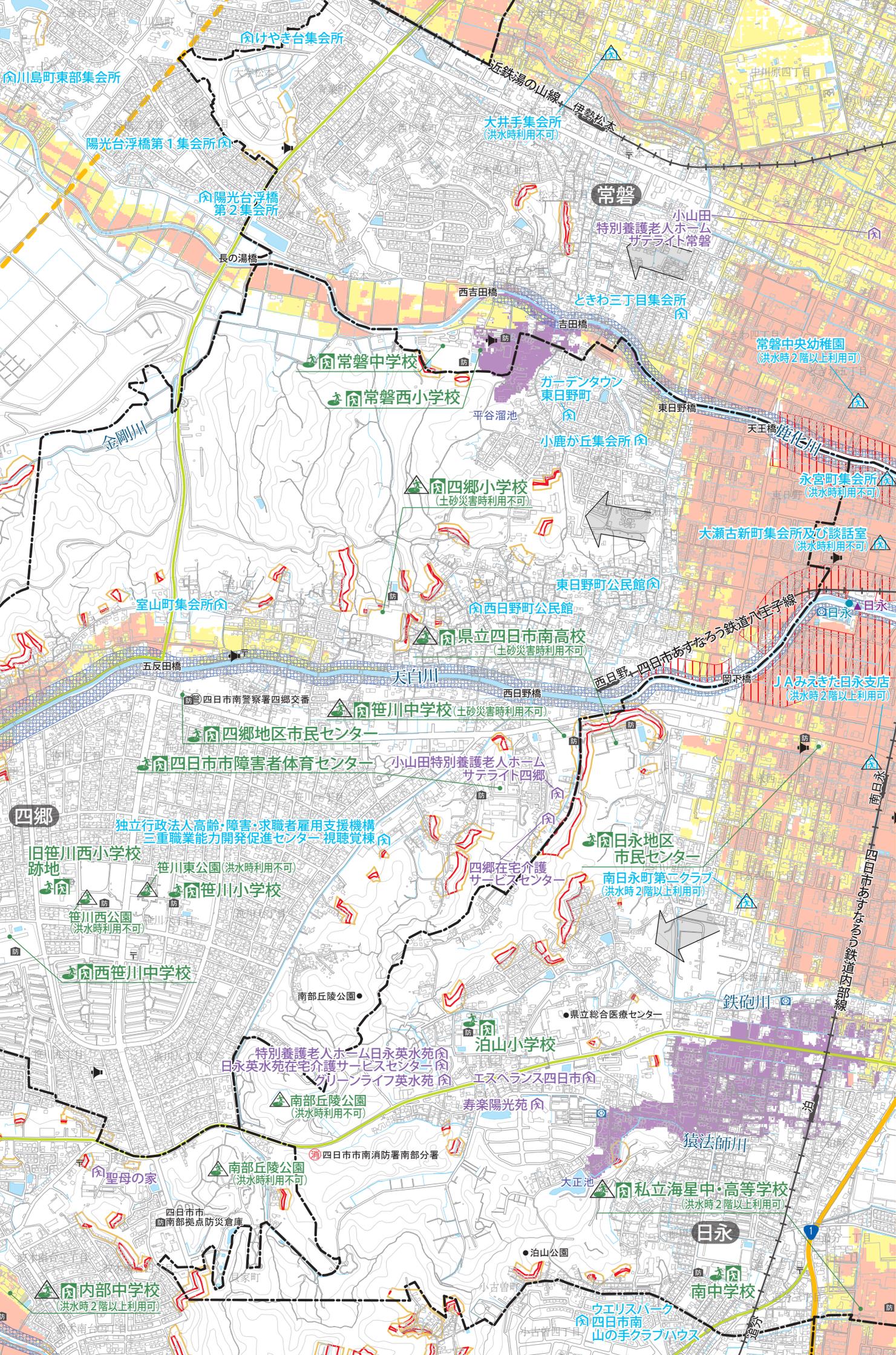
土砂災害のおそれがある区域

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

ため池決壊の浸水範囲

- ため池決壊時の浸水範囲





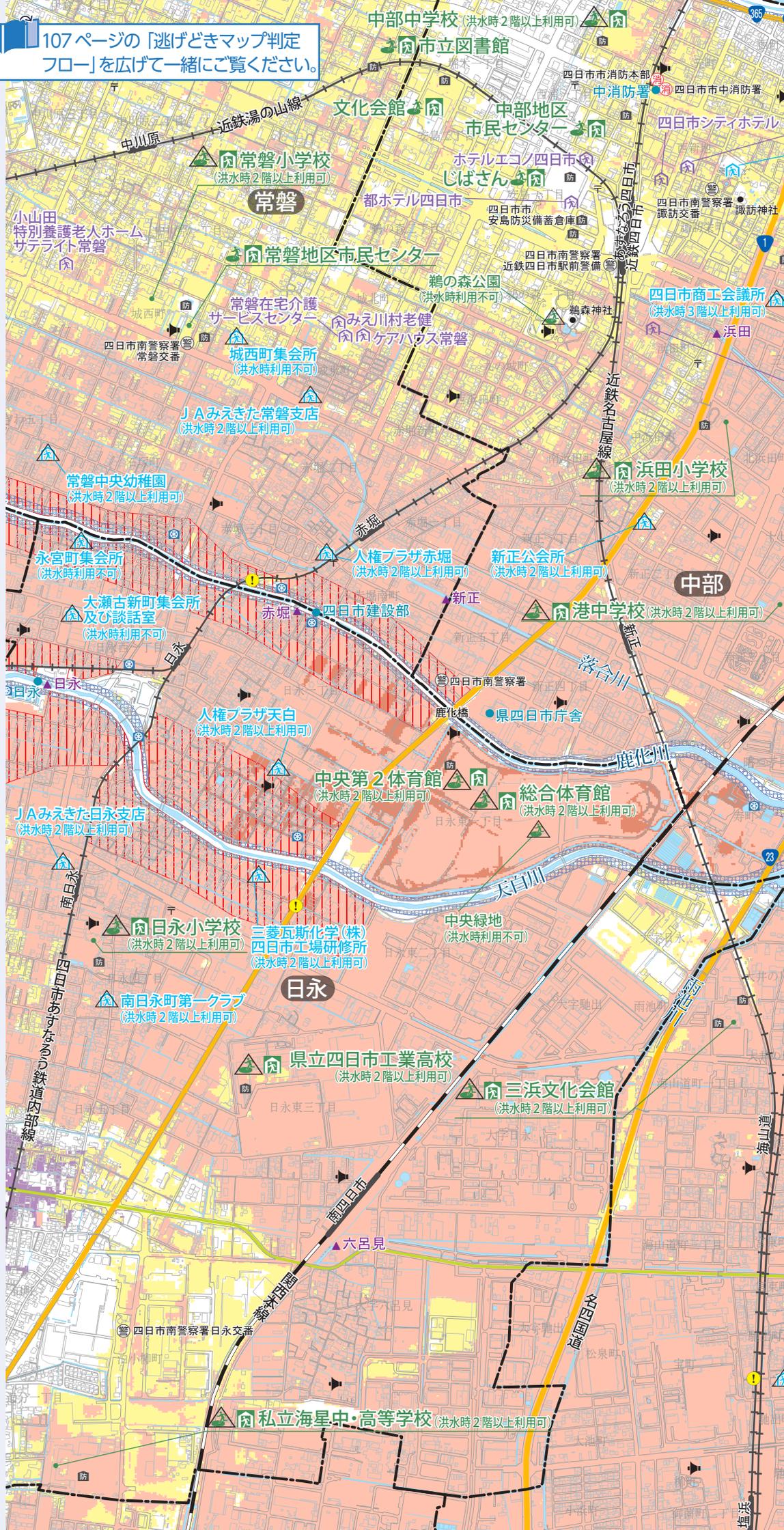
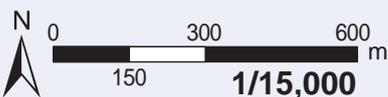
107ページの「逃げどきマップ判定フロー」を広げて一緒にご覧ください。

索引図



凡例

- 洪水 土砂災害 の避難施設**
- 指定緊急避難場所
 - 指定緊急避難場所 (利用条件あり)
 - 指定避難所
(※災害の状況により市が開閉を判断します)
→指定緊急避難場所(指定避難所)
一覧は97～100ページ
 - 福祉避難所(2次避難所)
 - 緊急避難所
 - 緊急避難所 (利用条件あり)
- 官公庁** 防災倉庫
- 消防署** 水防倉庫
- 警察署** 水位観測所
- アンダーパス** 雨量観測所
- 防災行政無線** 郵便局
- 逃げる方向**
- 想定される水深**
- 5m～10m未満 (3・4階床上浸水)
 - 3m～5m未満 (2階床上～2階軒下浸水)
 - 0.5m～3m未満 (1階床上～1階軒下浸水)
 - 0.5m未満 (1階床下浸水)
- 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域**
- 洪水の際に地面が削られるおそれがある区域**
- または—
浸水が1週間程度継続するおそれがある区域
- 土砂災害のおそれがある区域**
- 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
- ため池決壊時の浸水範囲**





索引図



107ページの「逃げどきマップ判定フロー」を広げて一緒にご覧ください。

凡例

洪水 土砂災害 の避難施設

- 指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所 (利用条件あり)
- 指定避難所
(※災害の状況により市が開設を判断します)
→指定緊急避難場所(指定避難所)
— 一覧は 97～100 ページ

福祉避難所(2次避難所)

- 緊急避難所
- 緊急避難所 (利用条件あり)

- 官公庁
- 消防署
- 警察署
- アンダーパス
- 防災行政無線
- 防 防災倉庫
- 水防倉庫
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 郵便局

想定される水深

- 5m～10m未満 (3・4階床上浸水)
- 3m～5m未満 (2階床上～2階軒下浸水)
- 0.5m～3m未満 (1階床上～1階軒下浸水)
- 0.5m未満 (1階床下浸水)

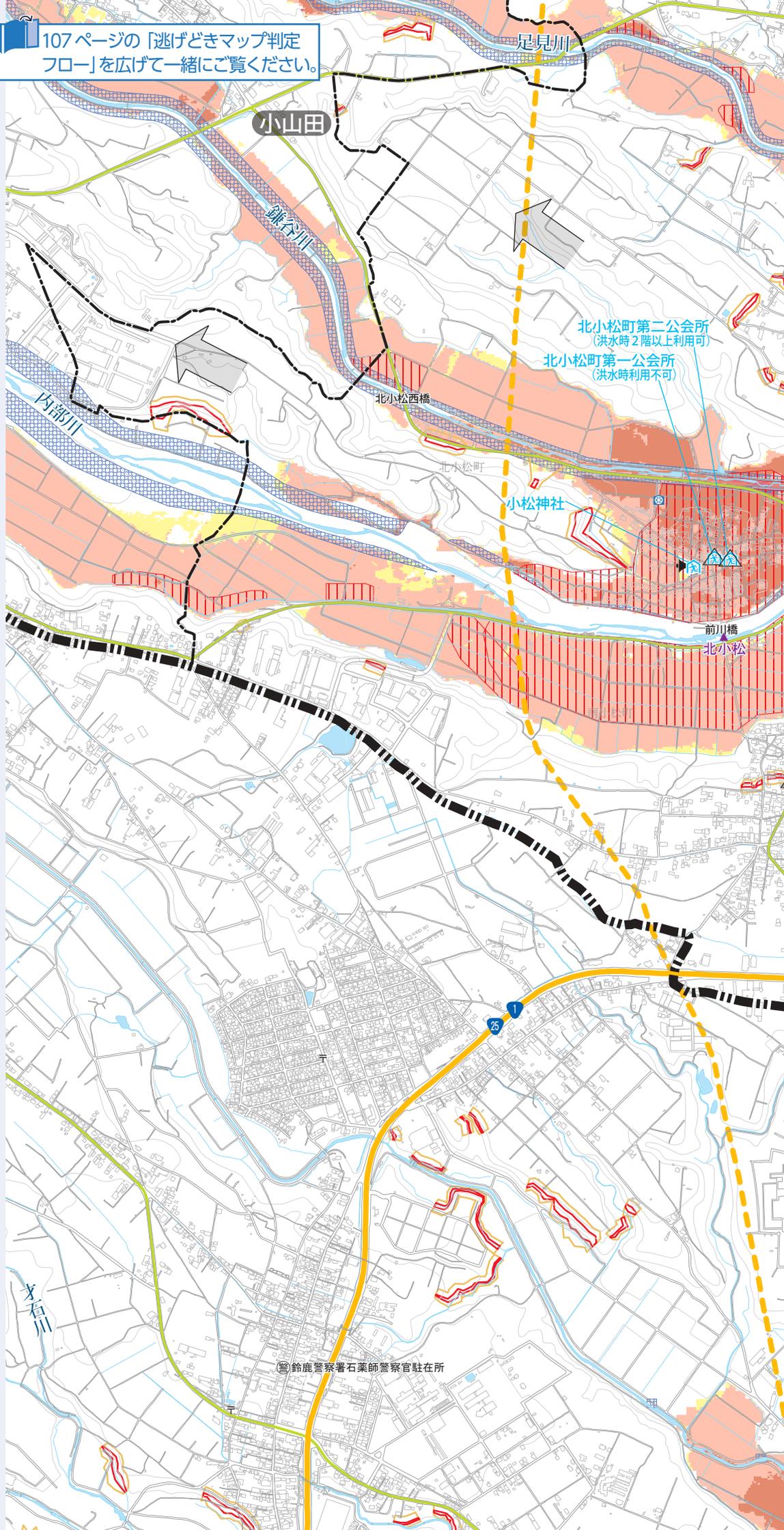
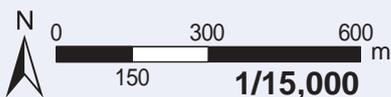
- 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域
- 洪水の際に地面が削られるおそれがある区域
— または —
浸水が1週間程度継続するおそれがある区域

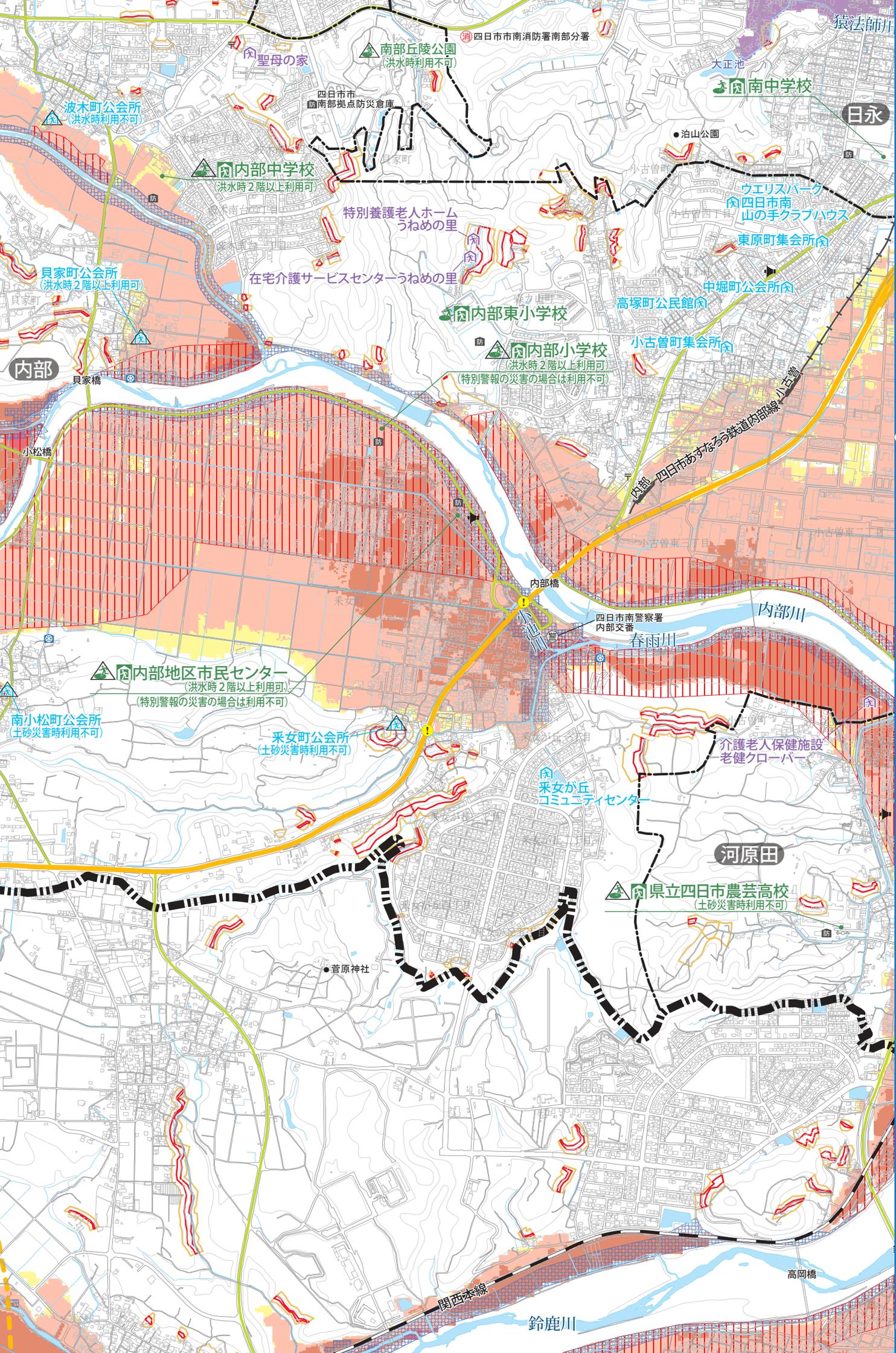
土砂災害のおそれがある区域

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

ため池決壊の浸水範囲

- ため池決壊時の浸水範囲





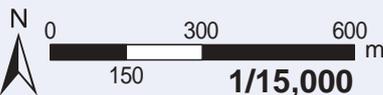
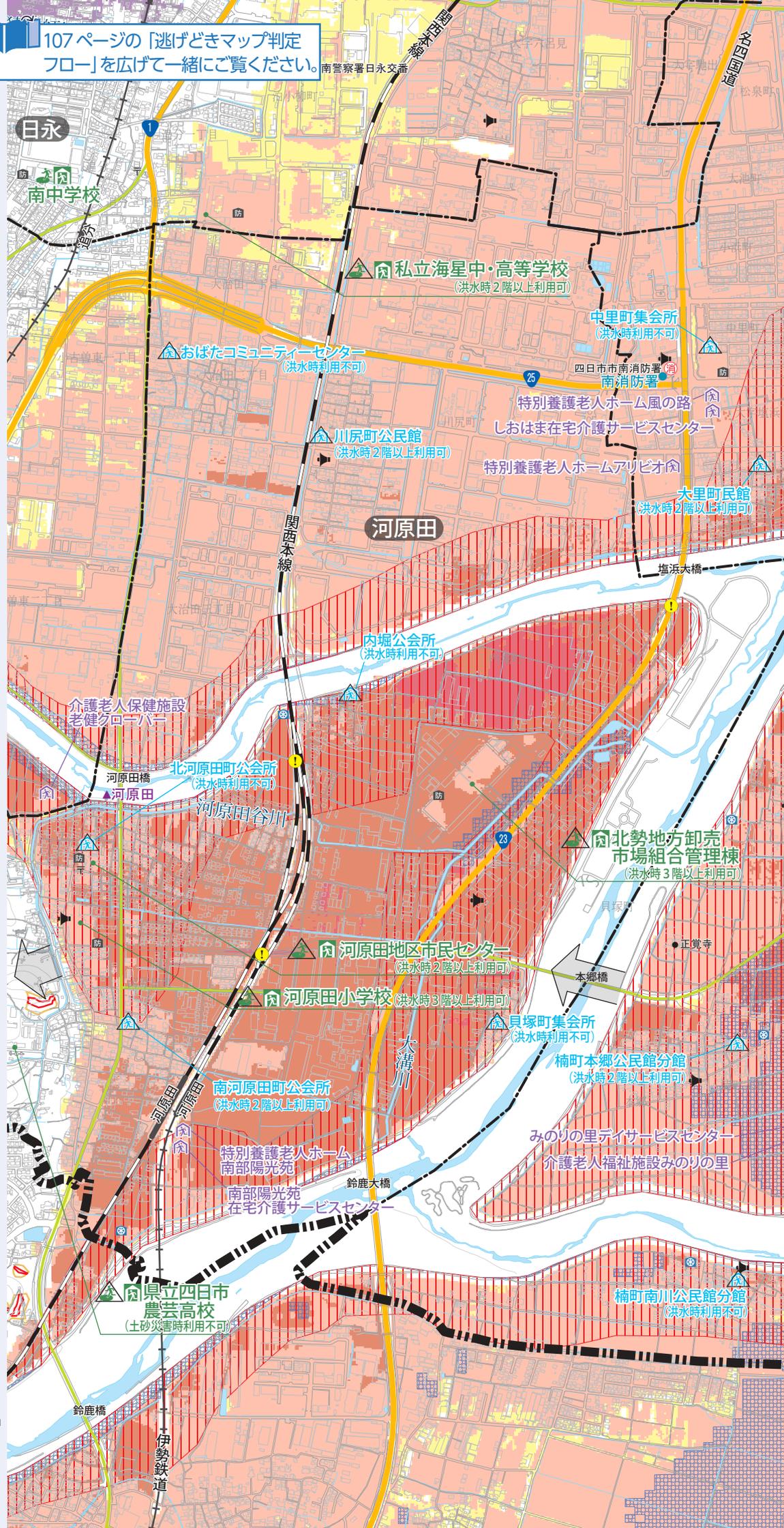
索引図

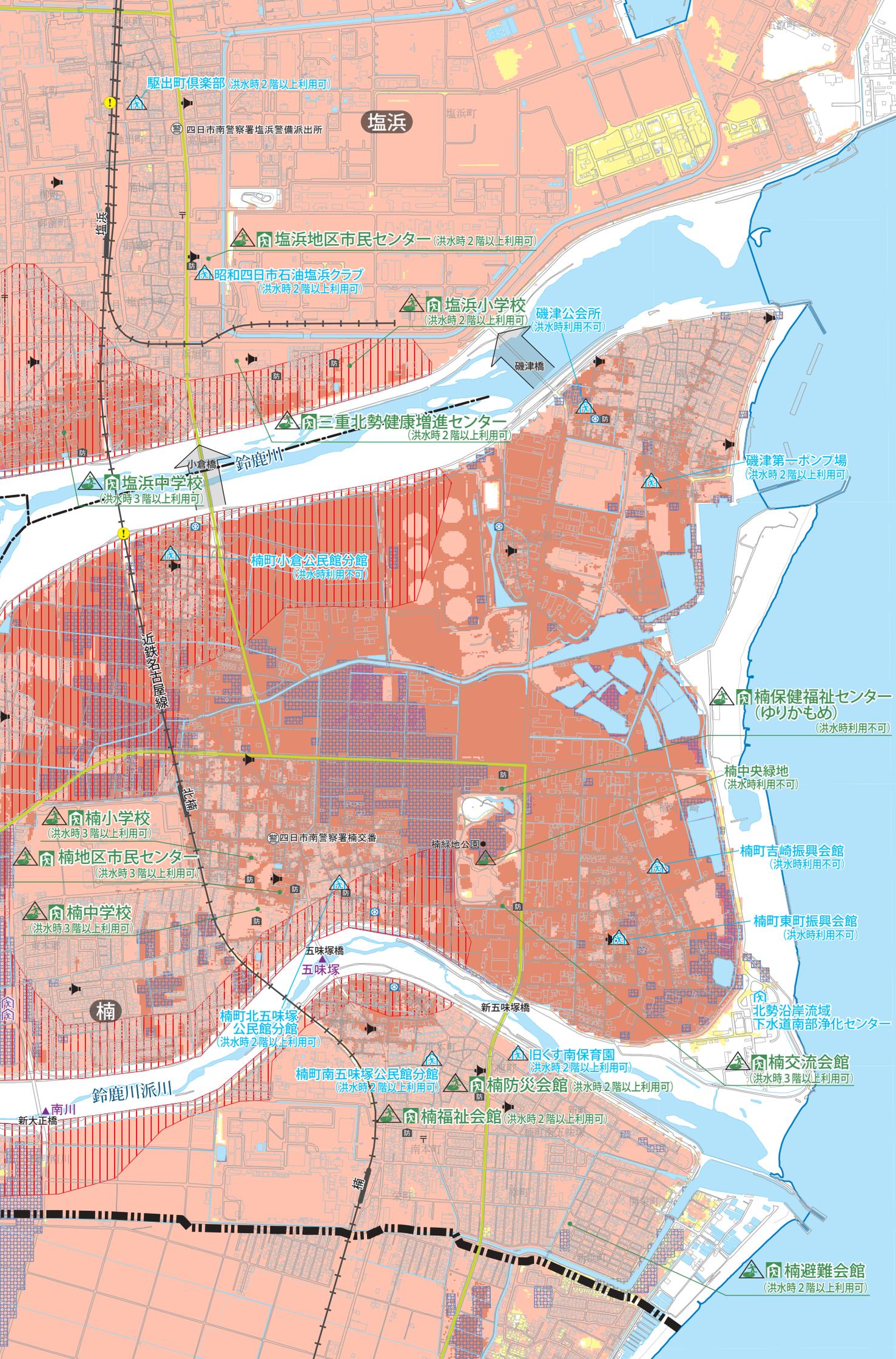


凡例

- 洪水 土砂災害 の避難施設**
- 指定緊急避難場所
 - 指定緊急避難場所 (利用条件あり)
 - 指定避難所
(※災害の状況により市が開閉を判断します)
→指定緊急避難場所(指定避難所)
一覧は 97～100 ページ
 - 福祉避難所(2次避難所)
 - 緊急避難所
 - 緊急避難所 (利用条件あり)
- 官公庁** 防災倉庫
- 消防署** 水防倉庫
- 警察署** 水位観測所
- アンダーパス** 雨量観測所
- 防災行政無線** 郵便局
- 逃げる方向**
- 想定される水深**
- 5m～10m 未満 (3・4階床上浸水)
 - 3m～5m 未満 (2階床上～2階軒下浸水)
 - 0.5m～3m 未満 (1階床上～1階軒下浸水)
 - 0.5m 未満 (1階床下浸水)
- 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域**
- 洪水の際に地面が削られるおそれがある区域**
—または—
浸水が1週間程度継続するおそれがある区域
- 土砂災害のおそれがある区域**
- 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
- ため池決壊の浸水範囲**
- ため池決壊時の浸水範囲**

107ページの「逃げどきマップ判定フロー」を広げて一緒にご覧ください。





洪水浸水想定区域図

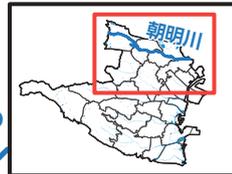
凡例

想定される水深

-  **5m～10m未満**
(3・4階床上浸水)
 -  **3m～5m未満**
(2階床上～2階軒下浸水)
 -  **0.5m～3m未満**
(1階床上～1階軒下浸水)
 -  **0.5m未満**
(1階床下浸水)
-
-  流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域
 -  洪水の際に地面が削られるおそれがある区域

朝明川水系

朝明川・田光川・杉谷川・田口川 が氾濫したら

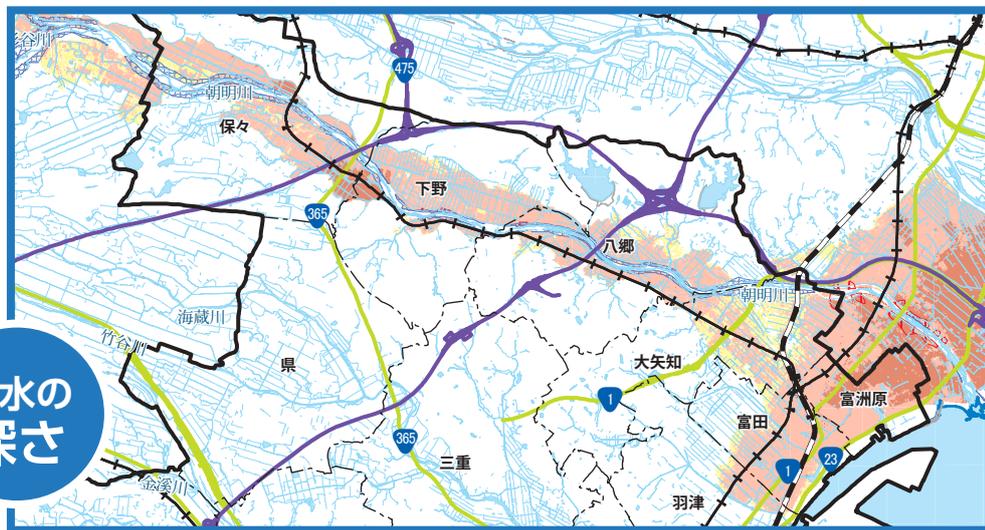


朝明川水系朝明川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

指定の前提となる降雨：朝明川流域の24時間総雨量 **752mm**
 指定年月日：平成 29年 3月 21日
 作成主体：三重県 URL：<https://www.pref.mie.lg.jp/>

朝明川水系田光川・杉谷川・田口川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

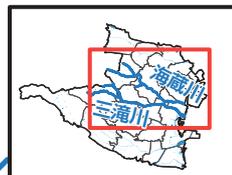
指定の前提となる降雨：田光川流域の24時間総雨量 **836mm**
 公表年月日：令和 4年 5月 24日
 作成主体：三重県 URL：<https://www.pref.mie.lg.jp/>



浸水の
深さ

三滝川水系・海蔵川水系

三滝川・金溪川・矢合川・三滝新川・赤川・海蔵川・竹谷川 が氾濫したら



三滝川水系三滝川・金溪川・矢合川・三滝新川、海蔵川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

指定の前提となる降雨：三滝川流域の24時間総雨量 **779mm**、
 海蔵川流域の24時間総雨量 **828mm**
 公表年月日：平成 29年 9月 22日
 作成主体：三重県 URL：<https://www.pref.mie.lg.jp/>

三滝川水系金溪川・赤川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

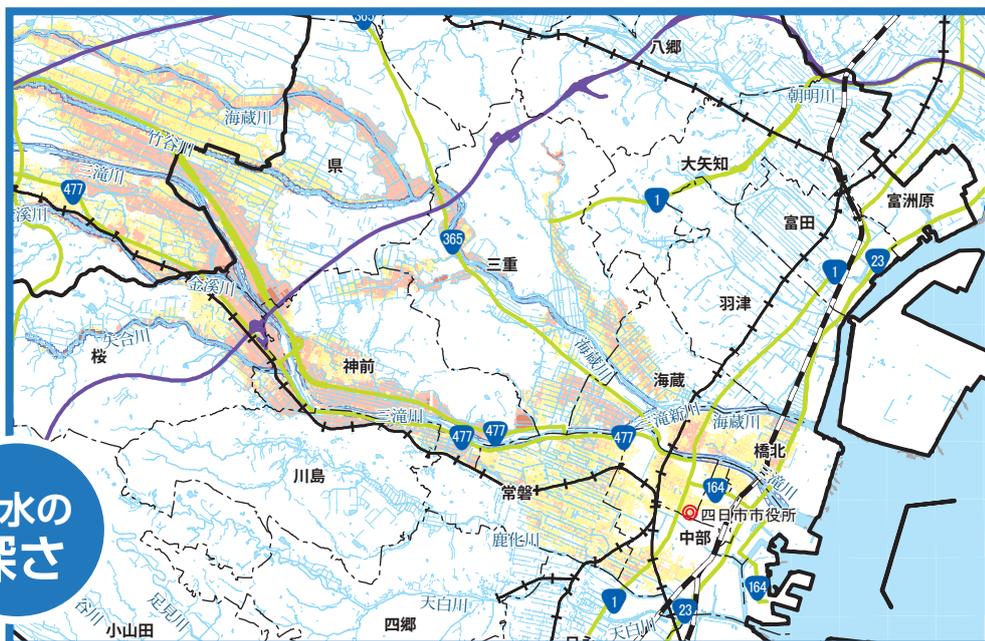
指定の前提となる降雨：金溪川流域の24時間総雨量 **779mm**
 公表年月日：令和 4年 5月 24日
 作成主体：三重県 URL：<https://www.pref.mie.lg.jp/>

三滝川水系矢合川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

指定の前提となる降雨：矢合川流域の24時間総雨量 **779mm**
 公表年月日：令和 4年 5月 24日
 作成主体：三重県 URL：<https://www.pref.mie.lg.jp/>

海蔵川水系竹谷川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

指定の前提となる降雨：竹谷川流域の24時間総雨量 **836mm**
 公表年月日：令和 4年 5月 24日
 作成主体：三重県 URL：<https://www.pref.mie.lg.jp/>



浸水の
深さ



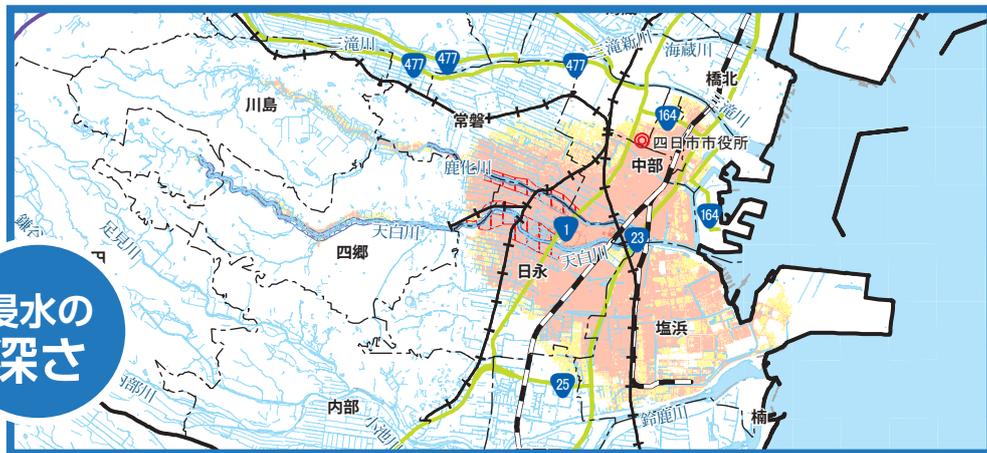
天白川水系

天白川・鹿化川 が氾濫したら



天白川水系天白川・鹿化川洪水浸水想定区域(想定最大規模)

指定の前提となる降雨：天白川流域の24時間総雨量 829mm
 公表年月日：令和元年5月7日
 作成主体：三重県 URL：<https://www.pref.mie.lg.jp/>



浸水の
深さ

考える

鈴鹿川水系

鈴鹿川・鈴鹿川派川・内部川・鎌谷川・足見川・春雨川・小池川・谷川 が氾濫したら



鈴鹿川水系鈴鹿川・鈴鹿川派川・内部川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

指定の前提となる降雨：鈴鹿川流域の6時間総雨量 391mm
 公表年月日：平成28年5月31日
 作成主体：国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所
 URL：<https://www.cbr.mlit.go.jp/mie/>

鈴鹿川水系春雨川・小池川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

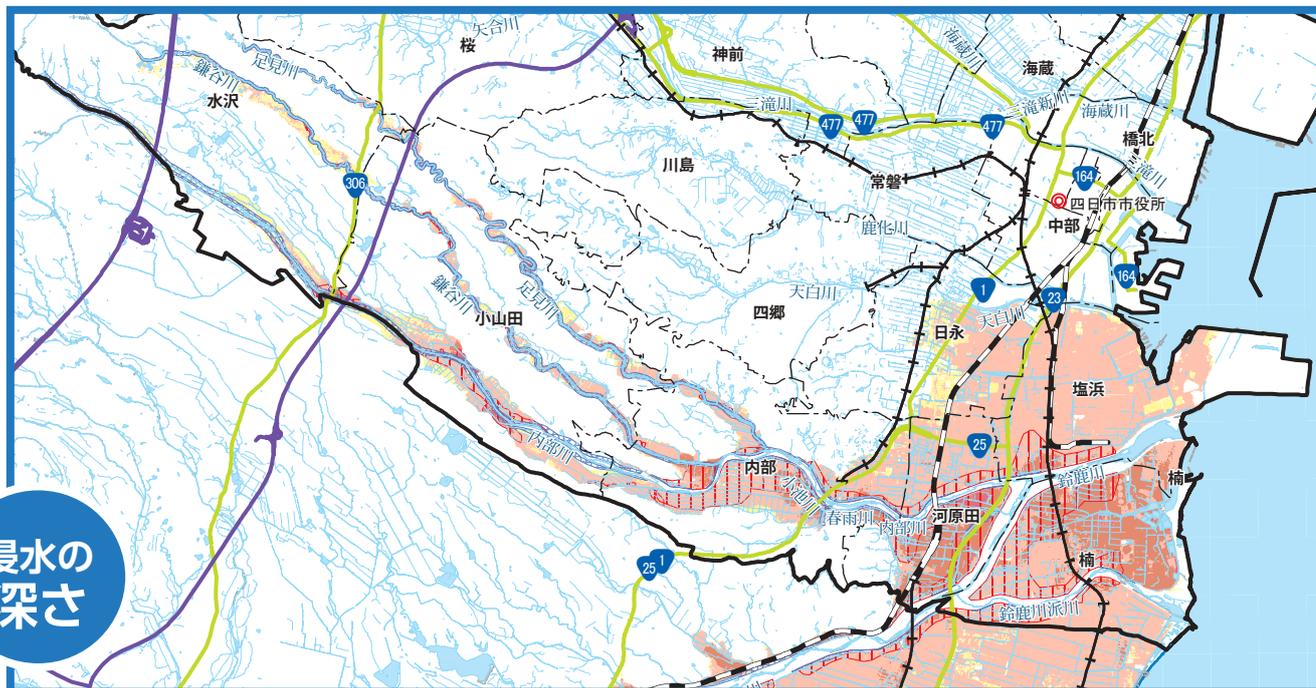
指定の前提となる降雨：春雨川流域の6時間総雨量 481mm
 公表年月日：令和4年5月24日
 作成主体：三重県 URL：<https://www.pref.mie.lg.jp/>

鈴鹿川水系内部川・鎌谷川・足見川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

指定の前提となる降雨：内部川流域の24時間総雨量 797mm、
 鎌谷川・足見川流域の24時間総雨量 836mm
 公表年月日：令和2年5月27日
 作成主体：三重県 URL：<https://www.pref.mie.lg.jp/>

鈴鹿川水系谷川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

指定の前提となる降雨：谷川流域の6時間総雨量 481mm
 公表年月日：令和4年5月24日
 作成主体：三重県 URL：<https://www.pref.mie.lg.jp/>



浸水の
深さ

洪水

高潮ハザードマッピンプ



マップを見て自宅に想定される災害の状況や避難先について検討し、103～104ページの家族の避難計画（風水害）に記入しましょう。

高潮

記入例

67～70ページの「高潮ハザードマップ」を確認

自宅に高潮による浸水が想定されているか

浸水が想定されている 浸水が想定されていない

高潮ハザードマップの判定フローの判定結果 自宅にとどまれる 自宅にとどまれない

避難先を決めておきましょう（洪水・土砂災害の浸水想定も考慮して考えてみましょう）

命を守る
行動

早めの避難

避難情報や風が強まる前に避難するところ

浸水域外の親戚・知人宅や避難所など

高台のおばさんの家

命を守る
行動

逃げ遅れてしまったら...

遠くへの避難や外出が危険なときに避難するところ

高い建物や高い場所、自宅の高いところ、
近くの安全なところ

〇〇小学校

考える

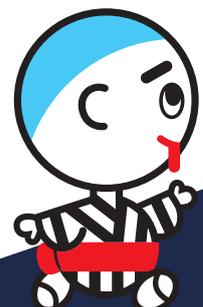
高潮

高潮ハザードマップに使用した被害想定 伊勢湾沿岸 [三重県区間] 高潮浸水想定区域図

- 台風規模：日本に上陸した既往最大規模の台風が伊勢湾沿岸に最大の高潮を発生させるような経路で接近
 - 高潮と同時に主要な河川での洪水が発生
 - 設計条件に達した段階で堤防等が決壊
 - 排水施設等は水没により機能停止
 - 想定の高潮位：朔望平均満潮位
 - 公表年月：令和2年8月
 - 作成主体：三重県
- <https://www.pref.mie.lg.jp/D1KENDO/000240364.htm>



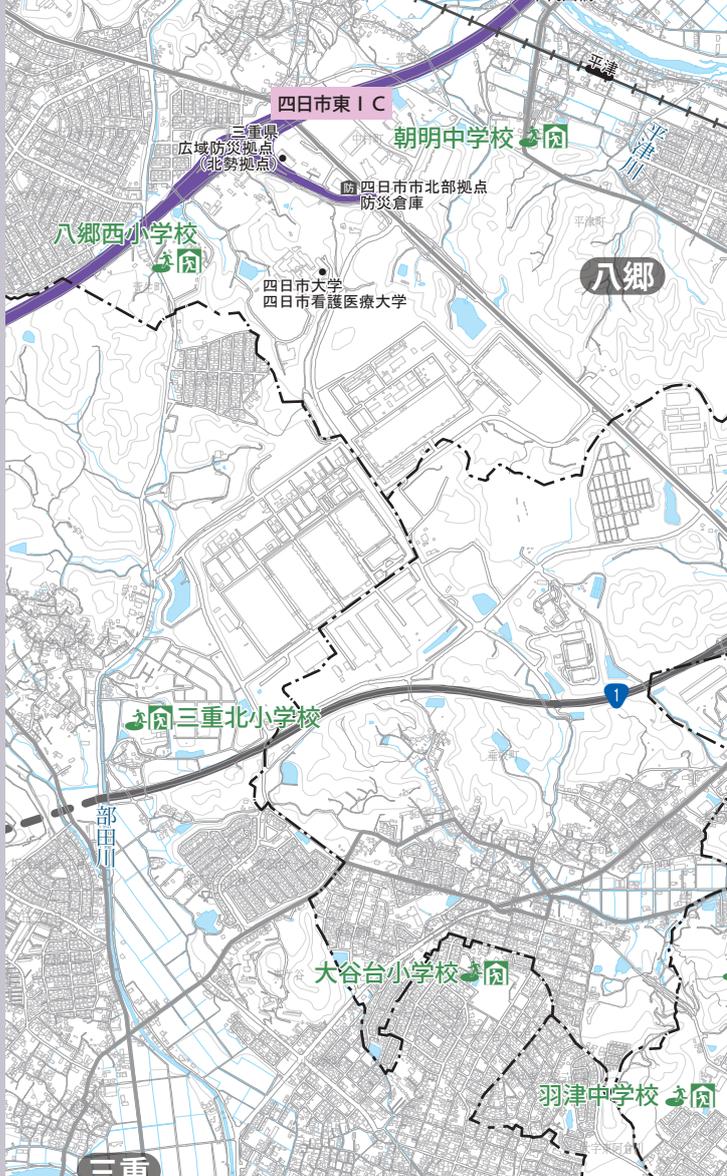
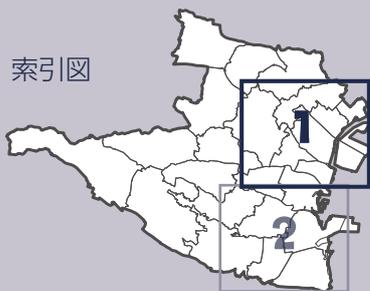
高潮の浸水深マップを
見てみましょう



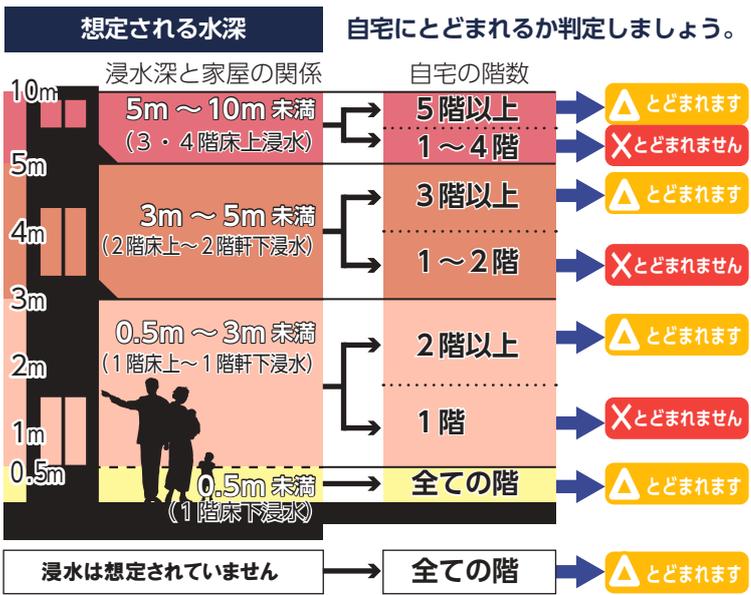
高潮

ハザードマップ 1

索引図



判定フロー



凡例

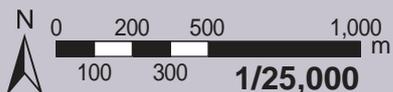
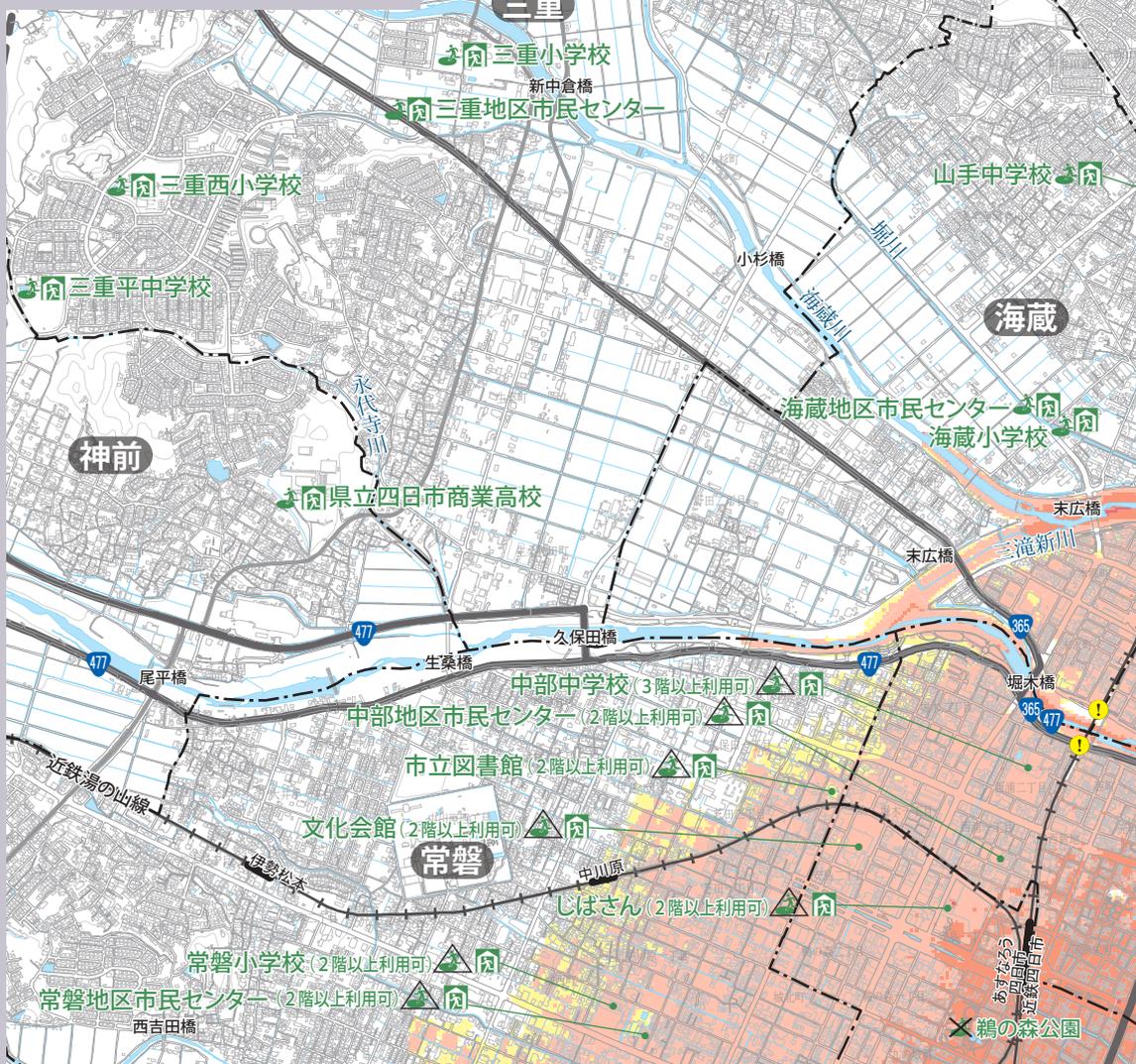
高潮の避難施設

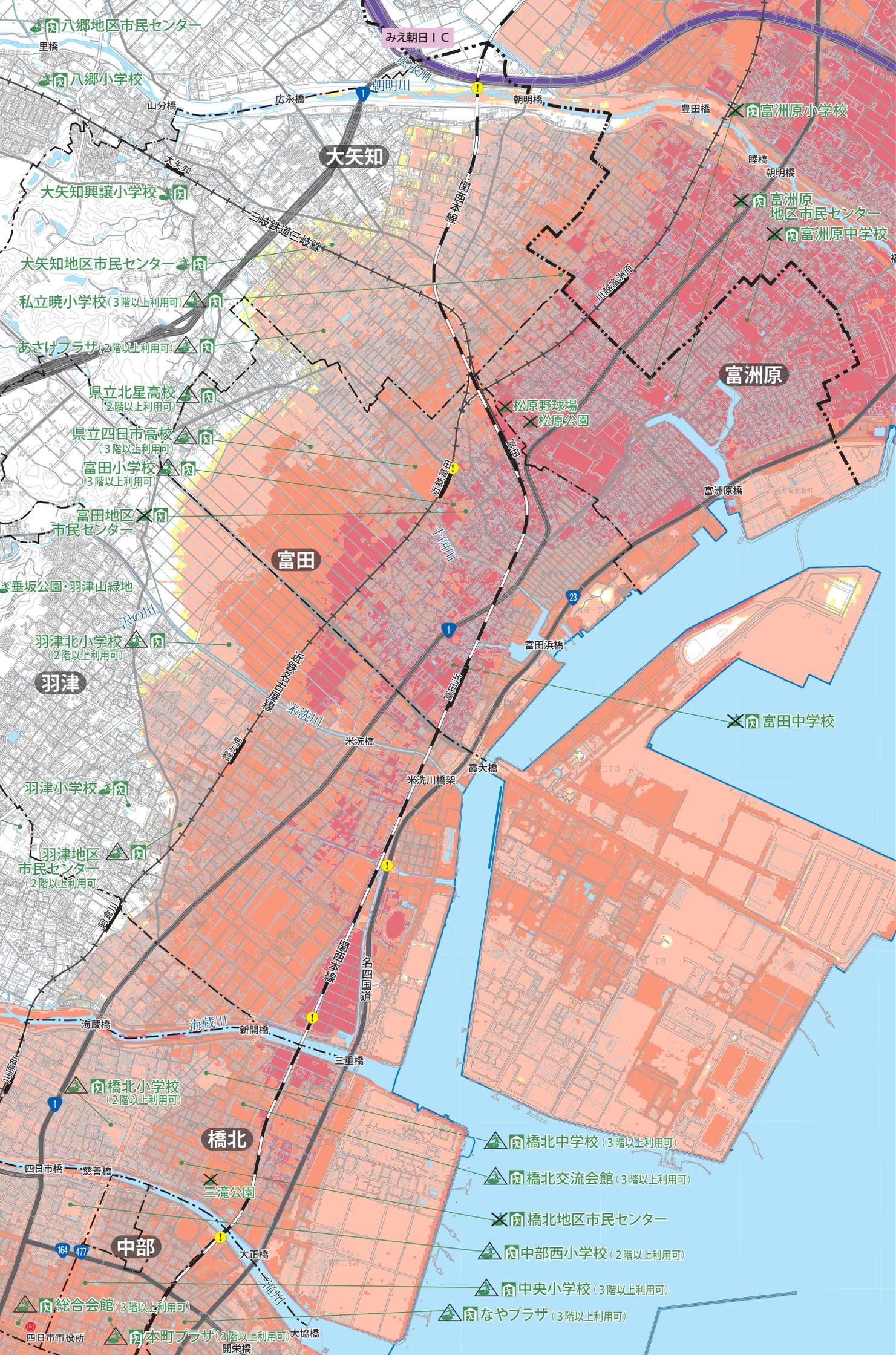
- 指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所 (利用可能階数)
- 指定緊急避難場所 (利用不可)
- 指定避難所
(※災害の状況により市が開設を判断します)
→ 指定緊急避難場所 (指定避難所)
一覧は 97 ~ 100 ページ

- 官公庁
- アンダーパス

想定される水深

- 5m~10m 未満
(3・4階床上浸水)
- 3m~5m 未満
(2階床上~2階軒下浸水)
- 0.5m~3m 未満
(1階床上~1階軒下浸水)
- 0.5m 未満
(1階床下浸水)





八郷地区市民センター

八郷小学校

大矢知興譲小学校

大矢知地区市民センター

私立暁小学校 (3階以上利用可)

あさげプラザ (2階以上利用可)

県立北星高校 (2階以上利用可)

県立四日市高校 (3階以上利用可)

富田小学校 (3階以上利用可)

富田地区市民センター

垂坂公園・羽津山緑地

羽津北小学校 (2階以上利用可)

羽津小学校

羽津地区市民センター (2階以上利用可)

橋北小学校 (2階以上利用可)

四日市橋

総合会館 (3階以上利用可)

本町プラザ (3階以上利用可) 大協橋 開栄橋

みえ朝日IC

大矢知

富田

羽津

橋北

中部

富洲原

富田中学校

橋北中学校 (3階以上利用可)

橋北交流会館 (3階以上利用可)

橋北地区市民センター

中部西小学校 (2階以上利用可)

中央小学校 (3階以上利用可)

なやプラザ (3階以上利用可)

富洲原小学校

富洲原地区市民センター

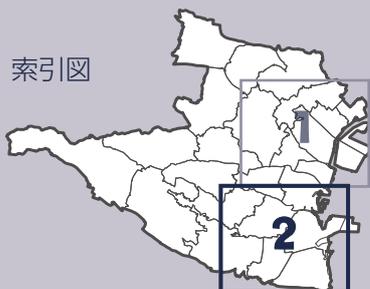
富洲原中学校

松原野球場
松原公園

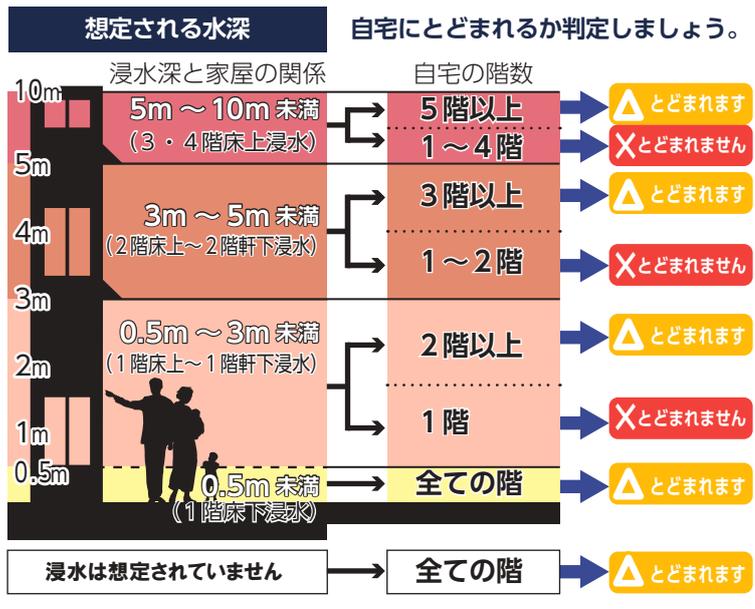
高潮

ハザードマップ 2

索引図



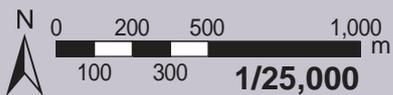
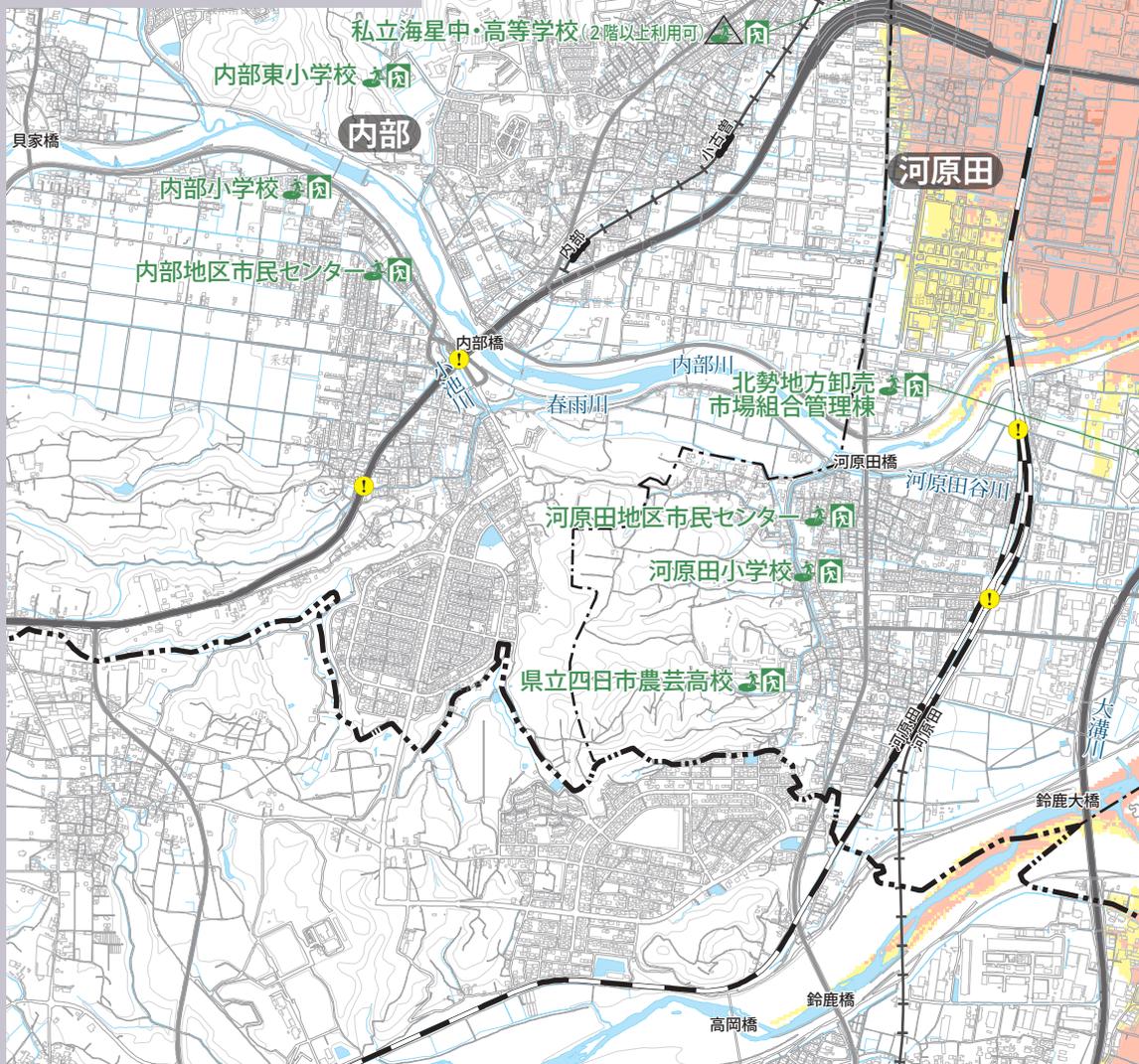
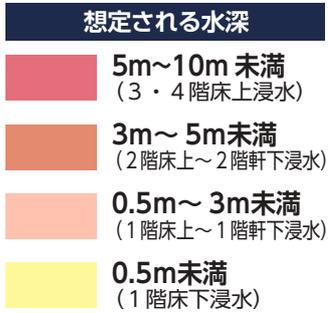
判定フロー

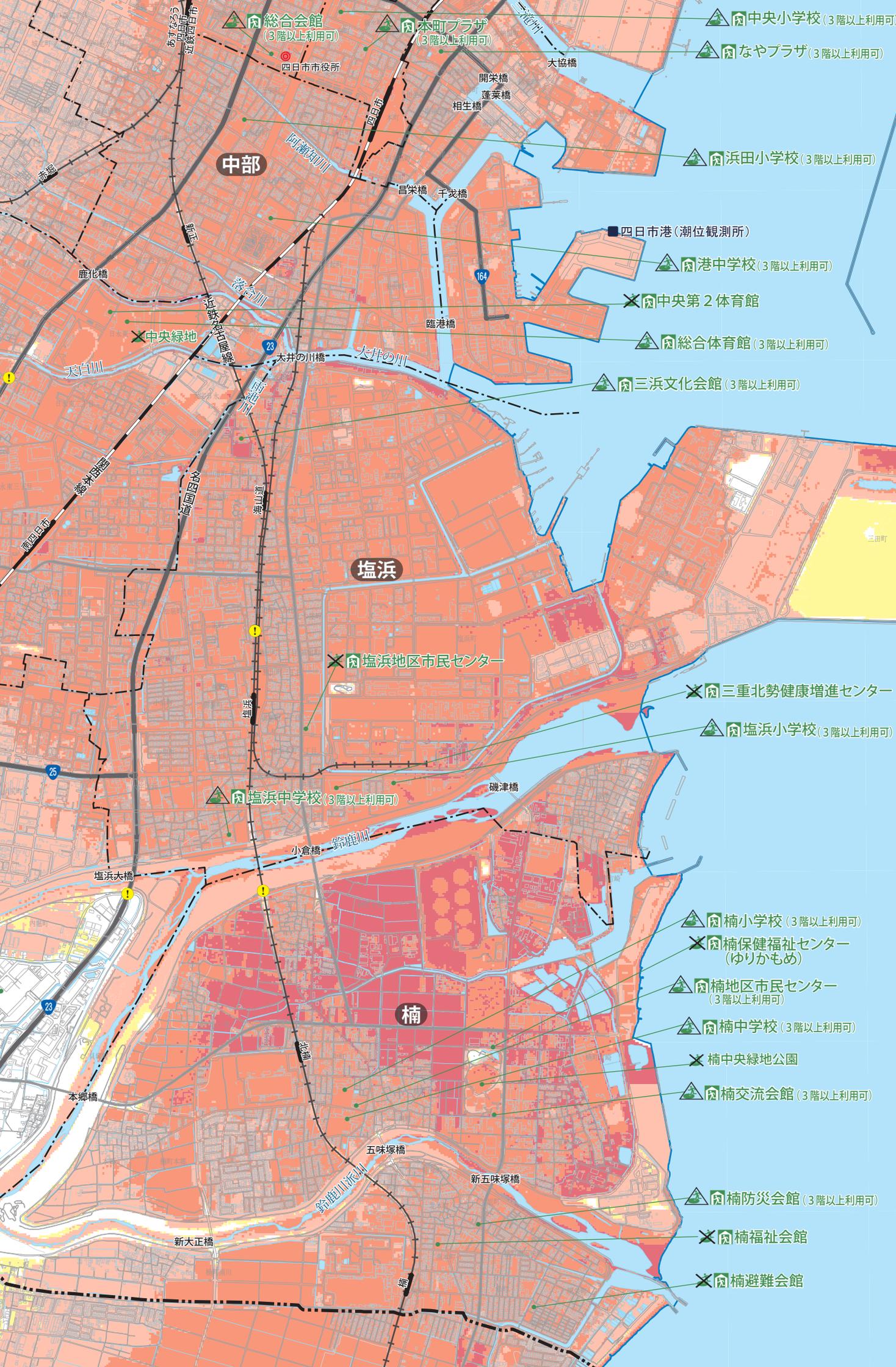


凡例

- 高潮の避難施設**
- 指定緊急避難場所
 - 指定緊急避難場所 (利用可能階数)
 - 指定緊急避難場所 (利用不可)
 - 指定避難所
(※災害の状況により市が開設を判断します)
→ 指定緊急避難場所 (指定避難所)
一覧は 97 ~ 100 ページ

- 官公庁
- アンダーパス





- △ 中央小学校 (3階以上利用可)
- △ なやプラザ (3階以上利用可)
- △ 浜田小学校 (3階以上利用可)
- 四日市港 (潮位観測所)
- △ 港中学校 (3階以上利用可)
- ✕ 中央第2体育館
- △ 総合体育館 (3階以上利用可)
- △ 三浜文化会館 (3階以上利用可)

- ✕ 塩浜地区市民センター
- ✕ 三重北勢健康増進センター
- △ 塩浜小学校 (3階以上利用可)

- △ 塩浜中学校 (3階以上利用可)
- △ 楠小学校 (3階以上利用可)
- ✕ 楠保健福祉センター (ゆりかもめ)
- △ 楠地区市民センター (3階以上利用可)
- △ 楠中学校 (3階以上利用可)
- ✕ 楠中央緑地公園
- △ 楠交流会館 (3階以上利用可)
- △ 楠防災会館 (3階以上利用可)
- ✕ 楠福祉会館
- ✕ 楠避難会館

内水氾濫ハザードマップ



マップを見て自宅に想定される災害の状況や避難先について検討し、103～104ページの家族の避難計画（風水害）に記入しましょう。

内水氾濫

記入例

73～76ページからの「内水氾濫ハザードマップ」を確認

自宅に内水による浸水が想定されているか ※内水による浸水想定は、市街化区域を対象に計算しており、市全域で評価しているわけではないため、浸水想定がない場所でも浸水するおそれがあります。

浸水が想定されている 浸水が想定されていない

内水氾濫ハザードマップの判定フローの判定結果 自宅にとどまれる 自宅にとどまれない

深い浸水が想定され、自宅にとどまれない場合は避難先を決めておきましょう

浸水後もとどまれる高くて丈夫な建物や自宅の高いところなど

となりのマンション

考える

内水氾濫

内水氾濫ハザードマップに使用した被害想定

四日市市内水浸水想定区域図

□時間最大雨量：147mm/h
想定最大雨量を時間最大雨量 147mm/h とし、概ね 1,000 年に 1 回程度起こる豪雨を想定して表示

□公表年月：令和 2 年 8 月

□作成主体：四日市市

<https://bousai2.city.yokkaichi.mie.jp/hazard-map/hm-02/>



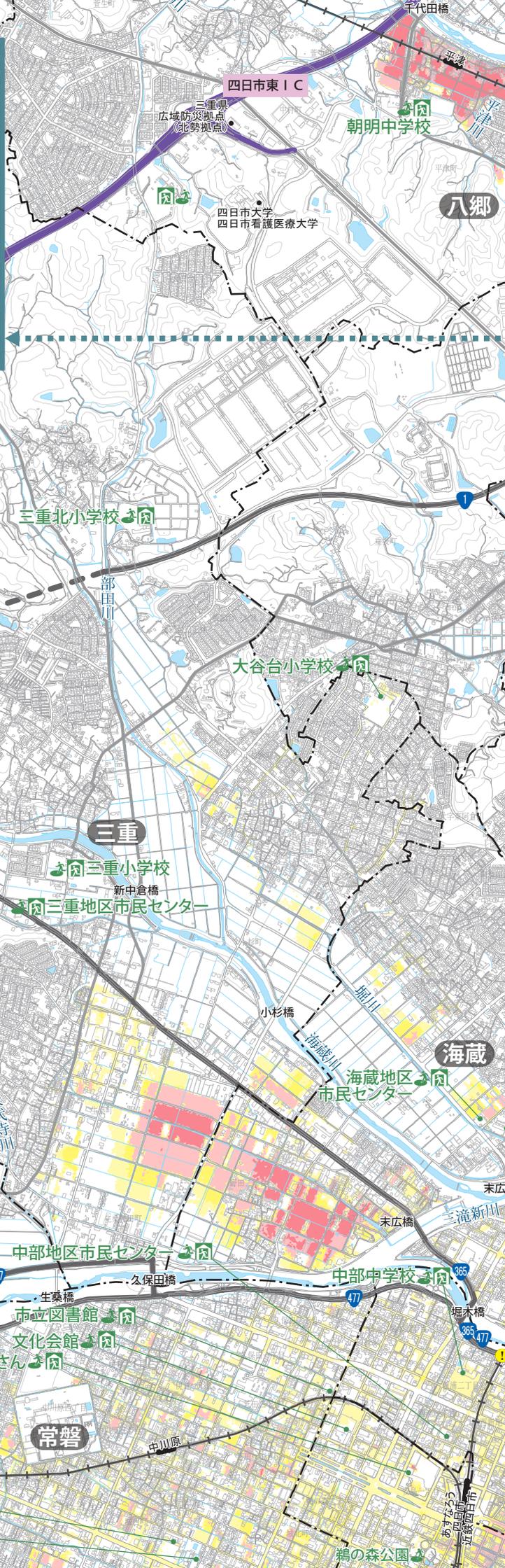
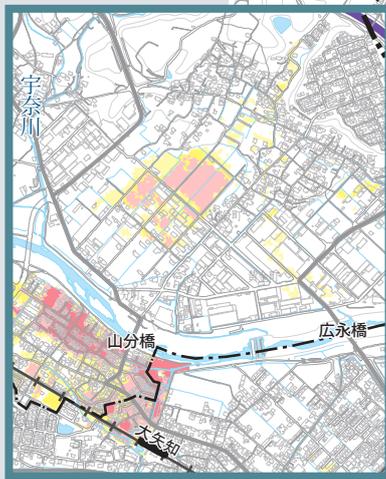
内水氾濫の浸水深マップを見てみましょう



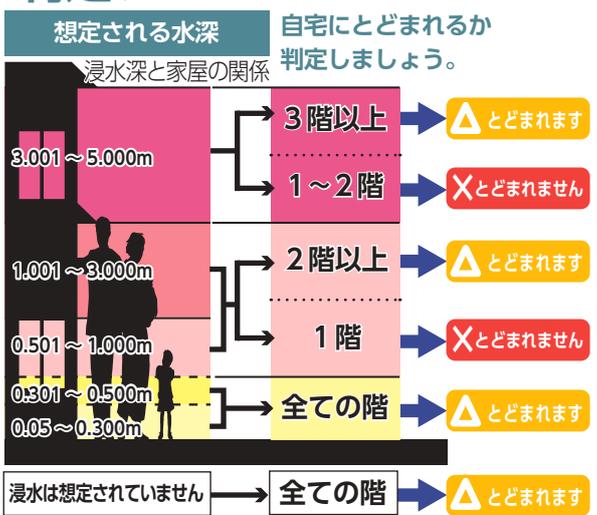
内水氾濫

ハザードマップ 1

索引図

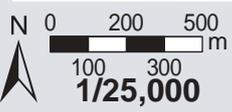


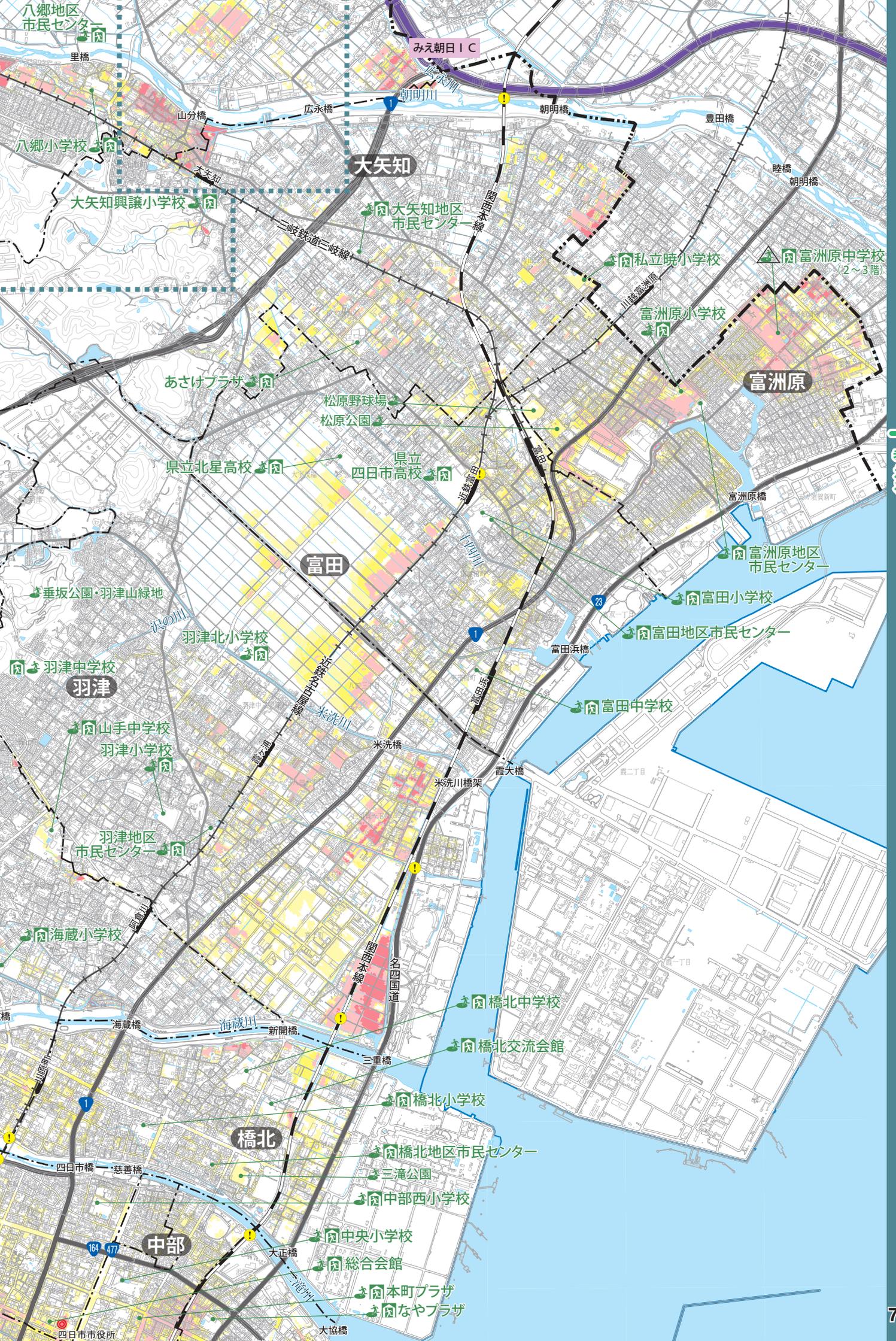
判定フロー



凡例

- 内水**の避難施設
- 指定緊急避難場所 (利用可能階数)
- 指定緊急避難場所 (利用不可)
- 指定避難所 (※災害の状況により市が開設を判断します)
 - 指定緊急避難場所 (指定避難所) 一覧は 97 ~ 100 ページ
- 官公庁
- アンダーパス
- 想定される水深**
- 3.001 ~ 5.000m
- 1.001 ~ 3.000m
- 0.501 ~ 1.000m
- 0.301 ~ 0.500m
- 0.05 ~ 0.300m





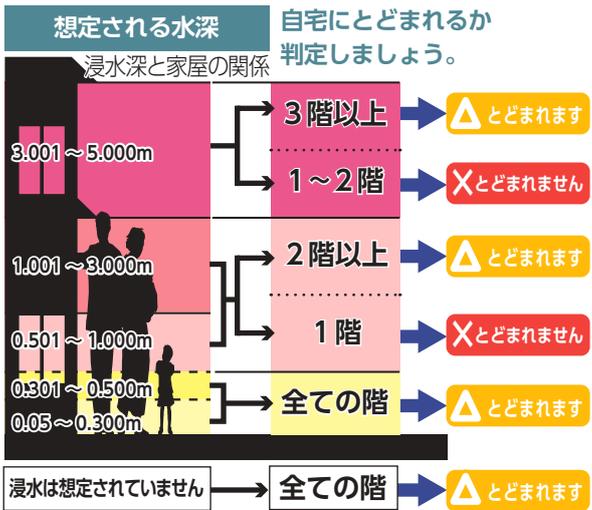
内水氾濫

ハザードマップ 2

索引図

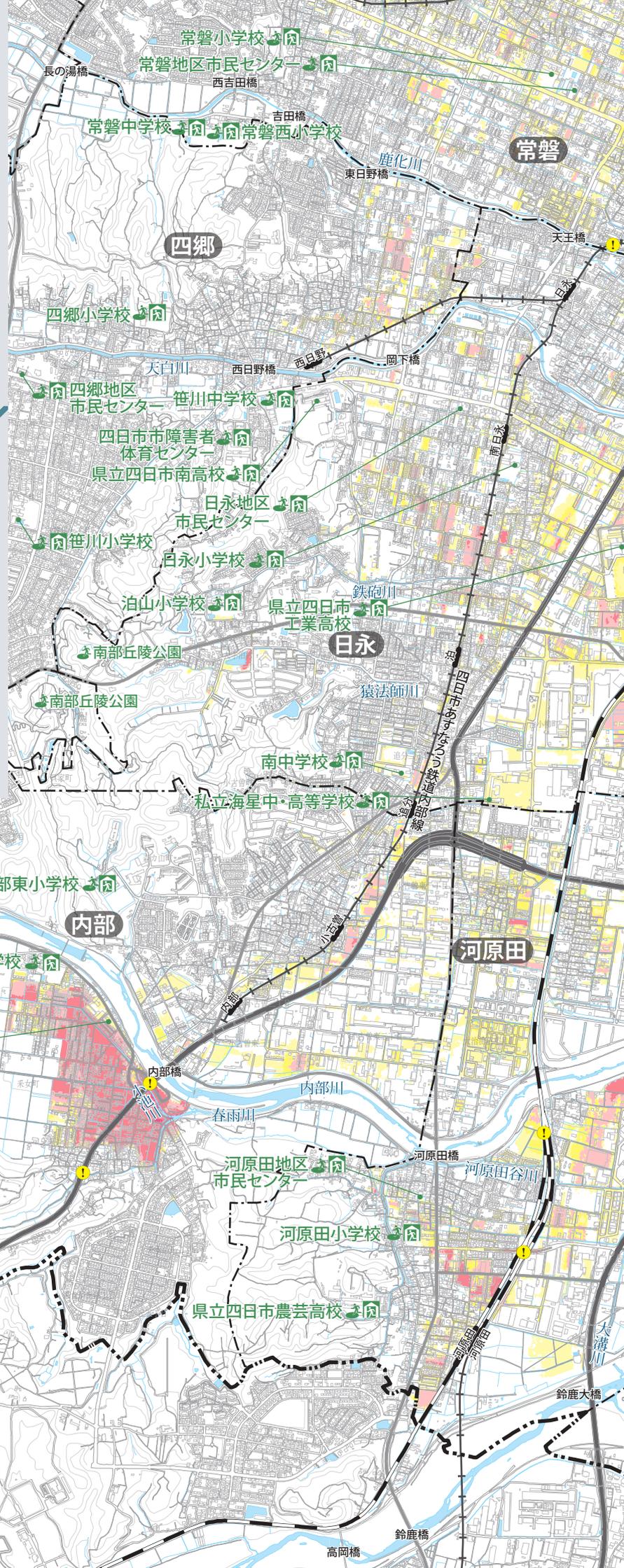
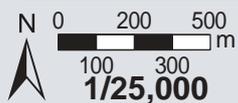


判定フロー



凡例

- 内水**の避難施設
- 指定緊急避難場所 (利用可能階数)
 - 指定緊急避難場所 (利用不可)
 - 指定避難所 (※災害の状況により市が開設を判断します) → 指定緊急避難場所 (指定避難所) 一覧は 97 ~ 100 ページ
- ◎ 官公庁
! アンダーパス
- 想定される水深
- 3.001 ~ 5.000m
 - 1.001 ~ 3.000m
 - 0.501 ~ 1.000m
 - 0.301 ~ 0.500m
 - 0.05 ~ 0.300m





- 中央小学校
- 総合会館
- なやプラザ
- 大協橋
- 開栄橋
- 蓬莱橋
- 相生橋
- 本町プラザ
- 浜田小学校
- 港中学校
- 鹿化橋
- 中央第2体育館
- 中央緑地
- 総合体育館
- 三浜文化会館
- 塩浜地区市民センター
- 塩浜中学校
- 三重北勢健康増進センター
- 塩浜小学校
- 楠小学校
- 楠保健福祉センター(ゆりかもめ)
- 楠地区市民センター
- 楠中央緑地公園
- 楠交流会館
- 楠中学校
- 楠防災会館
- 楠福祉会館
- 楠避難会館

地震ハザードマップ



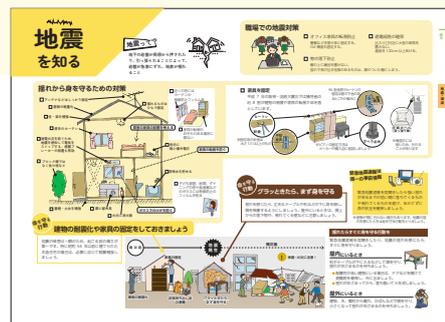
マップを見て自宅に想定される災害の状況や避難先について検討し、105 ページの家族の避難計画（地震）に記入しましょう。

地震

記入例

 25～26 ページの「地震を知る」を確認

事前の揺れへの備えが第一です。
自宅の耐震化の状況や家具の固定状況・配置等を
確認しておきましょう



考える

 自宅に被害がなく、火災の危険性がない場合には、自宅外に避難する必要はありません
避難が必要になったときのために、近くの避難先を確認しておきましょう

自宅が危険なときに避難するところ

親戚・知人宅や避難所など

〇〇小学校

地震

液状化危険度マップと
震度分布マップを見てみましょう



地震

ハザードマップ

三重県では、平成 24 年度に国より公表された南海トラフ巨大地震の被害想定などを参考に平成 25 年度に地震被害想定を調査しました。

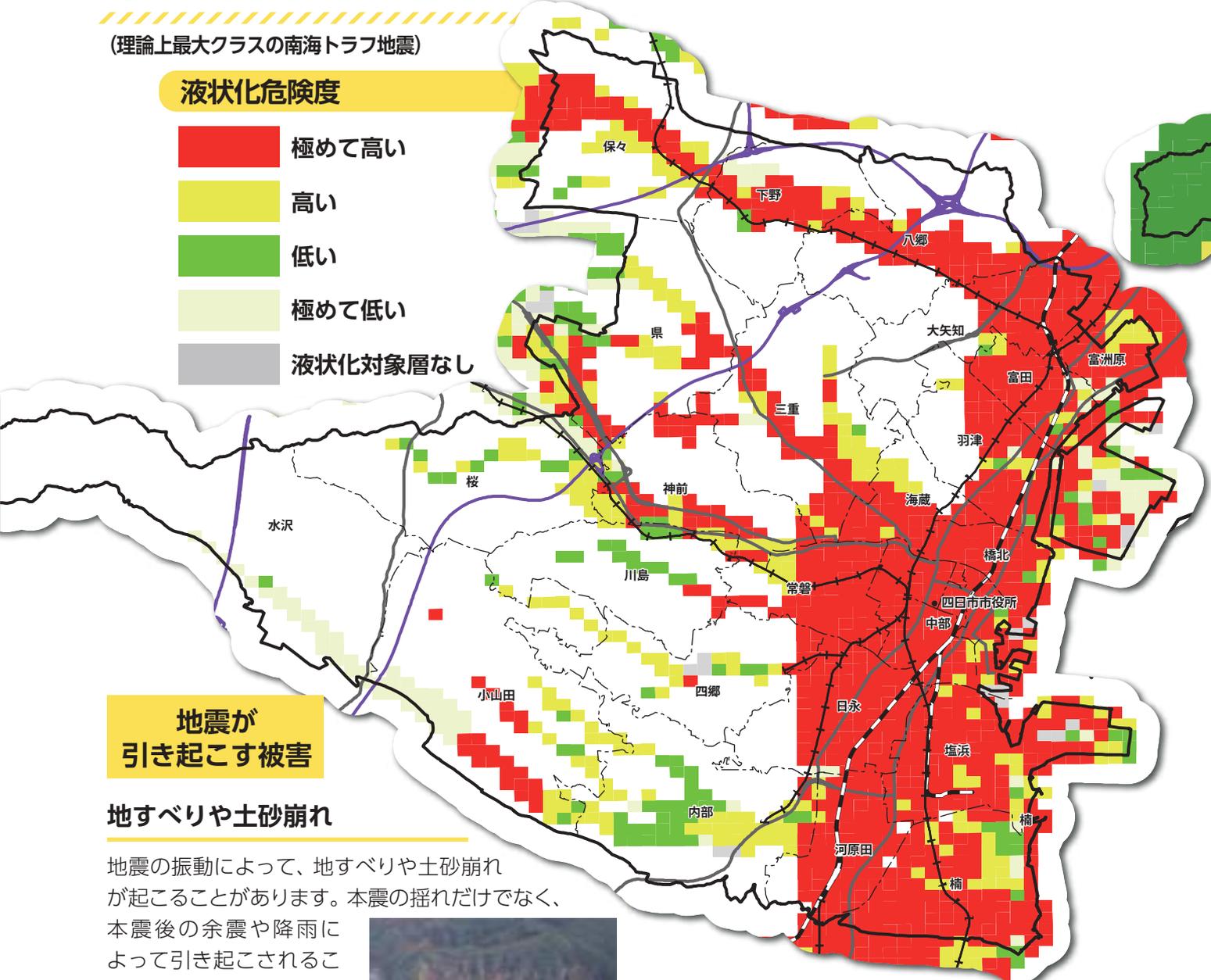
調査では、2 つの規模の南海トラフの地震に加え、「養老-桑名-四日市断層帯」、「布引山地東縁断層帯（東部）」、「頓宮断層」の三つの活断層も対象に、地震による震度分布や液状化危険度分布等を推計しました。

液状化危険度マップ

(理論上最大クラスの南海トラフ地震)

液状化危険度

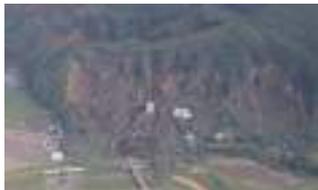
- 極めて高い
- 高い
- 低い
- 極めて低い
- 液状化対象層なし



地震が引き起こす被害

地すべりや土砂崩れ

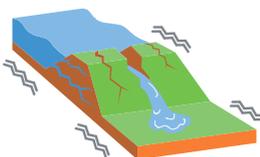
地震の振動によって、地すべりや土砂崩れが起こることがあります。本震の揺れだけでなく、本震後の余震や降雨によって引き起こされることもあります。



平成30年北海道胆振東部地震での土砂崩れ
(北海道オープンデータCC-BY4.0)

ため池の堤体決壊

大きな地震が発生すると、堤体で亀裂や地すべりが発生したり、地盤の液状化現象が起きるため、堤体決壊の危険性が高くなります。



ため池ハザードマップ

<https://www.city.yokkaichi.lg.jp/www/contents/1661993893908/index.html>



液状化現象

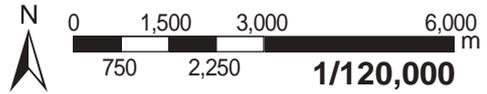
地震の振動によって地盤が液状化すると、建物などが傾く、地中のガス管や水道管が壊れる、砂まじりの水が地表に噴出する、などの被害が生じます。



東日本大震災での液状化被害
(一財) 消防防災科学センター

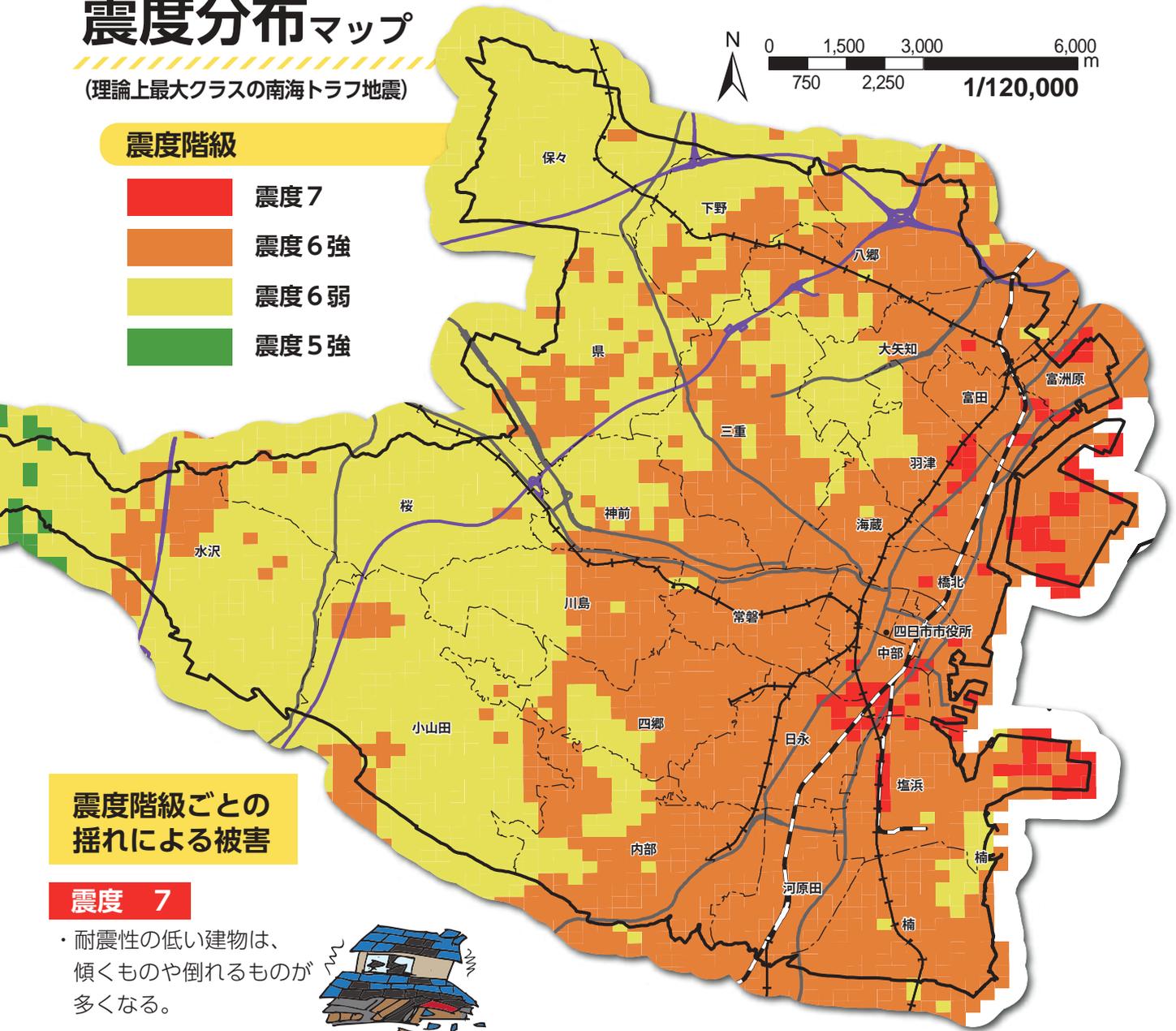
震度分布マップ

(理論上最大クラスの南海トラフ地震)



震度階級

- 震度 7
- 震度 6 強
- 震度 6 弱
- 震度 5 強



震度階級ごとの揺れによる被害

震度 7

- ・耐震性の低い建物は、傾くものや倒れるものが多くなる。



震度 6 強

- ・はわないと動くことができない、飛ばされることもある。
- ・大きな地割れが生じたり、大規模な地滑りや山林の崩壊が発生することがある。



震度 6 弱

- ・立っていることが困難になる。
- ・壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。



震度 5 強

- ・物につかまらなると歩くことが難しい。
- ・固定していない家具が倒れることがある。
- ・補強されていないブロック塀が崩れることがある。



震度 5 弱

- ・大半の人が、恐怖を覚え、ものにつかまりたいと感じる。
- ・棚にある食器類や本が落ちることがある。



平成 25 年度三重県地震被害想定調査

次の5つの想定地震を対象として、液状化危険度予測分布図、震度予測分布図を作成

- 過去最大クラスの南海トラフ地震
- 理論上最大クラスの南海トラフ地震
(本ページのマップに使用した被害想定)
- 陸域の活断層を震源とする地震 (養老一桑名一四日市断層帯)
- 陸域の活断層を震源とする地震 (布引山地東縁断層帯 (東部))
- 陸域の活断層を震源とする地震 (頓宮断層)
- 作成主体：三重県

液状化危険度予測分布図
<https://www.pref.mie.lg.jp/D1B/0USA1/84543007860.htm>



震度予測分布図
<https://www.pref.mie.lg.jp/D1B/0USA1/84541007863.htm>



考える

地震

津波ハザードマップ
プミ



マップを見て自宅に想定される災害の状況や避難先について検討し、105 ページの家族の避難計画（津波）に記入しましょう。

津波

記入例

 87～90 ページの「津波到達時間マップ」を確認

自宅に津波による浸水が想定されているか

浸水が想定されている 浸水が想定されていない

津波が到達するまでの時間

90 分

 83～86 ページの「津波浸水深マップ」を確認

津波が到達する前に避難が完了するように、避難にかかる時間も考えて、避難先をきめておきましょう

命を守る行動 早めの避難

大きな揺れや長く続く揺れを感じたら避難するところ

津波避難目標ラインより山側の親戚・知人宅や避難所、海から離れた高い建物など

高台のおばさんの家

避難にかかる時間 35 分

命を守る行動 逃げ遅れてしまったら...

遠くに避難できない場合に避難するところ

近くの津波避難ビルや高い建物、高い場所など

となりのマンション

避難にかかる時間 3 分

 家族が離れた場所に避難した場合に落ち合う場所を決めておきましょう

津波警報・大津波警報が解除された後の集合場所

おばあちゃんの家

津波ハザードマップに使用した被害想定
平成 25 年度三重県地震被害想定調査

対象とする津波地震

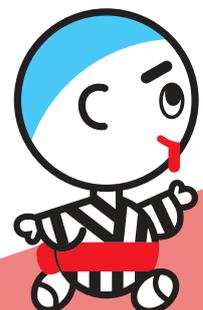
理論上最大クラスの南海トラフ地震

作成主体：三重県

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/02/ci500003606.htm>



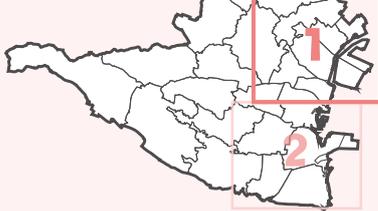
津波の浸水深マップと
到達時間マップを
見てみましょう



津波

浸水深マップ 1

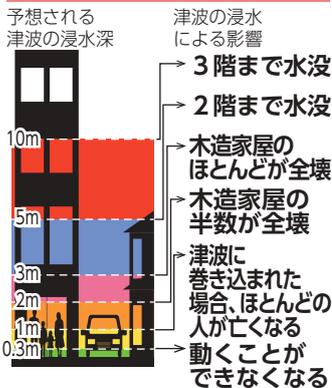
索引図



このマップは「理論上最大クラスの南海トラフ地震」による津波の浸水想定浸水深を示したものです。

凡例

想定される水深

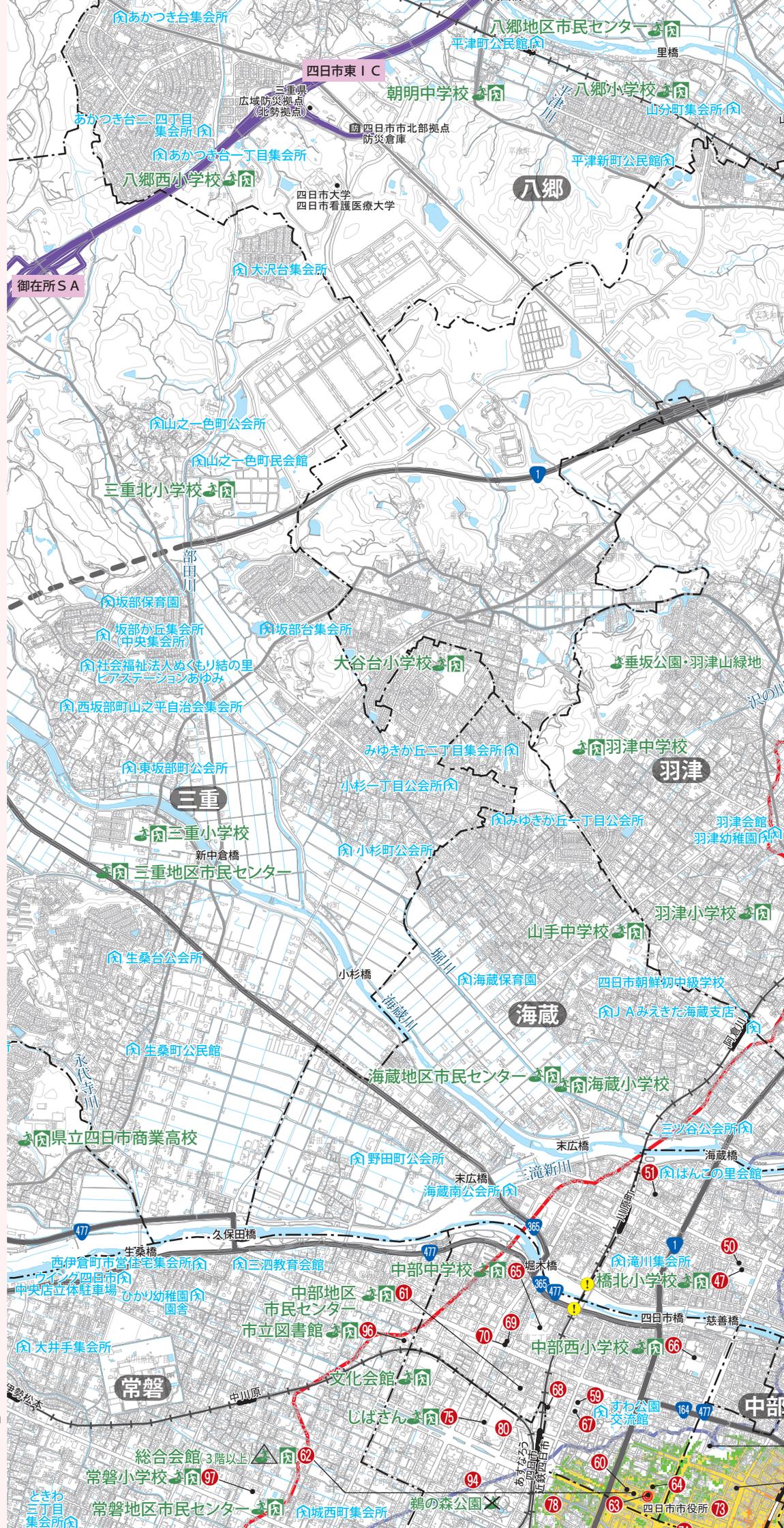
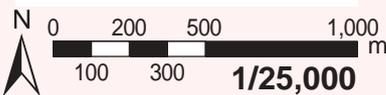


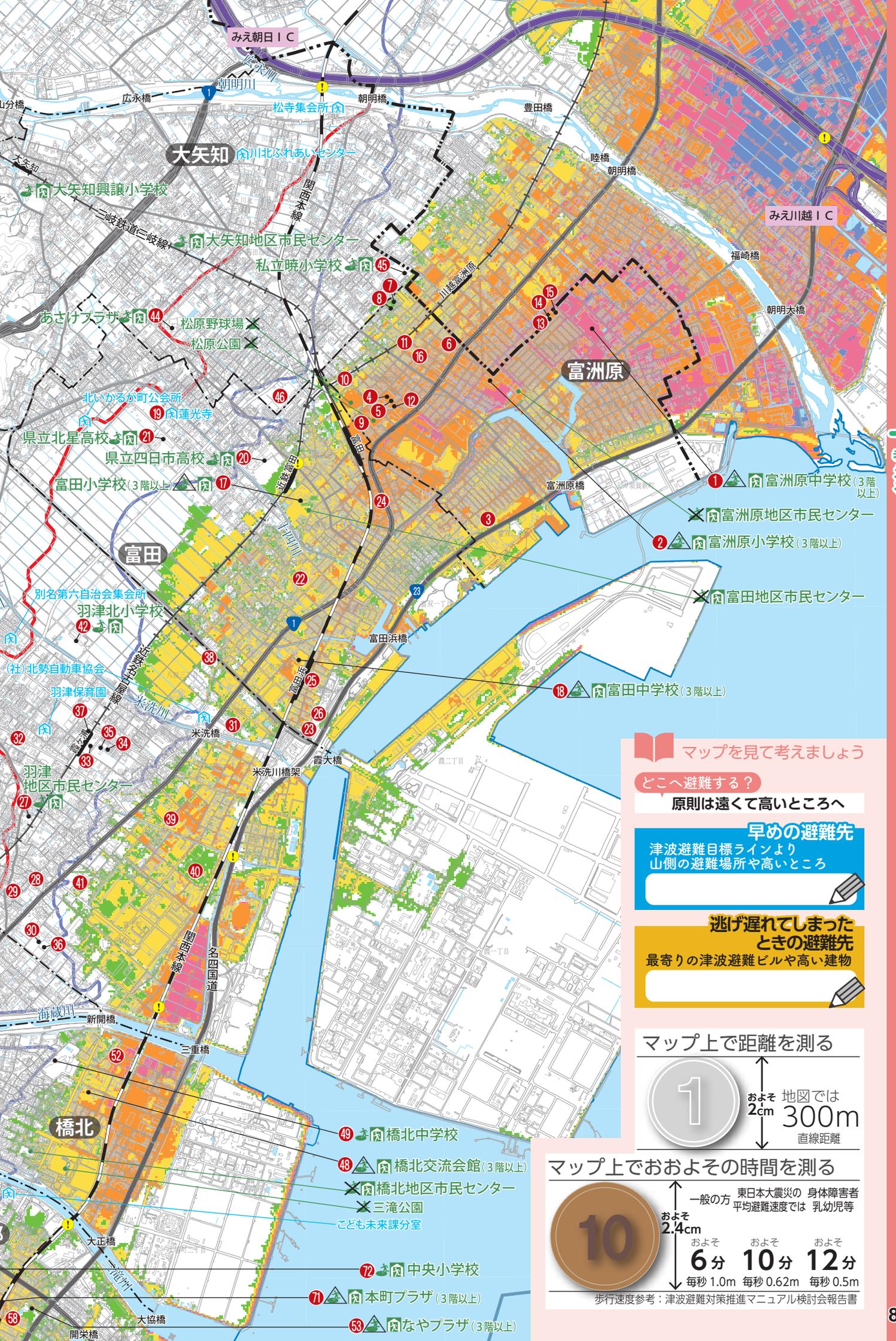
津波の避難施設

- 津波避難ビル (このマークが目印)
→津波避難ビル
一覧は101～102ページ
- 指定緊急避難場所 (利用可能階数)
- 指定緊急避難場所 (利用不可)
- 指定避難所
(※災害の状況により市が開設を判断します)
→指定緊急避難場所(指定避難所)
一覧は97～100ページ
- 緊急避難所
- 官公庁 ● アンダーパス

想定される水深

- 5m～10m
- 3m～5m未満
- 2m～3m未満
- 1m～2m未満
- 0.3m～1m未満
- 0.01m～0.3m未満
- 津波避難目標ライン
内陸部の海拔5mの地点を結んだライン
- 浸水想定ライン





マップを見て考えましょう

どこへ避難する？

原則は遠くて高いところへ

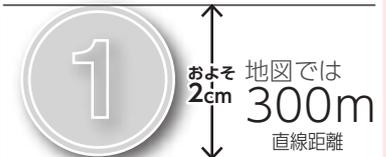
早めの避難先

津波避難目標ラインより
山側の避難場所や高いところ

**逃げ遅れてしまった
ときの避難先**

最寄りの津波避難ビルや高い建物

マップ上で距離を測る



マップ上でおよその時間を測る



歩行速度参考：津波避難対策推進マニュアル検討会報告書

津波

浸水深マップ 2

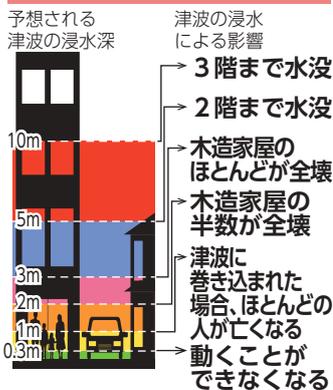
索引図



このマップは「理論上最大クラスの南海トラフ地震」による津波の浸水想定浸水深を示したものです。

凡例

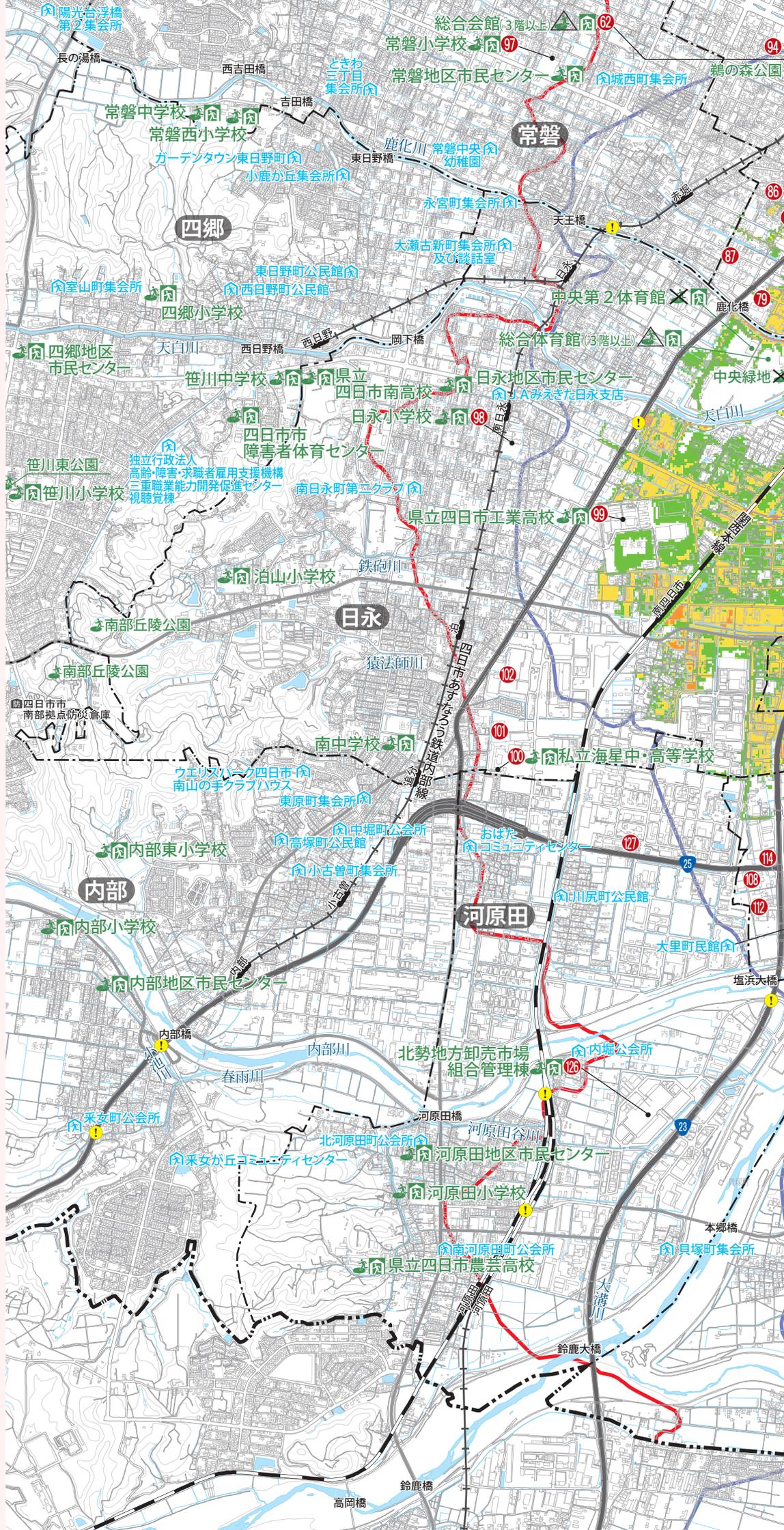
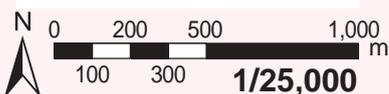
想定される水深

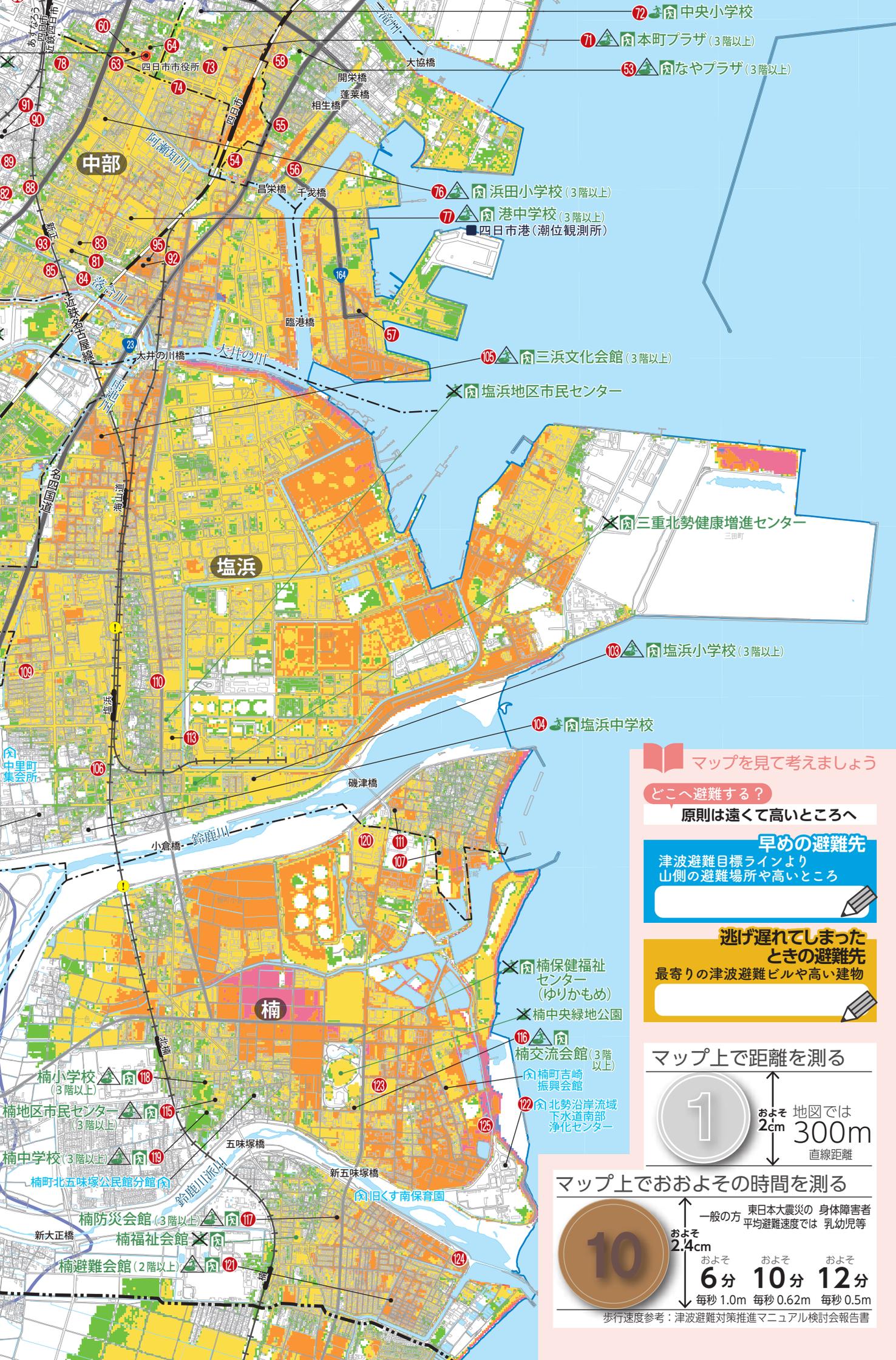


津波の避難施設

- 津波避難ビル** (このマークが目印)
→津波避難ビル
一覧は101～102ページ
- 指定緊急避難場所** (利用可能数)
- 指定緊急避難場所** (利用不可)
- 指定避難所**
(※災害の状況により市が開発を判断します)
→指定緊急避難場所(指定避難所)
一覧は97～100ページ
- 緊急避難所**
- 官公庁** **アンダーパス**

想定される水深





マップを見て考えましょう

どこへ避難する？

原則は遠くて高いところへ

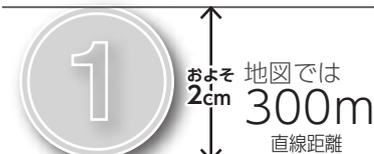
早めの避難先

津波避難目標ラインより
山側の避難場所や高いところ

逃げ遅れてしまった
ときの避難先

最寄りの津波避難ビルや高い建物

マップ上で距離を測る



マップ上でおよその時間を測る



歩行速度参考：津波避難対策推進マニュアル検討会報告書

津波

到達時間 マップ 1

索引図



このマップは地震発生後、**浸水深 30 cmの津波が到達する時間を示しています。**
(「理論上最大クラスの南海トラフ地震」による津波の浸水想定による)

凡例

津波の避難施設

● **津波避難ビル** (このマークが目印)
→ 津波避難ビル
一覧は 101 ~ 102 ページ

🏠 **指定緊急避難場所**
→ 指定緊急避難場所 (指定避難所)
一覧は 97 ~ 100 ページ

🏠 **指定緊急避難場所 (利用可能)**

🏠 **指定緊急避難場所 (利用不可)**

🏠 **指定避難所**

(※災害の状況により市が開設を判断します)

→ 指定緊急避難場所 (指定避難所)
一覧は 97 ~ 100 ページ

🏠 **緊急避難所**

🏠 **官公庁** 🚗 **アンダーパス**

津波到達時間

浸水深 30 cm の津波が到達する時間

🔴 5分未満から10分

🟠 10分から20分

🟡 20分から30分

🟢 30分から60分

🟡 60分から90分

🟠 90分から120分

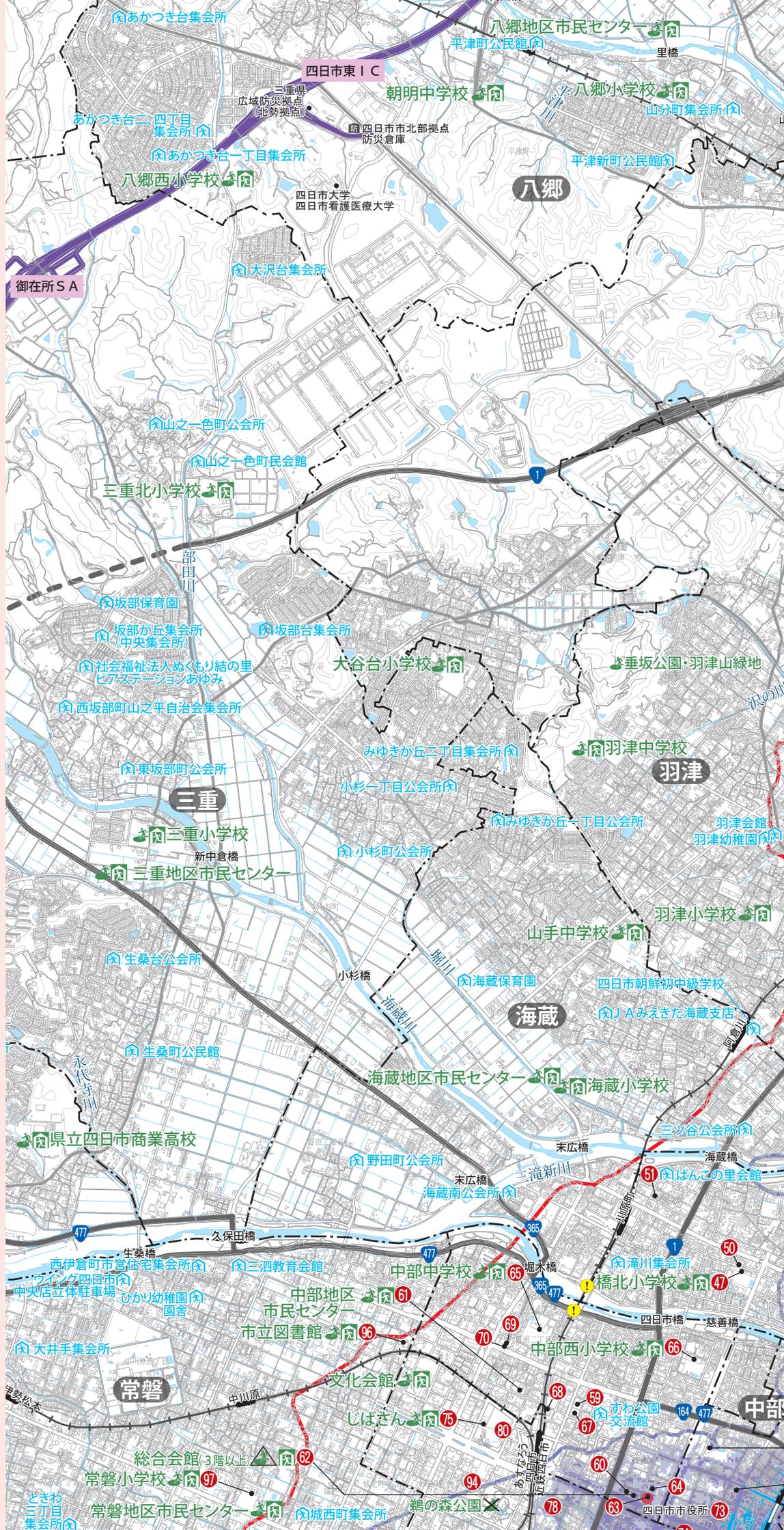
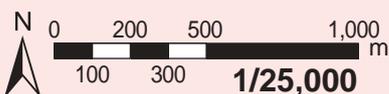
🟡 120分以上

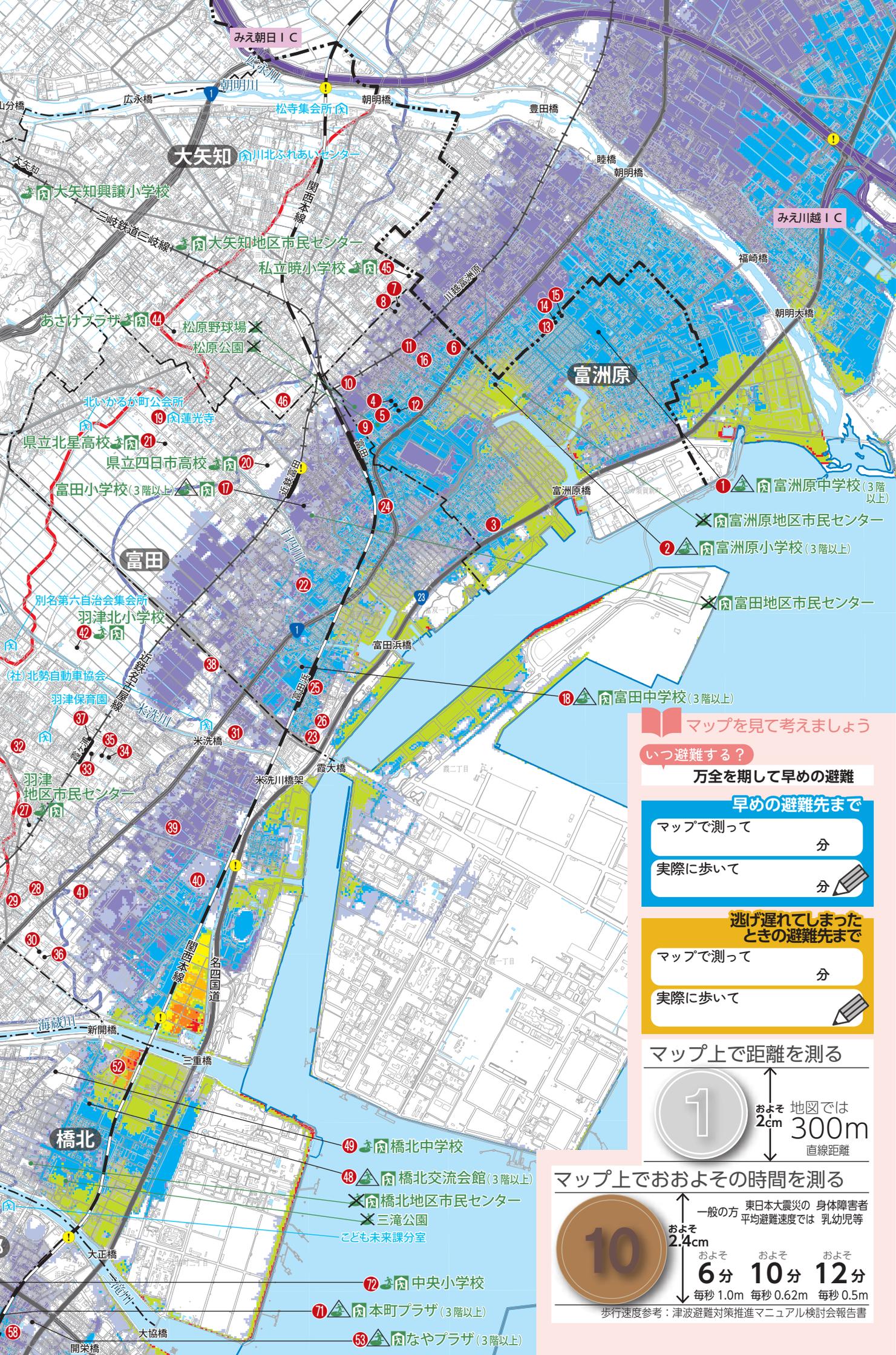
🟡 津波が到達するが浸水深 30cm 未満

🔴 **津波避難目標ライン**

内陸部の海拔 5m の地点を結んだライン

🟡 **浸水想定ライン**





マップを見て考えましょう

いつ避難する？

万全を期して早めの避難

早めの避難先まで

マップで測って	分
実際に歩いて	分

逃げ遅れてしまったときの避難先まで

マップで測って	分
実際に歩いて	分

マップ上で距離を測る



マップ上でおよその時間を測る



歩行速度参考：津波避難対策推進マニュアル検討会報告書

津波

到達時間 マップ 2

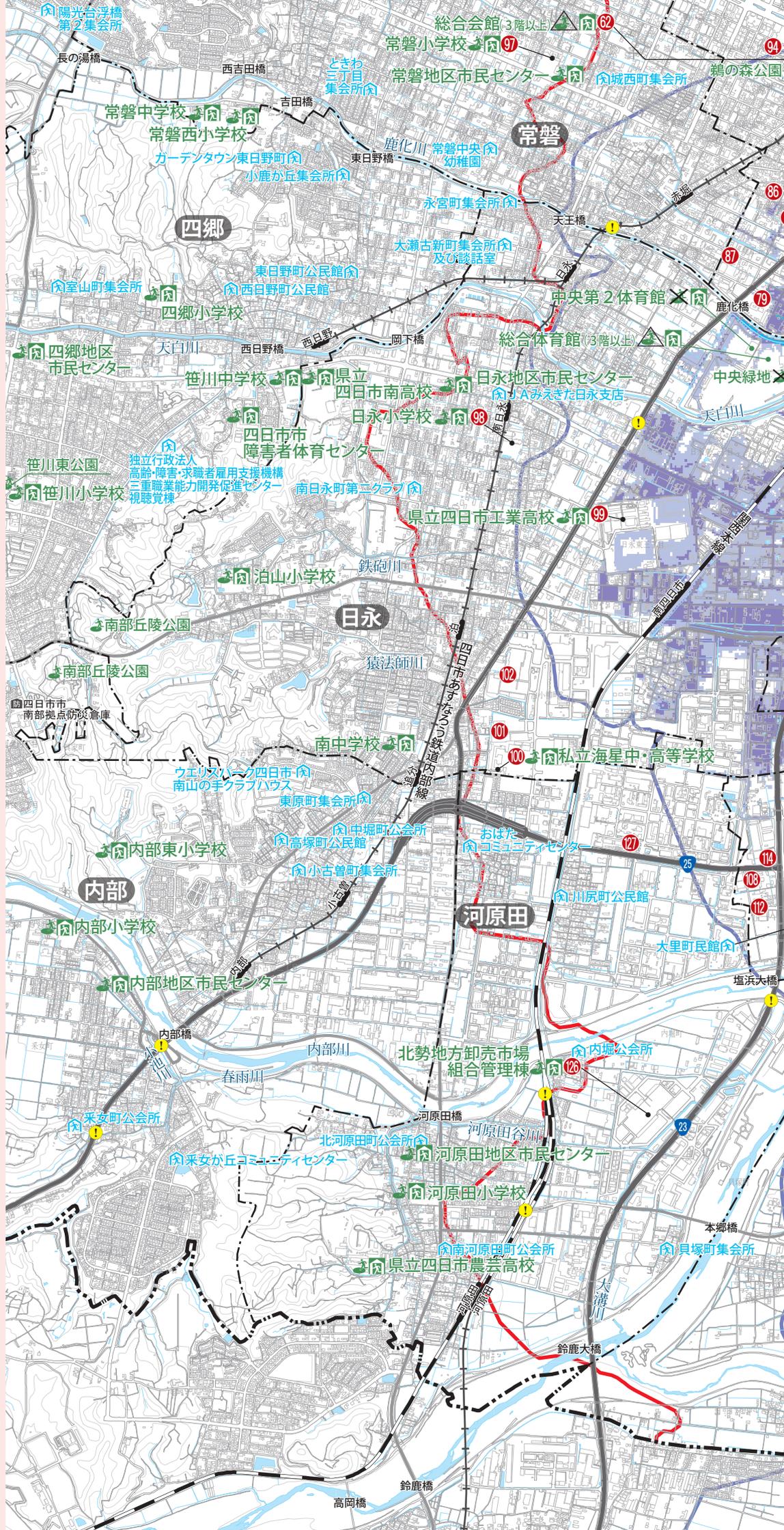
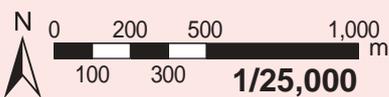
索引図

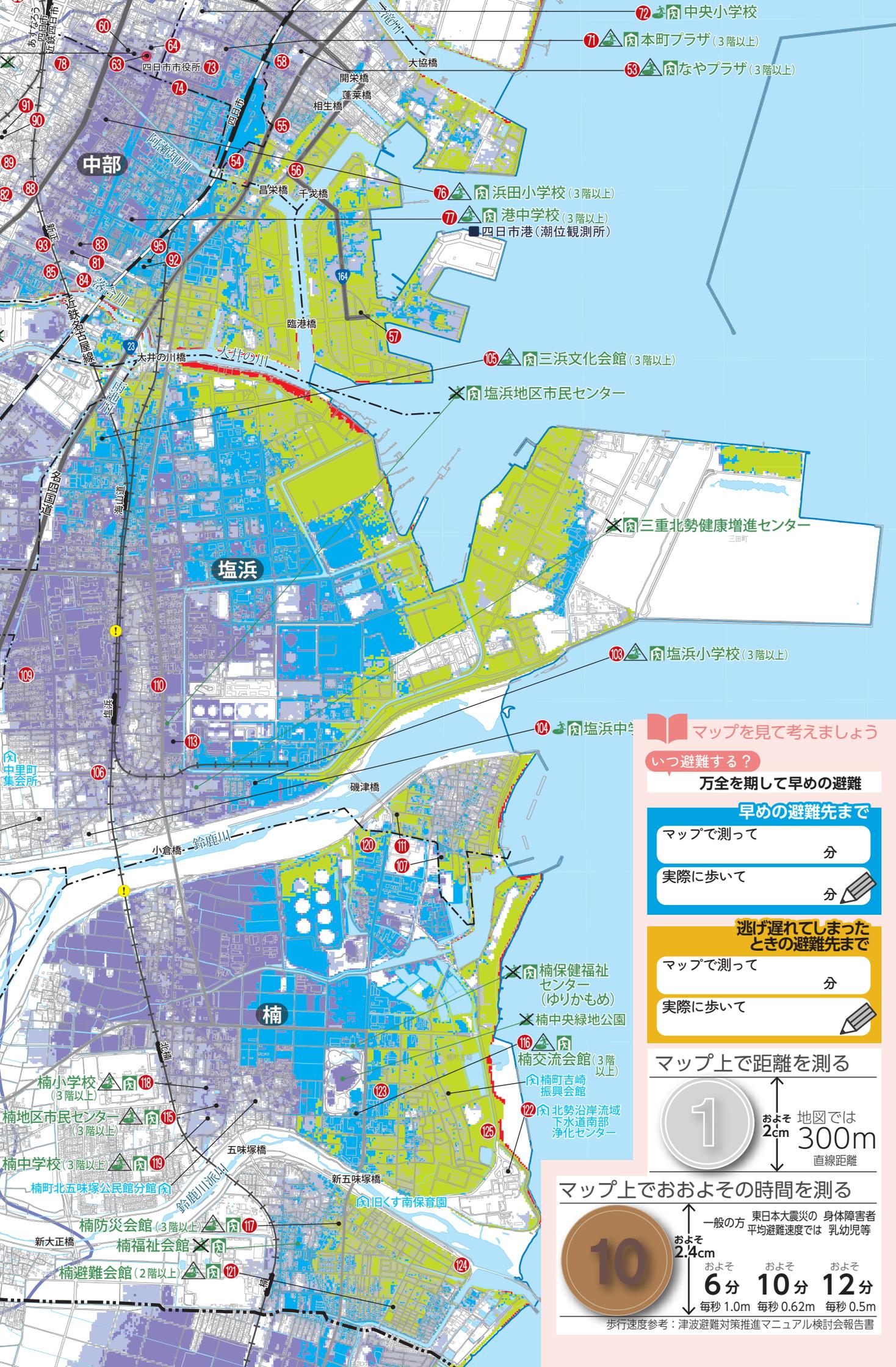


このマップは地震発生後、**浸水深 30 cmの津波が到達する時間を示しています。**
 (「理論上最大クラスの南海トラフ地震」による津波の浸水想定による)

凡例

- 津波の避難施設**
- **津波避難ビル** (このマークが目印)
→津波避難ビル
一覧は 101 ~ 102 ページ
- 🏠 **指定緊急避難場所**
- 🏠 **指定緊急避難場所 (利用可能数)**
- 🏠 **指定緊急避難場所 (利用不可)**
- 🏠 **指定避難所**
(※災害の状況により市が開設を判断します)
→指定緊急避難場所 (指定避難所)
一覧は 97 ~ 100 ページ
- 🏠 **緊急避難所**
- 🏠 **官公庁** ⚡ **アンダーパス**
- 津波到達時間**
- 浸水深 30 cm の津波が到達する時間
- 🟥 **5分未満から10分**
- 🟧 **10分から20分**
- 🟨 **20分から30分**
- 🟩 **30分から60分**
- 🟪 **60分から90分**
- 🟫 **90分から120分**
- 🟬 **120分以上**
- 🟭 **津波が到達するが浸水深 30cm 未満**
- 🔴 **津波避難目標ライン**
内陸部の海拔 5m の地点を結んだライン
- 🔵 **浸水想定ライン**





マップを見て考えましょう

いつ避難する？

万全を期して早めの避難

早めの避難先まで	
マップで測って	分
実際に歩いて	分

逃げ遅れてしまったときの避難先まで	
マップで測って	分
実際に歩いて	分

マップ上で距離を測る

1

およそ 地図では 300m
直線距離

マップ上でおよその時間を測る

10

およそ 2.4cm

一般の方 東日本大震災の 身体障害者
平均避難速度では 乳幼児等

およそ 6分 10分 12分

毎秒 1.0m 毎秒 0.62m 毎秒 0.5m

歩行速度参考：津波避難対策推進マニュアル検討会報告書

Step
3

備える



防災行動は

事前の対応が最も重要です！

災害が発生してからの対応には限界があります。
災害から命を守るために事前の備えを進めましょう。

自分で備える

「自分の命は、自分で守る」



- 自分の命を守ることが、家族の命や地域を守ることに繋がります。まずは、自分の命を守る行動を心掛けましょう。
- 「自分だけは大丈夫」ということはありません。想定にとらわれず、いざというときの対応を考えておきましょう。
- 災害を“自分ごと”と思い、誰かに頼りきりにならず、主体的に災害に備えましょう。

家族で備える

「家族の命は、家族で守る」



- 家族構成や自宅の構造など、各家庭の状況に応じて災害への備えは異なります。自宅の危険性を確認しておきましょう。
- 家族で話し合っ、緊急時の連絡手段や避難先を確認しておきましょう。
- 自分だけでなく、家族や大切な人の備えも積極的に確認しておきましょう。

地域で備える

「自分たちの地域は、自分たちで守る」



- いざというときに頼りになるのは地域の力です。地域のイベントや防災活動へ積極的に参加することで、顔の見える関係づくりを心掛けましょう。
- 避難をためらわず、いざという時には、近所で声をかけあってみんなで避難しましょう。
- からだの不自由な方や外国人などを地域で把握しておき、安否確認や避難支援など、みんなで協力しましょう。

非常持出品・備蓄品

非常持出品

すぐに避難できるように最低限必要なものを非常持出品として準備しておきましょう。
非常持出袋には、両手の空くリュックサックが便利です。重すぎないかどうか背負ってみましょう。

非常持出袋（リュックサックなど）にいれておくもの

飲料水

※重くなりすぎないように、最低限
(500mlペットボトル2～3本程度)



非常食

※保存期間が長く、調理
せずに食べられるもの



貴重品

- 現金 健康保険証
- 通帳 免許証
- 印鑑 マイナンバーカード



※災害時は、停電やネットワークの停止などで、
電子マネー等は利用できない可能性があります。
現金（小銭）を準備しておきましょう。

救急用品・医療品 感染防止品

- 消毒薬 マスク
- 包帯 体温計
- 三角巾 スリッパ



その他

- ホイッスル（笛）
- ヘルメット・防災ずきん
- 底の丈夫な靴
- 厚手の手袋（軍手）
- 雨具・防寒具
- 電池式充電器・モバイルバッテリー
- 衣類（上着・下着・靴下）
- タオル・ハンカチ
- 携帯用トイレ
- 携帯用カイロ
- ナイフ・缶切り
- ティッシュペーパー・ウェットティッシュ
- ビニール袋
- 簡易食器（割り箸、紙皿）
- 洗面用具（歯ブラシなど）
- 衛生用品
- 生理用品
- 四日市市防災ハザードマップ

家族構成や世帯事情に応じて必要なもの

乳幼児

- 離乳食
- 粉ミルク・液体ミルク
- おむつ
- おしりふき など



妊婦

- 母子健康手帳
- 脱脂綿
- ガーゼ
- 新生児用品 など



高齢者

- 入れ歯
- 介護食
- 大人用おむつ など



疾患のある方

- 主治医連絡先
- 持病薬
- お薬手帳 など



ペット

- リード
- ケージ
- トイレ用品
- ペットフード など



その他

- メガネ
- コンタクトレンズ
- 補聴器 など



備蓄品

避難所の備蓄品には、限りがあります。また、災害発生から数日は、救援物資が届かない可能性も考えておく必要があります。

そのため、自分や家族の生活必需品を日頃から十分準備しておくで安心です。

非常用備蓄品

□ 7日分以上の食料

- 水を加えて食べられるお米 (アルファ化米)
- 缶詰
- 乾パン
- インスタント・レトルト食品
- 栄養補助食品
- お菓子
- 調味料
- スープ など

□ 7日分以上の飲料水

- 大人1人当たり
1日3リットル
- ※1日に摂取が必要な水分量の目安は、食事やスポーツドリンクなど合わせて合計2.5ℓ

□ トイレ用品

- 簡易トイレ (トイレ袋)
- 汚物保管用容器
- トイレトペーパー

□ 燃料等

- カセットコンロ
- ガスボンベ など

□ 生活用水

※お風呂の残り湯の活用、ポリタンクに水を溜めておく など

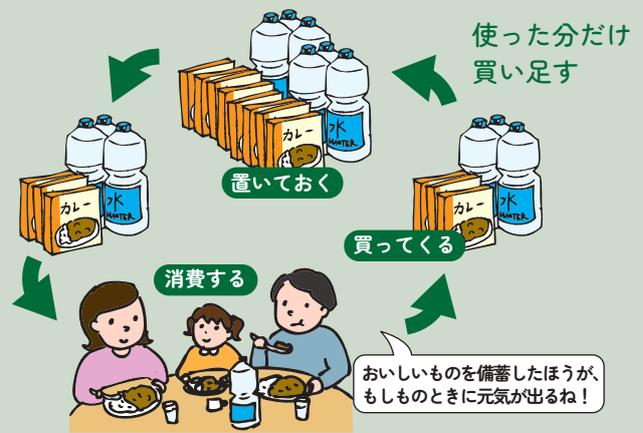
□ 食品用ラップフィルム

※お皿に被せるなどして節水に

ローリングストックとは？

普段から少し多めに食材、加工品を買っておき、使ったら使った分だけ新しく買い足していくことで、常に食料を家に備蓄しておく方法です。

普段から少し多めに
食材や加工品を
ストックしておく



非常持出袋を背負ってみましょう！

非常持出袋には、両手の空くリュックサックが便利です。重すぎないかどうか、事前に背負ってみましょう。



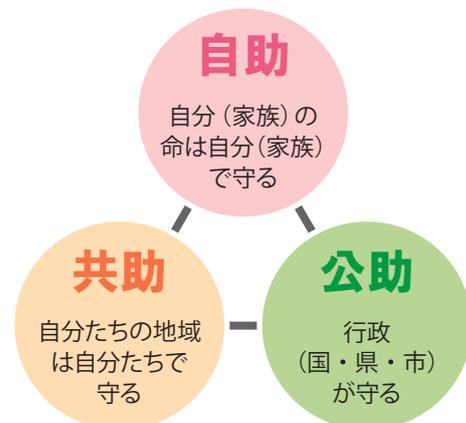
自助・共助・公助

自助・共助・公助の連携

大規模な災害が起こったとき、被害を最小限に抑えるためには、「自助」「共助」「公助」がうまく連携することが重要です。

防災の基本は、「自分の身の安全は自分で守る」ということです。

自分、地域、行政が役割を分担し、それぞれが助け合いながら防災対策を進めていくことが大切です。



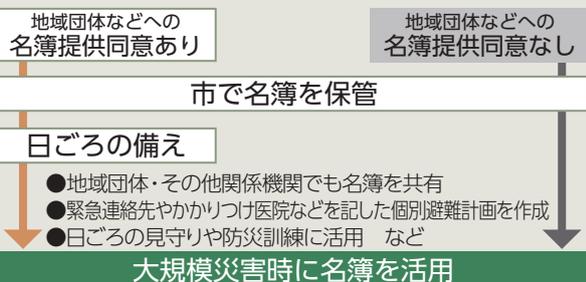
地域で協力し合って要配慮者への支援

大規模な災害が発生したとき、高齢者や障害のある方など、自力での避難が困難で支援が必要な方たちを地域で支える制度があります。支援が必要な方の名簿「避難行動要支援者名簿」を市で作成し、災害時の支援体制を整備し、いざという時に備えます。

あなたの助けを必要としている人がいます。



避難行動要支援者制度



災害時に避難支援が必要な方はこちらまでお問い合わせください。

四日市市	危機管理統括部	危機管理課	059-354-8119
四日市市	健康福祉部	福祉総務課	059-354-8109
四日市市	市民生活部	市民生活課	059-354-8146

地域のちから

消防団は、地区、自主防災組織へ消火・救護などの技術指導を行っています。また、日頃から大規模災害に備え、消防団と地区、自主防災組織、地域防犯組織が協力し、地域の連携強化に努めています。

また、自主防災組織は地域住民が協力・連携し、災害から「自分たちの地域は自分たちで守る」ために活動することを目的に結成する組織のことで、日頃から災害に備えた様々な取り組みを行うとともに、災害時には、災害による被害を最小限に食い止めるための活動を行います。

災害発生時には、一人で避難できず、助けを必要としている人がいます。いざというとき頼りになるのは地域のちから（＝共助）です。日頃から声かけなどをして、積極的に地区の訓練に参加し、災害に強いまちを目指しましょう。



みんなで決めて、みんなで避難

避難を呼びかける情報があったとしても、個人では避難をためらってしまいがちです。地域で逃げる仕組みを考えておくことで避難の決断がしやすくなります。

日頃から…

避難先や
避難のきっかけを
みんなで決めておく



1人では
避難できないかたを
みんなで把握する

みんなで手を取り合い 助け合うことが大切です

隣近所の人や地域の人と、声をかけあえる関係づくりのためにも自主防災組織等の活動に積極的に参加しましょう。



その時がきたら…

みんなで
逃げよう！



例えば…

声をかけあって
みんなで早めの避難



身につけておきたい応急手当

大規模な災害時には、たくさんのケガ人が発生します。自分や家族、身の周りの人がケガをしたときや倒れたときに、簡易的な手当や搬送を実施できるように、日頃から応急手当に関する知識、技術を身につけておきましょう。

- 心肺蘇生法
- AEDの使い方
- 止血法 など



四日市市消防本部では
救命講習を実施しています。

四日市市消防本部

心肺蘇生法の手順、救命講習の申込書、
AED設置場所一覧など

URL <https://yokkaichisyoubou.jp/>



指定緊急避難場所一覧 1

指定緊急避難場所は災害種別ごとに指定されています。
 災害種別によって使える場所と使えない場所がありますので、
 注意してください。

避難所の種類と役割



指定緊急避難場所

災害時の危険を回避するために緊急的に避難する場所です。
 なお、帰宅困難者が公共交通機関の回復まで待機する場所にもなります。



指定避難所

被災し、避難した住民を災害の危険性がなくなるまで一定期間滞在させるための施設です。
 なお、災害の状況により市が開設を判断します。



福祉避難所 (2次避難所)

介護が必要等、指定避難所や指定緊急避難場所で滞在することが困難な要配慮者のために、あらかじめ協定を締結した福祉施設です。



緊急避難所 (その他の避難所)

地域からの要望により指定した、地域の住民が一時的に災害時の危険を回避するための施設です。

[名称]	兼用指定避難所	[適応災害種別]			
		洪水 (階数)	土砂災害	高潮 (階数)	内水 (階数)
富洲原	富洲原地区市民センター	☆ △ 2階以上	○ ×	○	
	富洲原小学校	☆ △ 3階以上	○ ×	△ 2階以上	
	富洲原小学校グランド	×	○ ×	×	
	富洲原中学校	☆ △ 3階以上	○ ×	△ 2階以上	
	富洲原中学校グランド	×	○ ×	×	
	松原公園	×	○ ×	×	
	松原野球場	×	○ ×	×	
	富田地区市民センター	☆ △ 2階以上	○ ×	○	
富田	富田小学校	☆ △ 2階以上	○ △ 3階以上	○	
	富田小学校グランド	×	○ ×	×	
	富田中学校	☆ △ 2階以上	○ ×	○	
	富田中学校グランド	×	○ ×	×	
	県立四日市高校	☆ △ 2階以上	○ △ 3階以上	○	
	県立四日市高校グランド	×	○ ×	×	
	県立北星高校	☆ ○	○ △ 2階以上	○	
	県立北星高校グランド	×	○ ×	×	
羽津	羽津地区市民センター	☆ ○	○ △ 2階以上	○	
	羽津小学校	☆ ○	○ ○	○	
	羽津小学校グランド	×	○ ×	×	
	羽津北小学校	☆ ○	○ △ 2階以上	○	
	羽津北小学校グランド	×	○ ×	×	
	羽津中学校	☆ ○	× ○	○	
	羽津中学校グランド	×	× ×	×	
	垂坂公園・羽津山緑地	×	○ ×	×	
常磐	常磐地区市民センター	☆ ○	○ △ 2階以上	○	
	常磐小学校	☆ △ 2階以上	○ △ 2階以上	○	
	常磐小学校グランド	×	○ ×	×	
	常磐西小学校	☆ ○	○ ○	○	
	常磐西小学校グランド	×	○ ×	×	
	常磐中学校	☆ ○	○ ○	○	
	常磐中学校グランド	×	○ ×	×	
	市立図書館	☆ ○	○ △ 2階以上	○	
日永	日永地区市民センター	☆ ○	○ △ 2階以上	○	
	日永小学校	☆ △ 2階以上	○ △ 3階以上	○	
	日永小学校グランド	×	○ ×	×	
	泊山小学校	☆ ○	○ ○	○	
	泊山小学校グランド	×	○ ×	×	
	南中学校	☆ ○	○ ○	○	
	南中学校グランド	×	○ ×	×	
	総合体育館	☆ △ 2階以上	○ △ 3階以上	○	
四郷	中央第2体育館	☆ △ 2階以上	○ ×	○	
	県立四日市南高校	☆ ○	× ○	○	
	県立四日市南高校グランド	×	× ×	×	
	県立四日市工業高校	☆ △ 2階以上	○ △ 3階以上	○	
	県立四日市工業高校グランド	×	○ ×	×	
	私立海星中・高等学校	☆ △ 2階以上	○ △ 2階以上	○	
	私立海星中・高等学校グランド	×	○ ×	×	
	中央緑地	×	○ ×	×	
四郷	南部丘陵公園	×	○ ×	×	
	四郷地区市民センター	☆ ○	○ ○	○	
	四郷小学校	☆ ○	× ○	○	
	四郷小学校グランド	×	× ×	×	
旧笹川西小学校跡地	☆ ○	○ ○	○		

地震	津波 (階数)	[名称]	兼 内 指 定 避 難 所	[適応災害種別]					
				洪水 (階数)	土砂災害	高潮 (階数)	内水 (階数)	地震	津波 (階数)
○	×	旧笹川西小学校グラウンド		×	○	×	×	○	○
○	△ 3階以上	笹川小学校	☆	○	○	○	○	○	○
○	×	笹川小学校グラウンド		×	○	×	×	○	○
○	△ 3階以上	高花平小学校	☆	○	×	○	○	○	○
○	×	高花平小学校グラウンド		×	×	×	×	○	○
○	×	笹川中学校	☆	○	×	○	○	○	○
○	×	笹川中学校グラウンド		×	×	×	×	○	○
○	×	西笹川中学校	☆	○	○	○	○	○	○
○	△ 3階以上	西笹川中学校グラウンド		×	○	×	×	○	○
○	×	県立四日市四郷高校	☆	○	×	○	○	○	○
○	△ 3階以上	県立四日市四郷高校グラウンド		×	×	×	×	○	○
○	×	四日市市障害者体育センター	☆	○	○	○	○	○	○
○	○	笹川東公園		×	○	×	×	○	○
○	×	笹川西公園		×	○	×	×	○	○
○	○	内部地区市民センター	☆	△ 2階以上*	○	○	△ 2階以上	○	○
○	○	内部小学校	☆	△ 2階以上*	○	○	○	○	○
○	○	内部小学校グラウンド		×	○	×	×	○	○
○	○	内部東小学校	☆	○	○	○	○	○	○
○	○	内部東小学校グラウンド		×	○	×	×	○	○
○	○	内部中学校	☆	△ 2階以上	○	○	○	○	○
○	○	内部中学校グラウンド		×	○	×	×	○	○
○	○	南部丘陵公園		×	○	×	×	○	○
○	○	塩浜地区市民センター	☆	△ 2階以上	○	×	○	○	×
○	○	塩浜小学校	☆	△ 2階以上	○	△ 3階以上	○	○	△ 3階以上
○	○	塩浜小学校グラウンド		×	○	×	×	○	×
○	○	三浜文化会館	☆	△ 2階以上	○	△ 3階以上	△ 2階以上	○	△ 3階以上
○	○	三浜文化会館グラウンド		×	○	×	×	○	×
○	○	塩浜中学校	☆	△ 3階以上	○	△ 3階以上	○	○	○
○	○	塩浜中学校グラウンド		×	○	×	×	○	○
○	○	三重北勢健康増進センター	☆	△ 2階以上	○	×	○	○	×
○	○	小山田地区市民センター	☆	○	○	○	○	○	○
○	○	小山田小学校	☆	○	○	○	○	○	○
○	○	小山田小学校グラウンド		×	○	×	×	○	○
○	○	西陵中学校	☆	○	○	○	○	○	○
○	○	西陵中学校グラウンド		×	○	×	×	○	○
○	○	川島地区市民センター	☆	○	○	○	○	○	○
○	○	川島小学校	☆	○	×	○	○	○	○
○	○	川島小学校グラウンド		×	×	×	×	○	○
○	○	神前地区市民センター	☆	○	○	○	○	○	○
○	△ 3階以上	神前小学校	☆	○	○	○	○	○	○
○	○	神前小学校グラウンド		×	○	×	×	○	○
○	○	三滝中学校	☆	△ 2階以上	○	○	○	○	○
○	○	三滝中学校グラウンド		×	○	×	×	○	○
○	○	県立四日市商業高校	☆	○	×	○	○	○	○
○	×	県立四日市商業高校グラウンド		×	×	×	×	○	○
○	○	県立四日市中央工業高校	☆	○	○	○	○	○	○
○	○	県立四日市中央工業高校グラウンド		×	○	×	×	○	○
○	×	桜地区市民センター	☆	○	○	○	○	○	○
○	○	桜小学校	☆	○	○	○	○	○	○
○	○	桜小学校グラウンド		×	○	×	×	○	○
○	○	桜台小学校	☆	○	○	○	○	○	○
○	○	桜台小学校グラウンド		×	○	×	×	○	○
○	○	桜中学校	☆	○	○	○	○	○	○

※ 特別警報の災害の場合は利用不可

指定緊急避難場所一覧 2

[名称]	兼 関 指 定 避 難 所	[適応災害種別]							
		洪水 (階数)	土砂災害	高潮 (階数)	内水 (階数)	地震	津波 (階数)		
桜	桜中学校グラウンド	×	○	×	×	○	○		
	県立四日市西高校	☆	○	×	○	○	○		
	県立四日市西高校グラウンド	×	×	×	×	○	○		
三重	三重地区市民センター	☆	○	○	○	○	○		
	三重小学校	☆	○	○	○	○	○		
	三重小学校グラウンド	×	○	×	×	○	○		
	三重西小学校	☆	○	○	○	○	○		
	三重西小学校グラウンド	×	○	×	×	○	○		
	三重北小学校	☆	○	×	○	○	○		
	三重北小学校グラウンド	×	×	×	×	○	○		
	大谷台小学校	☆	○	○	○	○	○		
	大谷台小学校グラウンド	×	○	×	×	○	○		
	三重平中学校	☆	○	○	○	○	○		
	三重平中学校グラウンド	×	○	×	×	○	○		
	県地区市民センター	☆	○	○	○	○	○		
県	県小学校	☆	△	※	○	○	○		
	県小学校グラウンド	×	○	×	×	○	○		
	大池中学校	☆	○	○	○	○	○		
	大池中学校グラウンド	×	○	×	×	○	○		
	北勢きらら学園	☆	○	○	○	○	○		
	北勢きらら学園グラウンド	×	○	×	×	○	○		
	四日市メリノール学院	☆	○	○	○	○	○		
	四日市メリノール学院駐車場	×	○	×	×	○	○		
	八郷地区市民センター	☆	△	2階以上※	○	○	○		
	八郷小学校	☆	△	2階以上	○	○	○		
	八郷小学校グラウンド	×	○	×	×	○	○		
	八郷	八郷西小学校	☆	○	×	○	○	○	
八郷西小学校グラウンド		×	×	×	×	○	○		
朝明中学校		☆	○	×	○	○	○		
朝明中学校グラウンド		×	×	×	×	○	○		
私立暁中学・高等学校		☆	○	×	○	○	○		
私立暁高等学校		☆	○	×	○	○	○		
私立暁中学・高等学校グラウンド		×	×	×	×	○	○		
下野地区市民センター		☆	△	2階以上	○	○	○		
下野	下野小学校	☆	△	2階以上	○	○	○		
	下野小学校グラウンド	×	×	×	×	○	○		
	西朝明中学校	☆	△	2階以上	○	○	○		
	西朝明中学校グラウンド	×	○	×	×	○	○		
大矢知	大矢知地区市民センター	☆	△	2階以上	○	○	○		
	大矢知興譲小学校	☆	△	2階以上	×	○	○		
	大矢知興譲小学校グラウンド	×	×	×	×	○	○		
	あさけプラザ	☆	△	2階以上	○	△	2階以上	○	
	私立暁小学校運動場	×	×	×	×	×	○	○	
	私立暁小学校	☆	△	2階以上	○	△	3階以上	○	
河原田	河原田地区市民センター	☆	△	2階以上	○	○	○		
	河原田小学校	☆	△	3階以上	○	○	○		
	河原田小学校グラウンド	×	×	×	×	○	○		
	県立四日市農芸高校	☆	○	×	○	○	○		
	県立四日市農芸高校グラウンド	×	×	×	×	○	○		
	北勢地方卸売市場組合管理棟	☆	△	3階以上	○	○	○		
水沢	水沢地区市民センター	☆	○	○	○	○	○		
	水沢小学校	☆	○	○	○	○	○		
	水沢小学校グラウンド	×	×	×	×	○	○		
	星の広場	×	×	×	×	○	○		

[名称]	兼 内 指 定 避 難 所	[適応災害種別]								
		洪水	土砂災害	高潮	内水	地震	津波			
		(階数)		(階数)	(階数)		(階数)			
保々地区市民センター	☆	△	2階以上	○	○		○	○	○	
保々小学校	☆	△	2階以上	○	○		○	○	○	
保々小学校グラウンド		×		○	×		×	○	○	
保々中学校	☆	△	2階以上	○	○		○	○	○	
保々中学校グラウンド		×		○	×		×	○	○	
県立朝明高校	☆	○		○	○		○	○	○	
県立朝明高校グラウンド		×		○	×		×	○	○	
県営北勢中央公園		×		○	×		×	○	○	
海蔵地区市民センター	☆	○		○	○		○	○	○	
海蔵小学校	☆	○		○	○		○	○	○	
海蔵小学校グラウンド		×		○	×		×	○	○	
山手中学校	☆	○		○	○		○	○	○	
山手中学校グラウンド		×		○	×		×	○	○	
橋北地区市民センター	☆	○		○	×		○	○	×	
橋北小学校	☆	△	2階以上	○	△	2階以上	○	○	○	
橋北小学校グラウンド		×		○	×		×	○	○	
橋北交流会館	☆	○		○	△	3階以上	○	○	△	3階以上
橋北交流会館グラウンド		×		○	×		×	○	×	
橋北中学校	☆	○		○	△	3階以上	○	○	○	
橋北中学校グラウンド		×		○	×		×	○	○	
三滝公園		×		○	×		×	○	×	
中部地区市民センター	☆	○		○	△	2階以上	○	○	○	
中部西小学校	☆	○		○	△	2階以上	○	○	○	
中部西小学校グラウンド		×		○	×		×	○	×	
中央小学校	☆	○		○	△	3階以上	○	○	○	
中央小学校グラウンド		×		○	×		×	○	×	
浜田小学校	☆	△	2階以上	○	△	3階以上	○	○	△	3階以上
浜田小学校グラウンド		×		○	×		×	○	×	
中部中学校	☆	△	2階以上	○	△	3階以上	○	○	○	
中部中学校グラウンド		×		○	×		×	○	○	
港中学校	☆	△	2階以上	○	△	3階以上	○	○	△	3階以上
港中学校グラウンド		×		○	×		×	○	×	
なやプラザ	☆	△	2階以上	○	△	3階以上	○	○	△	3階以上
なやプラザグラウンド		×		○	×		×	○	×	
総合会館	☆	△	2階以上	○	△	3階以上	○	○	△	3階以上
本町プラザ	☆	△	2階以上	○	△	3階以上	○	○	△	3階以上
じばさん	☆	○		○	△	2階以上	○	○	○	
文化会館	☆	○		○	△	2階以上	○	○	○	
鶉の森公園		×		○	×		×	○	○	
楠地区市民センター	☆	△	3階以上	○	△	3階以上	○	○	△	3階以上
楠小学校	☆	△	3階以上	○	△	3階以上	○	○	△	3階以上
楠小学校グラウンド		×		○	×		×	○	×	
楠中学校	☆	△	3階以上	○	△	3階以上	○	○	△	3階以上
楠中学校グラウンド		×		○	×		×	○	×	
楠交流会館	☆	△	3階以上	○	△	3階以上	○	○	△	3階以上
楠福祉会館	☆	△	2階以上	○	×		○	○	×	
楠福祉会館前広場		×		○	×		×	○	×	
楠防災会館	☆	△	2階以上	○	△	3階以上	○	○	△	3階以上
楠防災会館前広場		×		○	×		×	○	×	
楠避難会館	☆	△	2階以上	○	×		○	○	△	2階以上
楠避難会館グラウンド		×		○	×		×	○	×	
楠保健福祉センター(ゆりかもめ)	☆	×		○	×		×	○	×	
楠保健福祉センター(ゆりかもめ)前広場		×		○	×		×	○	×	
楠中央緑地		×		○	×		×	○	×	

※ 特別警報の災害の場合は利用不可

津波避難ビル一覽

令和6年7月時点



津波避難ビル

南海トラフ地震等によって発生する津波から身を守るため、一時的に避難するための建物

四日市市では、津波に備えて海岸線から4km以内かつ海拔5m以下にある3階建以上の堅牢な建物を対象に公共施設や学校施設のみならず、民間の商業施設やマンションなどを津波避難ビルに指定しています。公共施設などの津波避難ビルには、震度5弱以上の揺れで、自動解錠する「鍵ボックス」を設置しています。設置している施設では、施設管理者の到着を待たずに、誰でも開錠して施設に避難できます。



津波避難ビルの看板



鍵ボックス

	[No.]	[名称]	[階数]	[海拔]	[収容人員]
富洲原	1	富洲原中学校	3階(屋上)	-0.4	2420
	2	富洲原小学校	3階(屋上)	0.6	1860
	3	有限会社前川	3階	1.4	130
	4	サニーハイツ松原公園A棟	5階	0.8	80
	5	サニーハイツ松原公園B棟	5階	1	80
	6	レジデンス富洲原	3階	1	32
	7	コーポエデンA	3階	0.8	35
	8	コーポエデンB	3階	0.8	35
	9	日の本保育園	2階(屋上)	1.1	240
	10	日の本第二保育園	2階(屋上)	1.3	320
	11	ラウムズ富洲原	9階	1.3	250
	12	株式会社中部プラントサービス四日市寮	4階	1	98
	13	ライオンズマンション富洲原ニューシティ壱番館	9階	0.1	230
	14	ライオンズマンション富洲原ニューシティ貳番館	14階	0.1	430
	15	ライオンズマンション富洲原ニューシティ参番館	13階	0.1	210
富田	16	藤和シティコープ富洲原	5階	0.8	108
	17	富田小学校	4階(屋上)	1.8	2750
	18	富田中学校	3階(屋上)	1.4	960
	19	蓮光寺	3階	4.1	75
	20	県立四日市高等学校	3階(屋上)	2.6	1292
	21	県立北星高等学校	3階	3.5	445
	22	北勢国道事務所	事務棟3階 宿舍5階	1.4	209
	23	ラ・プリマカーサ	6階	3.6	186
	24	防災教育センター(北消防署)	2階(屋上)	1.1	222
	25	シャンテクレール	3階	0.9	21
羽津	26	ポルタデルマーレ	3階	2.8	26
	27	羽津地区市民センター	3階	4	100
	28	マンション ベルハイム城山	4階	2.5	79
	29	ラディエメゾン	3階	3.1	90
	30	エクセレンス	3階	2.3	20
	31	スプリングセゾン	3階	2.8	11

	[No.]	[名称]
羽津	32	コスモス
	33	ドエルウィステリア
	34	ソシアルドミール東館
	35	ソシアルドミール西館
	36	ウィング金場店立体駐車場
	37	ミエ・ヘア・アーティスト・アカデ
	38	かすみの里
	39	カインズホーム四日市店
	40	MGM 四日市店
	41	羽津北小学校
大矢知	42	富田斎奉閣
	43	藤川工務店
	44	あさけプラザ
	45	暁小学校
	46	フレスポ四日市富田
橋北	47	橋北小学校
	48	橋北交流会館
	49	橋北中学校
	50	朝日土木株式会社
	51	ばんこの里会館
港	52	特別養護老人ホーム高浜楽々館
	53	なやプラザ
	54	住友電装株式会社
	55	S W S W A Y センター
	56	株式会社大久保商会
	57	四日市港湾合同庁舎
	58	アコルデ蔵町
	59	三十三銀行本店
共同	60	商工会議所
	61	中部地区市民センター
	62	総合会館
	63	四日市市役所
	64	市営中央駐車場
	65	中部中学校
	66	中部西小学校
	67	プラトンホテル四日市
	68	B. D. 林
	69	プルーリオン
中央	70	プレーザービル
	71	本町プラザ
	72	中央小学校
	73	四日市建設業会館
	74	幸町ビル
浜田	75	じばさん
	76	浜田小学校
	77	港中学校
	78	四日市シティホテルアネックス
	79	三重県四日市庁舎

津波避難ビルの指定状況に係る最新情報は、こちらから確認してください。

四日市市防災情報 避難情報「避難場所を知る」



URL <https://bousai2.city.yokkaichi.mie.jp/evacuation/ei-03/>

▶ 津波避難ビル一覧

	[階数]	[海拔]	[収容人員]	[No.]	[名称]	[階数]	[海拔]	[収容人員]
	3階	3.4	33	80	四日市都ホテル	15階	2.2	4800
	5階	2.9	120	81	イロハビル	6階	1.3	72
	4階	2.9	60	82	シャロームビオンR	5階	1.7	51
	4階	2.9	40	83	アイボンラビアン	5階	1.1	165
	5階	2.3	2343	84	ナカシマハイツ	3階	1.4	22
ミ	4階	3.8	540	85	四日市民主商工会	3階	1.1	77
	4階(屋上)	1.7	260	86	メゾンビーナス	3階	1.8	78
	2階(屋上)	1.9	7503	87	株式会社交洋駐車場棟	2階(屋上)	1.9	1500
	2階(屋上)	1.8	2888	88	名鉄四日市タクシー立体駐車場	2階(屋上)	1.7	150
	3階(屋上)	4.7	843	89	アールズコート2	6階	2.4	44
	2階(屋上)	1.8	1337	90	ダイアパレス四日市駅南	15階	2.5	321
	3階(屋上)	1.6	100	91	ユマニテク短期大学	5階(屋上)	2.5	610
	5階	4.9	309	92	曙町市営住宅1号棟	5階(屋上)	0.7	486
	3階	1.9	1397	93	サンルミエール	6階	1.9	60
	2階	2.8	3600	94	たいすい中央保育園	5階(屋上)	2.9	380
	3階(屋上)	3.5	900	95	曙町市営住宅2号棟	5階(屋上)	0.7	261
	4階	1.5	2200	96	市立図書館	3階	4.2	200
	3階(屋上)	3.5	1400	97	常磐小学校	4階(屋上)	5	1900
	3階	3.5	100	98	日永小学校	4階(屋上)	2.6	1800
	3階	4.4	80	99	県立四日市工業高等学校	4階	2.5	6400
	5階(屋上)	1.2	240	100	海星中学校海星高等学校	4階	4.5	2154
	3階(屋上)	1.1	300	101	スーパービバホーム四日市泊店	2階(屋上)	4.3	13118
	B棟3階 食堂棟3階	1.7	350	102	イオンタウン四日市泊店	2階(屋上)	3.8	22146
	3階	2.1	150	103	塩浜小学校	3階(屋上)	1.2	2140
	3階	2.3	320	104	塩浜中学校	3階(屋上)	2.2	1394
	4階	1.9	307	105	三浜文化会館	3階	0.7	1450
	4階	1.3	34	106	ユマニテク医療福祉大学校	リハビリ校舎4階 歯科鍼灸福祉校舎4階	1.4	560
	12階	2.4	150	107	磯津第1ポンプ場	4階	1.8	55
	4階	1.4	400	108	三昌物産株式会社 本社事務所	6階(屋上)	2.3	400
	4階	3	300	109	株式会社MS管財	3階	1.3	150
	8階	1.4	1000	110	山九株式会社 三重支店	4階(屋上)	1.7	215
	11階	1.4	250	111	磯津公会所	2階(屋上)	1.6	247
	5階	1.4	800	112	大橋学園高等学校	3階	2.4	240
	4階	3.4	2800	113	昭和四日市石油株式会社 BCPセンター	3階(屋上)	1.6	717
	3階(屋上)	3.4	1300	114	南消防署	3階(屋上)	2.4	500
	10階(屋上)	2.4	300	115	楠地区市民センター	3階(屋上)	2.2	600
	4階(屋上)	2.4	36	116	楠交流会館	3階(屋上)	1.4	90
	5階	3.7	68	117	楠防災会館	4階(屋上)	1.3	160
	3階(屋上)	3.7	80	118	楠小学校	4階(屋上)	2.3	3334
	6階(屋上)	1.2	1000	119	楠中学校	3階(屋上)	2.6	2614
	4階	1.8	1900	120	三重機械鐵工株式会社	3階	1.8	860
	4階	1.2	220	121	楠避難会館	2階(屋上)	0.8	140
	6階(屋上)	1.1	50	122	北勢沿岸流域下水道南部浄化センター	2階(屋上)	4.9	600
	7階	2.8	400	123	株式会社 渡辺鉄工	2階	1.5	400
	4階(屋上)	1.2	2300	124	新南五味塚ポンプ場	3階(屋上)	1.7	303
	3階(屋上)	1.1	1600	125	吉崎ポンプ場	2階(屋上)	2.8	660
	10階	1.4	400	126	北勢地方卸売市場	4階(屋上)	4.6	500
	5階	2.2	135	127	J S R 株式会社四日市工場 工場本館	5階(屋上)	3.2	320

備える

家族の避難計画（風水害）

自宅に想定される災害の状況や避難先について、災害毎に整理し家族の避難計画を考えましょう。

洪水 土砂災害

5~6ページの「気づきマップ」を確認

自宅はどの河川の浸水の影響があるか
 鈴鹿川 内部川 三滝川 海蔵川 朝明川 天白川 鹿化川

35~62ページの「逃げどきマップ」と巻末の判定フローを確認

逃げどきマップ判定フロー（巻末）の判定結果 自宅にとどまれる 自宅にとどまれない

自宅にとどまれない理由 木造家屋で倒壊するおそれがある 土砂災害のおそれがある
 洪水時に地面が削られるおそれがある 居住する階まで浸水するおそれがある

避難先を決めておきましょう（高潮の浸水想定も考慮して考えてみましょう）

命を守る行動 早めの避難
避難情報や雨・風が強まる前に避難するところ
浸水や土砂災害が想定されていない地域の親戚・知人宅や避難所など

命を守る行動 逃げ遅れてしまったら...
遠くへの避難や外出が危険なときに避難するところ
浸水後もとどまれる高くて丈夫な建物や自宅の高いところで斜面から離れた場所など

高潮

67~70ページの「高潮ハザードマップ」を確認

自宅に高潮による浸水が想定されているか
 浸水が想定されている 浸水が想定されていない

高潮ハザードマップの判定フローの判定結果 自宅にとどまれる 自宅にとどまれない

避難先を決めておきましょう（洪水・土砂災害の浸水想定も考慮して考えてみましょう）

命を守る行動 早めの避難
避難情報や風が強まる前に避難するところ
浸水域外の親戚・知人宅や避難所など

命を守る行動 逃げ遅れてしまったら...
遠くへの避難や外出が危険なときに避難するところ
高い建物や高い場所、自宅の高いところ、近くの安全なところ

内水氾濫

73~76ページからの「内水ハザードマップ」を確認

自宅に内水による浸水が想定されているか ※内水による浸水想定は、市街化区域を対象に計算しており、市全域で評価しているわけではないため、浸水想定がない場所でも浸水するおそれがあります。
 浸水が想定されている 浸水が想定されていない

内水氾濫ハザードマップの判定フローの判定結果 自宅にとどまれる 自宅にとどまれない

深い浸水が想定され、自宅にとどまれない場合は避難先を決めておきましょう

浸水後もとどまれる高くて丈夫な建物や自宅の高いところなど

マイタイムライン

マイタイムラインとは一人ひとりの防災行動計画です。

風水害は事前に予測できるため、発生する前に準備することができます。

あらかじめ個人で、家族でマイタイムラインをつくっておくことで、災害から身を守りましょう。

発信される情報や状況 など

主な備え [メモ欄]

備えの例

台風発生

警戒レベル 1

早期注意情報
(警報級の可能性)

警戒レベル 2

大雨注意報
洪水注意報
高潮注意報

氾濫注意水位到達

警戒レベル 3

高齢者等避難

警戒レベル 3 相当

- ・大雨警報
- ・洪水警報
- ・高潮注意報
(警報に切り替える可能性が高い)
- ・氾濫警戒情報 等

氾濫危険水位到達

警戒レベル 4

避難指示

警戒レベル 4 相当

- ・土砂災害警戒情報
- ・高潮警報、
高潮特別警報
- ・氾濫危険情報 等

災害発生
危険が迫る

警戒レベル 5

緊急安全確保



- テレビ、ラジオ、気象庁ホームページなどで今後の台風の状況を調べ始める
- 家の周りに風で飛ばされるようなものがないか確認

- 非常持出袋を準備
- 携帯電話を充電
- ハザードマップで避難場所や避難の方法を再確認
- 川の水位を調べ始める
- 四日市市 Sアラートや四日市市安全安心防災メールなどで避難情報を入手

高齢者や障害のあるかた等は避難

- 「高齢者等避難」を受信
- 高齢者など避難に時間がかかるかたは避難開始
- 一緒に避難する近所の人に連絡する
- 避難しやすい服装に着替える

危険な場所から全員避難

- 「避難指示」を受信
- 浸水しない親戚・知人宅や市指定の避難場所へ
- 徒歩での避難が原則
- 避難途中で危険を感じたら、無理せず近くの避難場所や高くて丈夫な建物へ

警戒レベル 4 までに 必ず避難！

警戒レベル 5 は発令できない場合があります。

**警戒レベル 5 を待たずに、
必ず危険な場所から避難！**

- 避難完了できていない場合は、自宅の2階や近くの高くて丈夫な建物へ

緊急度

高

備える

※災害状況の進展により、必ずしもこの順番で情報が出るとは限りません。状況に応じた柔軟な対応が重要です。

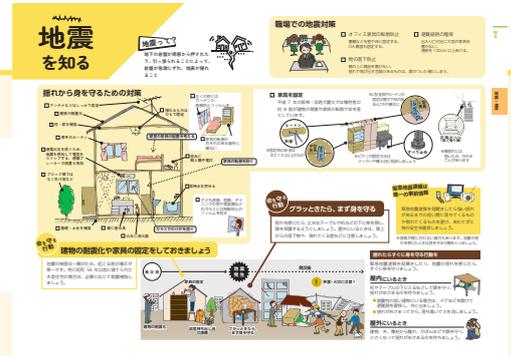
家族の避難計画（地震・津波）

自宅に想定される災害の状況や避難先について、災害毎に整理し家族の避難計画を考えましょう。

地震

25～26ページの「地震を知る」を確認

事前の揺れへの備えが第一です。
自宅の耐震化の状況や家具の固定状況・配置等を
確認しておきましょう。



自宅に被害がなく、火災の危険性がない場合には、自宅外に避難する必要はありません
避難が必要になったときのために、近くの避難先を確認しておきましょう

自宅が危険なときに避難するところ

親戚・知人宅や避難所など

津波

87～90ページの「津波到達時間マップ」を確認

自宅に津波による浸水が想定されているか

浸水が想定されている 浸水が想定されていない

津波が到達するまでの時間

分

83～86ページの「津波浸水深マップ」を確認

津波が到達する前に避難が完了するように、避難にかかる時間も考えて、
避難先をきめておきましょう

命を守る行動 早めの避難

大きな揺れや長く続く揺れを感じたら避難するところ

津波避難目標ラインより山側の親戚・知人宅や
避難所、海から離れた高い建物など

避難にかかる時間 分

命を守る行動 逃げ遅れてしまったら...

遠くに避難できない場合に避難するところ

近くの津波避難ビルや高い建物、高い場所など

避難にかかる時間 分

家族が離れた場所に避難した場合に落ち合う場所を決めておきましょう

津波警報、大津波警報が解除された後の集合場所

家族の連絡先

ご家族や大切なかたが、職場や学校などの外出先で避難が必要になったとき、どのような対応となるのか確認しておきましょう。

家族が外出先で避難が必要になったら

名前	連絡先
<input type="checkbox"/> 就業先、就学先、外出先から避難する (避難先)	<input type="checkbox"/> 就業先、就学先、外出先にとどまる <input type="checkbox"/> 自宅に帰ってくる
名前	連絡先
<input type="checkbox"/> 就業先、就学先、外出先から避難する (避難先)	<input type="checkbox"/> 就業先、就学先、外出先にとどまる <input type="checkbox"/> 自宅に帰ってくる
名前	連絡先
<input type="checkbox"/> 就業先、就学先、外出先から避難する (避難先)	<input type="checkbox"/> 就業先、就学先、外出先にとどまる <input type="checkbox"/> 自宅に帰ってくる
名前	連絡先
<input type="checkbox"/> 就業先、就学先、外出先から避難する (避難先)	<input type="checkbox"/> 就業先、就学先、外出先にとどまる <input type="checkbox"/> 自宅に帰ってくる
名前	連絡先
<input type="checkbox"/> 就業先、就学先、外出先から避難する (避難先)	<input type="checkbox"/> 就業先、就学先、外出先にとどまる <input type="checkbox"/> 自宅に帰ってくる

避難のときの連絡先

避難情報が出ても、1人ではなかなか避難は決断できないものです。避難のときに声をかける人や、一緒に避難する人をお互いに確認しておきましょう。

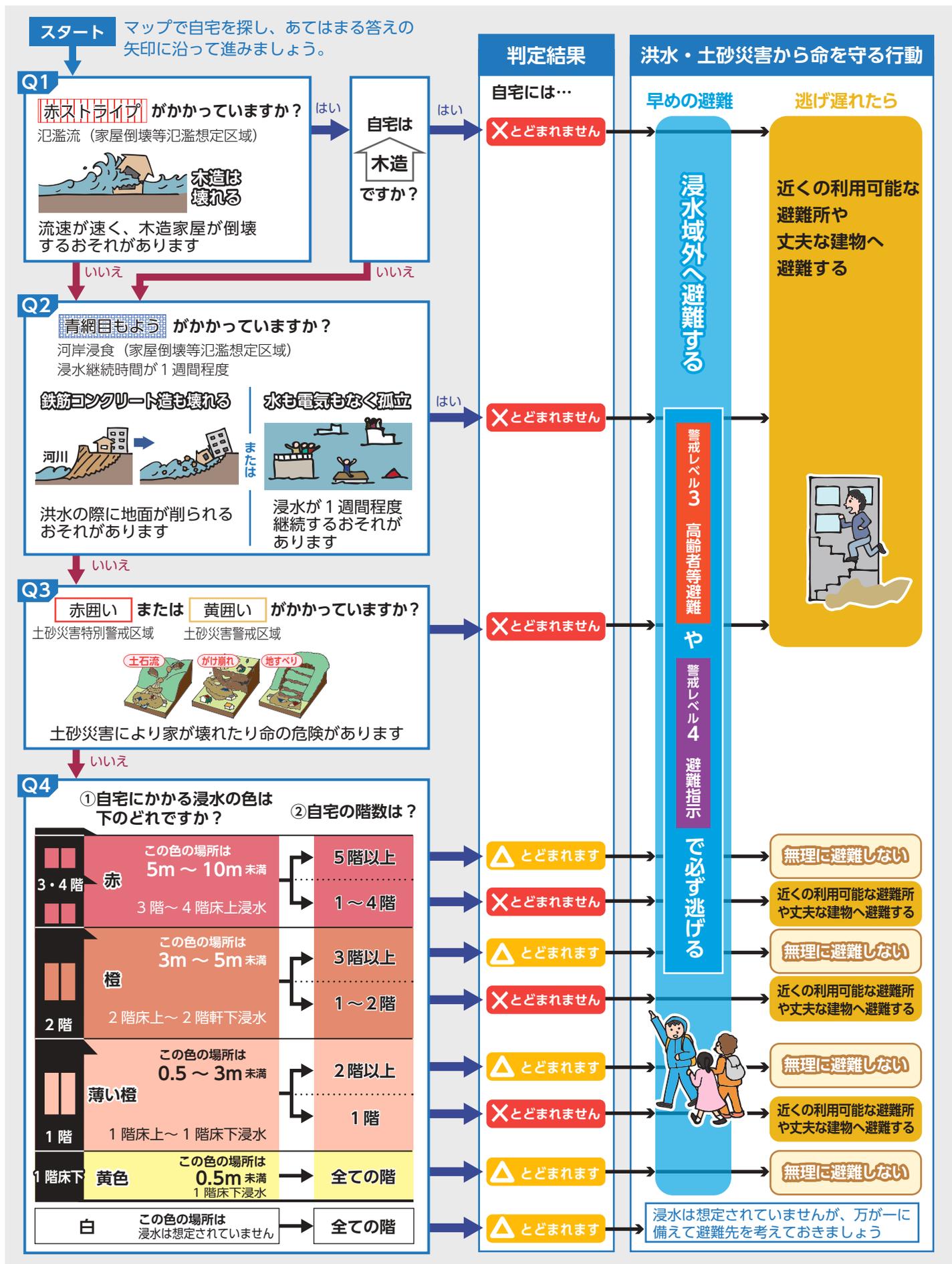
親戚・知人

名前	連絡先
<input type="checkbox"/> 避難のときに声をかける	<input type="checkbox"/> 避難のときに連絡が来る <input type="checkbox"/> 一緒に避難する
名前	連絡先
<input type="checkbox"/> 避難のときに声をかける	<input type="checkbox"/> 避難のときに連絡が来る <input type="checkbox"/> 一緒に避難する
名前	連絡先
<input type="checkbox"/> 避難のときに声をかける	<input type="checkbox"/> 避難のときに連絡が来る <input type="checkbox"/> 一緒に避難する

自治会の代表者

逃げどきマップ判定フロー

- ① お住まいの地域の逃げどきマップ (35 ~ 62 ページ) を開き、自宅を探しましょう。
- ② 自宅の色や模様を確認し、スタートから順にあてはまる答えの矢印に沿って進みましょう。
- ③ 「判定結果」と「洪水・土砂災害から命を守る行動」を参考に避難先を検討し、103 ページの記入欄に記入しましょう。



災害時の連絡・問い合わせ先

消防 (火事・救急・救助)

▶▶▶ 119

警察 (事件・緊急)

▶▶▶ 110

海上保安庁 (海の事故・事件)

▶▶▶ 118

行政機関

四日市市役所 (災害対策本部)	059-354-5234
四日市市消防本部 (火災の問い合わせ)	059-353-9999
救急医療情報センター (コールセンター)	059-229-1199

ライフラインに関すること

中部電力パワーグリッド四日市支社	0120-923-384
東邦ガス四日市営業所	059-353-9151
四日市市上下水道局	059-354-8355

交通情報・道路状況・気象情報

近鉄電車テレフォンセンター	050-3536-3957
JR東海テレフォンセンター	050-3772-3910
四日市あすなろう鉄道	059-351-1860
三岐鉄道	059-364-2141
伊勢鉄道	059-383-2112
日本道路交通情報センター	050-3369-6624
三重交通 四日市営業所 (バス)	059-323-0808
三岐鉄道 自動車部 富田営業所 自動車区	059-365-9106
気象ガイダンス	059 + 177

災害用伝言ダイヤル 171

災害時には電話がつながりにくくなります。
「災害用伝言ダイヤル 171」に電話をかけると、伝言の録音や再生ができます。



災害用伝言板

NTT 及び携帯電話会社各社が提供する「災害用伝言板」は、災害時、インターネット接続が可能な場合に利用できます。

Web 171 (NTT)

URL <https://www.web171.jp/>



ソフトバンク / Y!mobile

URL <http://dengon.softbank.ne.jp>



NTT docomo

URL <http://dengon.docomo.ne.jp>



au (KDDI)

URL <https://dengon.ezweb.ne.jp>



※災害用伝言板は、大きな災害が発生したときに提供が開始されます。サービスの詳細については、NTT 及び携帯電話会社各社の説明を参照してください。

地区ごとのマップの掲載ページ

	逃げどきマップ (洪水・土砂災害)		高潮 ハザードマップ		内水氾濫 ハザードマップ		津波ハザードマップ			
	マップ	掲載ページ	マップ	掲載ページ	マップ	掲載ページ	浸水深		到達時間	
ちゅうぶ 中部地区	マップ 9・12	掲載ページ 51～52、57～58	マップ 1・2	掲載ページ 67～70	マップ 1・2	掲載ページ 73～76	マップ 1・2	掲載ページ 83～86	マップ 1・2	掲載ページ 87～90
とみすはら 富洲原地区	マップ 5	掲載ページ 43～44	マップ 1	掲載ページ 67～68	マップ 1	掲載ページ 73～74	マップ 1	掲載ページ 83～84	マップ 1	掲載ページ 87～88
とみだ 富田地区	マップ 5・9	掲載ページ 43～44、51～52	マップ 1	掲載ページ 67～68	マップ 1	掲載ページ 73～74	マップ 1	掲載ページ 83～84	マップ 1	掲載ページ 87～88
はづ 羽津地区	マップ 5・9	掲載ページ 43～44、51～52	マップ 1	掲載ページ 67～68	マップ 1	掲載ページ 73～74	マップ 1	掲載ページ 83～84	マップ 1	掲載ページ 87～88
ときわ 常磐地区	マップ 8・9・ 11・12	掲載ページ 49～52、55～58	マップ 1・2	掲載ページ 67～70	マップ 1・2	掲載ページ 73～76	マップ 2	掲載ページ 85～86	マップ 2	掲載ページ 89～90
ひなが 日永地区	マップ 11・12・ 13・14	掲載ページ 55～62	マップ 2	掲載ページ 69～70	マップ 2	掲載ページ 75～76	マップ 2	掲載ページ 85～86	マップ 2	掲載ページ 89～90
よごう 四郷地区	マップ 10・11	掲載ページ 53～56	マップ 2	掲載ページ 69～70	マップ 2	掲載ページ 75～76				
うつべ 内部地区	マップ 11・13・ 14	掲載ページ 55～56、59～62			マップ 2	掲載ページ 75～76				
しおはま 塩浜地区	マップ 12・14	掲載ページ 57～58、61～62	マップ 2	掲載ページ 69～70	マップ 2	掲載ページ 75～76	マップ 2	掲載ページ 85～86	マップ 2	掲載ページ 89～90
おやまだ 小山田地区	マップ 7・10・ 11・13	掲載ページ 47～48、53～56、59～60								
かわしま 川島地区	マップ 7・8・ 11	掲載ページ 47～50、55～56								
かんざき 神前地区	マップ 8	掲載ページ 49～50								
さくら 桜地区	マップ 6・7・8	掲載ページ 45～50								
みえ 三重地区	マップ 2・4・ 8・9	掲載ページ 37～38、41～42、49～52			マップ 1	掲載ページ 73～74				
あがた 県地区	マップ 3・4・8	掲載ページ 39～42、49～50								
やさと 八郷地区	マップ 2・4・5	掲載ページ 37～38、41～44			マップ 1	掲載ページ 73～74				
しもの 下野地区	マップ 1・2・4	掲載ページ 35～38、41～42								
おおやち 大矢知地区	マップ 2・4・ 5・9	掲載ページ 37～38、41～44、51～52	マップ 1	掲載ページ 67～68	マップ 1	掲載ページ 73～74				
かわらだ 河原田地区	マップ 13・14	掲載ページ 59～62	マップ 2	掲載ページ 69～70	マップ 2	掲載ページ 75～76				
すいざわ 水沢地区	マップ 6・7・ 10	掲載ページ 45～48、53～54								
ほぼ 保々地区	マップ 1	掲載ページ 35～36								
かいそう 海蔵地区	マップ 9	掲載ページ 51～52	マップ 1	掲載ページ 67～68	マップ 1	掲載ページ 73～74				
きょうほく 橋北地区	マップ 9・12	掲載ページ 51～52、57～58	マップ 1・2	掲載ページ 67～70	マップ 1	掲載ページ 73～74	マップ 1	掲載ページ 83～84	マップ 1	掲載ページ 87～88
くす 楠地区	マップ 14	掲載ページ 61～62	マップ 2	掲載ページ 69～70	マップ 2	掲載ページ 75～76	マップ 2	掲載ページ 85～86	マップ 2	掲載ページ 89～90
							地震ハザードマップ°(市全域)		掲載ページ 79～80	

発行 四日市市
 企画・編集 四日市市危機管理課、(株)アイ・ディー・エー社会技術研究所
 監修 片田敏孝(東京大学大学院情報学環特任教授)

問い合わせ先 四日市市危機管理課

TEL : 059-354-8119
 FAX : 059-350-3022

本書に掲載した地図の一部は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報 20万)及び基盤地図情報を使用した。(測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R4JH644)
 本書に掲載した地図の一部は、「国土数値情報(河川データ、市町村役場、警察署、消防署)国土交通省」を使用した。